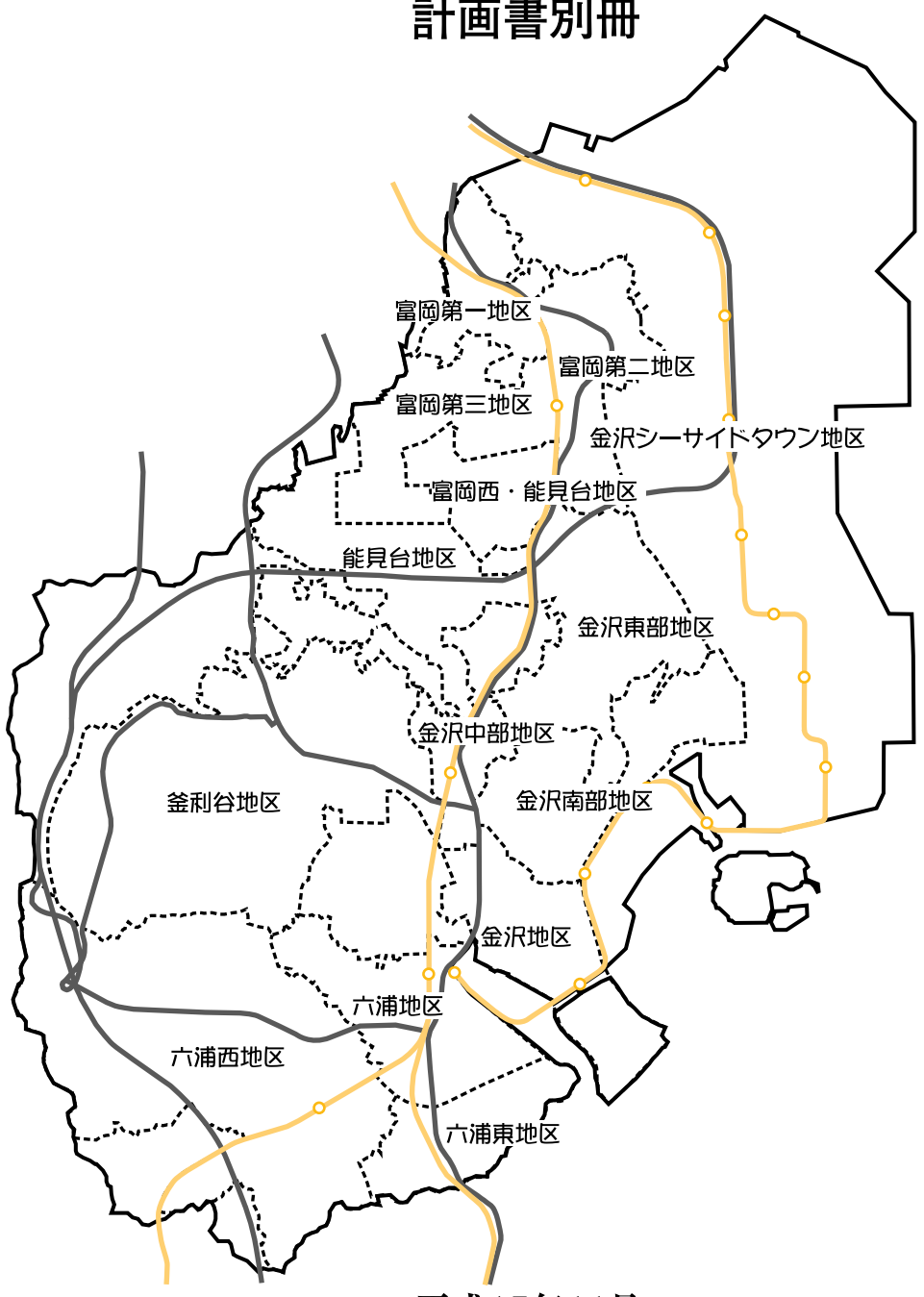


# 金沢区の未来設計図

～ 金沢区地域福祉保健計画 ～

## 計画書別冊



平成17年11月

金 沢 区 役 所

# 目 次

1 道しるべ（地区行動指針）	
（1）富岡第一地区	2
（2）富岡第二地区	6
（3）富岡第三地区	10
（4）富岡西・能見台地区	14
（5）能見台地区	18
（6）金沢シーサイドタウン地区	22
（7）金沢東部地区	26
（8）金沢中部地区ー福祉のまちづくり重点推進地区ー	30
（9）金沢南部地区	34
（10）金沢地区	38
（11）六浦東地区	42
（12）六浦地区	46
（13）六浦西地区	50
（14）釜利谷地区	54
2 手作り計画（団体行動指針）	59
（1）金沢区社会福祉協議会 当事者団体部会	60
（2）金沢区社会福祉協議会 ボランティア部会	64
3 分科会報告	
（1）はじめに	
ア 策定委員会の進め方	67
イ 区民の関心の高い領域	67
ウ テーマの設定	67
エ 分科会の設置について	68
（2）A分科会（健康・保健分野）	
ア 検討の経過	69
イ 検討の範囲	69
ウ 健康・保健分野の現状	70
エ 健康・保健分野における主な問題点	71
オ 健康・保健分野における主な課題	71
カ 健康・保健分野における金沢区の将来像	72
キ 健康・保健分野における目標達成に向けた取り組み	72



(3) B分科会（地域の支えあい・助け合い分野）	
ア 検討の経過	74
イ 検討の範囲	74
ウ 支えあい・助け合い分野の現状	74
エ 支えあい・助け合い分野における主な問題点	74
オ 支えあい・助け合い分野における金沢区の将来像	75
カ 支えあい・助け合い分野における具体的な将来像	75
キ 支えあい・助け合い分野における具体的な将来像の関係	76
ク 支えあい・助け合い分野における目標達成に向けた取り組み	76
(4) C分科会（情報・相談分野）	
ア 検討の経過	77
イ 検討の範囲	77
ウ 情報・相談分野の現状	78
エ 情報・相談分野における主な問題点	78
オ 連続的に変化する情報提供と相談支援の関係	79
カ 情報・相談分野における主な課題	79
キ 情報・相談分野における金沢区の将来像	79
ク 情報・相談分野における目標達成に向けた取り組み	80
4 区民アンケート調査結果報告書	
(1) 調査目的・調査設計・回収結果	83
(2) 集計結果の概要	84
(3) 単純集計結果	85
(4) 50の提案（自由意見から）	107
(5) クロス集計結果	111
(6) 調査票	136

# I 道しるべ（地区行動指針）

各地区の道しるべ（地区行動指針）は、区内14の地区で地域の住民、地域ケアプラザの職員などの福祉保健関係者が、自ら地域のこと、“こうなったらいいな”という将来像について話し合い、それを実現するために目標を定め、目標を達成する取り組みのアイデア等をまとめたものです。

それぞれの地域の良さを尊重し、より住みやすい地域をめざすために、地区懇談会に参加者された皆さんによって取り決めた目標です。

地区懇談会は平成16年の10月から平成17年3月の間に合計41回開催され、のべ1,205の方が参加されました。参加された方々一人ひとりの意見を大切に、地域住民が主体となって「道しるべ」が作り上げられました。

## 地区懇談会の開催状況等

地区名	開催日				延べ参加者数
富岡第一地区	10月26日	11月25日	1月25日		131人
富岡第二地区	10月17日	11月28日	12月12日		97人
富岡第三地区	1月29日	2月15日			88人
富岡西・能見台地区	1月22日	2月19日	3月19日		52人
能見台地区	10月24日	11月6日	11月20日		43人
金沢シーサイドタウン地区	10月26日	11月26日	1月28日	3月4日	106人
金沢東部地区	11月30日	12月21日	1月25日		62人
金沢中部地区	12月10日	1月31日			64人
金沢南部地区	11月14日	11月27日	12月12日		123人
金沢地区	11月20日	12月4日	1月8日		92人
六浦東地区	10月28日	11月11日	12月7日		66人
六浦地区	11月19日	12月9日	1月13日		54人
六浦西地区	1月20日	2月3日	2月24日		65人
釜利谷地区	1月22日	2月5日	2月19日		162人

富岡第一地区とは・・・。

人口：約 9,200人 世帯数：約 3,800世帯

金沢区の最北に位置しており、北・西は磯子区に隣接しています。富岡公園を南とした地形で丘陵地を開発した坂道の多い住宅街が立ち並んでいます。国道16号線が南北に走行し、富岡西一丁目の北側から二丁目の東側を京急本線が通り、富岡西二丁目南に富岡駅が位置しています。この地区は、富岡西一丁目、二丁目、富岡東一丁目の七つの町内会・自治会で構成されています。

富岡周辺には多くの丘が集まっていることから「十三岡（とみおか）」と呼ばれた説と、白い雉を捕って帝に献じ、その白雉の霊を慰めるために塚を造ったため「鳥見ヶ丘」と呼ばれ、これが「富岡」になったとの説があります（「富岡散策ガイドマップ」より引用）。町名は京急本線を境に西側の地区は「富岡西」、東側の地区は「富岡東」とわかりやすく名付けられています。



富岡公園



もちつき大会

私たちの街の良いところ（取り組み）

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

- 高齢者の食事会やサロン事業、寿会等による誕生日会の開催や「お元気ですかコール」による安否確認、声かけなど、高齢者を見守る体制ができています。
- 子どもが多く、お祭りや運動会、敬老の集いなどの多岐にわたる行事が非常に盛んで、老人会とのコミュニケーションも実施されています。
- 子ども会では、年に1度東京ディズニーランドに行くなど、いろいろな行事・イベントが企画され、喜ばれています。
- 非常時に備え、町内会では水やテントを準備しているほか、あいさつ・声かけ運動によるコミュニケーションの強化、近隣同士の触れ合いを大切に、パトロール以外でも防犯・防災に力を注いでいます。
- 新しく来た人が活発に活動してくれており、人口の増加とともに街の活性化につながっています。

キャッチフレーズ

## みんなの顔が見える街

サブテーマ i : ふれあいあいさつにこにこ元気

ii : 安全で安心、きれいな街

私たち富岡第一地区で暮らす住民は、将来の街の姿が「みんなの顔が見える街」となるよう、以下の四つの目標を設定し、地区内で暮らす一人ひとりが各組織、行政、事業者などと協力し、以下の取り組みを行っていきます。

### 目標・取り組み

取り組みの主体として  
期待される先

#### 目標 1 : 世代を超えて気軽に交流し合える地域づくり

##### ★すぐ取り組めること

- ・家庭の中であいさつを大切にしていく。【地域】
- ・地域の皆が顔見知りになるよう、ひとりひとりが心がける。【地域】
- ・近所同士で声かけを行い、隣近所で何でも話せるような関係をつくる。【地域】
- ・地域行事に参加して地域の方との交流を図る。【地域】
- ・高齢者が活躍するまちをつくる。【地域】
- ・高齢者の生活を支援する。【地域】
- （ゴミ出しなどで困っていたら声かけしたり、近所で対応する）【地域、行政】
- ・「お元気サロン」の活性化を図る。【地域】  
（開催回数を増やしたり、年齢制限を下げるなど）
- ・スポーツセンターや公園をもっと活用し健康づくりを進める。【地域】

##### ★少し時間がかかること

- ・地区の方が集う場所（催し物、交流の場）を確保する。【地域、行政】
- ・行事などの活動の人材（キーパーソン）を増やす。【地域】
- ・老人会などで昔遊び等を企画し、子どもが参加できる行事を検討する。【地域】
- ・「お元気サロン」に行くまでの移動手段を検討していく。【地域】
- ・日中独りになる高齢者にも「お元気コール」（電話）をする。【地域】
- ・行政がゴミを個別収集してくれるようお願いする。【地域】

## 目標・取り組み

## 取り組みの主体として 期待される先

### 目標2：子どもを見守る地域にする

#### ★すぐ取り組めること

- ・子育て支援グループをもっと増やす。【地域、行政】
- ・子育て世代の母親や子どもを見守る高齢者をつくる。【地域】
- ・若い母親同士の集まりを増やす。子どものいる家庭同士の交流を図る。【地域】
- ・子どもたち同士の他地区との交流の場、機会をつくる。【地域】
- ・子どもにあいさつ等の声かけをする。【地域】
- ・子育て情報を受けやすい環境にする。【地域、行政】
- ・下校中の子どもを見守る。【地域】

#### ★少し時間がかかること

- ・子どもの遊び場を確保する。【地域】
- ・子どもを見守る。【地域】
- ・地域で子育ての情報交換の場をつくる。【地域、行政】
- ・子育て問題を抱えていても話し合いの場に出て来られない母親を支える。【地域、行政】

### 目標3：安全で安心できるまちづくり

#### ★すぐ取り組めること

- ・皆が地域のことに関心を持つようにする。（回覧板を読ませる工夫が必要）【地域】
- ・地域内にある公園（広場）の清掃活動を行う。【地域】
- ・不審車両、不審者を排除する。【地域、行政】
- ・高齢者・障害者などの把握に努める。【地域、行政】
- ・老人会活動として、警察と協力して駐車違反の取り締まり等を行う。【地域、行政】
- ・子どもと一緒に通学路の点検を行う。【地域】
- ・防犯パトロールを強化する。【地域】

#### ★少し時間がかかること

- ・地区巡回バスの運行など、交通の便を良くする。【地域・行政】
- ・道路のバリアフリー化を行う。（歩道橋と道路との段差を解消する。）【行政】

### 目標4：きれいな街づくり

#### ★すぐ取り組めること

- ・ゴミ分別を徹底してきれいな街にする。【地域】
- ・公園の整備や樹木の管理を行う。【地域、行政】
- ・街路樹、生垣、交通標識などの手入れ、整備を行う。【地域、行政】

#### ★少し時間がかかること

- ・高齢者や独居高齢世帯等、ゴミ分別が分からず困っている人を手伝う。【地域】
- ・収集後の清掃を行う。【地域】

## 富岡第一地区懇談会

富岡第一地区では、チラシ回覧及び掲示板、区版広報掲載により地区懇談会開催の広報・周知を行い、以下の日程で3回の地区懇談会を開催しました。

回数	日時	場所	参加人数	グループ数
第1回	平成16年10月26日(火) 10:00～	連合町内会館	45人	6グループ
第2回	11月25日(木) 10:00～	小田コミュニティーハウス	44人	6グループ
第3回	平成17年 1月25日(火) 10:00～	小田コミュニティーハウス	42人	6グループ



## 地区懇談会 参加者の声

- 雨の中、多くの人が集まりとてもにぎやかに懇談会ができてよかった。特に3回目は全体でキャッチフレーズを決める時も活発に意見が出され、時間が足りないくらいだった。
- 全体を通して、楽しんで参加できた。
- 連合地区全体で住民同士のコミュニケーションやつながりのきっかけができ、大変良い機会だったと思う。計画書に必要な取り組みが掲載されるだけで終わらないよう、これから来年度へ向け、どのように取り組みを進めて行けば良いのかを、このような懇談会を継続し、行政とともに考えていけたら良いと思う。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080） eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp



横浜市金沢区

## 富岡第二地区 「道しるべ」

いい人いい町いいふれあい  
いいこじん 金沢  
金沢区地域福祉保健計画

富岡第二地区とは・・・。

人口：約 7,100人 世帯数：約 3,200世帯

金沢区の中心より北に位置しており、北に富岡総合公園、東に富岡八幡宮・富岡八幡公園、東南に長浜公園に接しています。富岡八幡公園の前には船溜まりがあり、釣りやボート遊び、水鳥の観察等、区民の憩いの場所となっています。交通網は南北に京急線が走り富岡駅・能見台駅があり、国道16号線（横須賀街道）も位置しています。南には県立循環器呼吸器病センターがあります。

地区は富岡3～6丁目で構成され、古くから著名人が多く来住し、別荘文化があります。近代日本画の大家である旧川合玉堂別邸（名付けて「二松庵<sup>にしようあん</sup>」横浜市指定有形文化財）や、小説家 直木三十五の晩年ゆかりの地などがあります。横浜市指定民族無形文化財「祇園舟」という古くからの行事も行われています。海を望む景観にも恵まれ、明治時代は横浜から金沢へ約1時間で来る船の利用者は多く船上から風光明媚な金沢の海岸線を鑑賞したものでした。現在は街のにぎわいと歴史や自然が融合した魅力ある生活環境を創りだしています。



### 私たちの街の良いところ（取り組み）

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

- 台風時に壊れた看板をすぐ直したり、空き巣が入ると掲示板で注意を促したり、ごみが置かれていると注意するなど、物事が起きた際の地区役員の方々の対応が早いです。
- 「青少年を見守る仲間の会（青少年指導員）」が仲間の印・ステッカーを貼るなどし、活発に活動しています。
- 地区には母親のふれあいや情報交換を目的とした「フリースペースころころ」や小・中学校との交流を行う「ふれあい交流会、ふれあいシート運動」、学校開放を活用した中・高生が自由に集える「みんなのたまり場」のほか、「老人ふれあい昼食会」、「ふれあいネットワーク」、「童謡を歌う会」など、民生委員・児童委員を中心に多くの活動が活発に行われています。

キャッチフレーズ

## 広げよう！笑顔であいさつ近所の輪

私たち富岡第二地区で暮らす住民は、将来の街の姿が「隣近所同士が笑顔であいさつできる街」となるよう、以下の九つの目標を設定し、地区内で暮らす一人ひとりが各組織、行政、事業者などと協力し、以下の取り組みを行っていきます。

### 目標・取り組み

#### 目標 1：地域の活動が皆の目にとまるよう、宣伝の仕方を工夫します

##### ★すぐ取り組めること

- ・掲示板などの看板を有効に活用します。
- ・回覧板の内容を、わかりやすく見やすい工夫をします。
- ・回覧が止まらないような仕組みを検討します。

#### 目標 2：リーダーの育成を行います

##### ★すぐ取り組めること

- ・行事開催の案内で協力者の募集も兼ねるようにします。
- ・行事などでやる気のある人を見つけ、スカウトしていきます。

##### ★少し時間がかかること

- ・役員やリーダーなど、自発的にやりたい人がやれるシステムをつくります。
- ・30代、40代をターゲットにした参加しやすいイベントを企画・実施します。

#### 目標 3：隣近所に声をかけあえる地域にします

##### ★すぐ取り組めること

- ・地域の方に役員の役割を知ってもらうようにします。
- ・各種イベントを開催して顔見知りになる機会を増やします。

##### ★少し時間がかかること

- ・町内ごとの集会所の設置を要請し続けます。

#### 目標 4：異世代の交流を実施します

##### ★すぐ取り組めること

- ・笑顔・あいさつ・声かけをしていきます。
- ・世代間交流ができる場づくりを充実させていきます。

##### ★少し時間がかかること

- ・老人会・子ども会・青少年指導員が協力しあえる関係をつくります。
- ・子どもが参加できるようなイベントを企画・実施します。



## 目標・取り組み

### 目標5：顔の見えるまちづくりを行います

#### ★すぐ取り組めること

- ・町内パトロールの実施を検討します。

#### ★少し時間がかかること

- ・家庭・地域内で一人一人が小さな役割、責任を持てるようにします。
- ・清掃活動を拡大させ、世代間交流に発展させていきます。
- ・若い夫婦の交流の場を検討していきます。
- ・学校帰路の防犯対策を強化します。

### 目標6：老人福祉センターのミニ版を地区社協につくります

#### ★すぐ取り組めること

- ・ケアプラザのホールを活用し健康づくりの実施を検討します。
- ・高齢者が相談しやすい環境づくりを進めます。

### 目標7：健やかな子ども・青少年を育てます

#### ★すぐ取り組めること

- ・登下校中の子どもたちに声かけをしていきます。
- ・子ども会の組織づくりを進めます。
- ・昔遊び等を取り入れた行事を企画・実施します。

#### ★少し時間がかかること

- ・ケアプラザと地域の学校との交流を図ります。
- ・子育てサロンの開設を検討します。

### 目標8：地域で健康づくりを進めます

#### ★すぐ取り組めること

- ・健康づくり体操を広めていきます。
- ・誰もが気軽に参加できるような健康に関するイベントを開催します。
- ・健康についての講演会等へ積極的に参加できるように工夫します。

### 目標9：いろいろな行事を通じ、地域の連携をつくっていきます

#### ★すぐ取り組めること

- ・笑顔であいさつ・声かけをしていきます。
- ・皆が興味を持てる、魅力を感じられる行事を企画・実施します。

#### ★少し時間がかかること

- ・ボランティアの発掘をしていきます。
- ・行事への参加者が偏らないように工夫します。

## 富岡第二地区懇談会

富岡第二地区では、第1回を地区役員等への説明会を兼ねた開催とし、第2回からチラシ回覧及び区版広報掲載により地区懇談会開催の広報・周知を行い、以下の日程で3回の地区懇談会を開催しました。

回数	日時	場所	参加人数	グループ数
第1回	平成16年10月17日(日) 14:00～	富岡会館	43人	—
第2回	11月28日(日) 15:00～	富岡会館	26人	3グループ
第3回	12月12日(日) 15:00～	富岡会館	28人	3グループ



## 地区懇談会 参加者の声

- 今回の地区懇談会では、地区内のあらゆる立場の人が多く集まり、活発な討議がなされたため、大変有意義で、実りのあった会議であったと思う。
- 初めての地区懇談会であり、いろいろな人の集まる場であったのでよかったと思う。
- 地区懇談会でいろいろな意見が出されたが、この後はどうなっていくのか興味深い。楽しみである。
- 富岡第二地区では多くの方の意見集約ができたので、あとはすぐ取り組めるところから、小さいことでも実行するのみです。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080） eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp

横浜市金沢区

## 富岡第三地区 「道しるべ」

いい人いい町いい未来あり  
いいこと金沢  
金沢区地域福祉保健計画

富岡第三地区とは・・・。

人口：約 10,800人 世帯数：約 4,400世帯

金沢区の中心より北に位置し、北西部は磯子区に隣接しています。地区には公園が多く点在しており、緑が多く自然豊かな地域です。南北に京急線が走行し、富岡西七丁目の西側に京急富岡駅があります。富岡第三地区は、富岡西三～五丁目、七丁目の五つの町内会で構成されています。

富岡小学校通りは、富岡の街を東西に結ぶ唯一の地区幹線道路で、商店や施設が建ち並び生活主軸として買い物や通勤途中の人のにぎわいを見せています。富岡川せせらぎ緑道は富岡駅から富岡小学校の西側を住宅街に沿って整備されてできた緑道で、上部に小川と散策路をつくりました。周辺に残る畑や緑深い山の斜面と調和し、地域の生活に潤いと安らぎをもたらす水辺の小径として親しまれています。平成12年には、「横浜・人・まち・デザイン賞」（まちなみ景観部門）を受賞しました。



### 私たちの街の良いところ（取り組み）

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

- ボランティア活動が活発な地域で、その活動も多岐にわたっています。（ひとり暮らし高齢者・日中ひとり暮らし高齢者、障害者等への配食や、家事他）
- ボランティア組織はじめ地域の役員が、地域の子育て関係・中途障害者関係・高齢者の配食などの課題に連携して取り組んでいます。
- 老人会でスタートした防犯パトロール活動によって、町内会が主体に取り組みつつあります。
- 男性中心のメンバーでパトロールを実施している地区があり、（60代中心）男性同士の良いコミュニケーションの場になっています。
- 実際に体験した事例（上手く地域で連携して対応できた）を生かし、その情報を発信して見守りや緊急時の対応についての勉強会を、地域の役員やボランティア、ケアプラザが開催した。この他ボランティアによるバスハイクの企画実施等、ひとつのことから工夫をして実施しています。
- ゴミマップを婦人部で作成して分別への理解に役立てたり、分別を話題にしてコミュニケーションや取組みが町内で活発に行われている地域があります。

キャッチフレーズ

## 安心して楽しく住める富岡第三地区

私たち富岡第三地区で暮らす住民は、将来の街の姿が「安心して楽しく住める街」となるよう、以下の7つの目標を設定し、地区内で暮らす一人ひとりが各組織、行政、事業者などと協力し、以下の取り組みを行っていきます。

### 目標・取り組み

#### 目標1：防犯・防災に関するネットワークづくり（情報交換）を行います

##### ★すぐ取り組めること

- ・日常の会話で防犯に関する情報交換を行います。
- ・多くの人が防犯の腕章を活用できるようにします。
- ・避難場所や防災拠点の周知を徹底します。
- ・防犯活動等を通して地域でコミュニケーションをとるよう努めます。

##### ★少し時間がかかること

- ・多様な組織のネットワーク化により安全対策を行っていきます。
- ・町内単位等の小単位で防犯・防災に関する組織活動を行っていきます。

#### 目標2：イベント等の開催により、世代間交流を進めます

##### ★すぐ取り組めること

- ・高齢者が遊び等を子どもに教える場を企画・実施します。

##### ★少し時間がかかること

- ・世代間交流の場として、学校の空教室の活用を検討していきます。
- ・世代間交流の場として、地域ケアプラザの活用を検討していきます。
- ・新たな世代間交流の場として、公園等の活用を検討していきます。

#### 目標3：子育てを地域で支えられるようにします

##### ★すぐ取り組めること

- ・地域ケアプラザのフリースペース的活用を検討していきます。

##### ★少し時間がかかること

- ・子離れ世代の人が、子育て世代を支えていく仕組みを検討します。
- ・学校の空教室のプレイルーム的活用を検討していきます。

## 目標・取り組み

### 目標 4：男性等のボランティア人材の確保に努めます

#### ★すぐ取り組めること

- ・誰もが楽しんで取り組めるグループづくりを行います。
- ・退職者等を中心にボランティア募集を行います。

#### ★少し時間がかかること

- ・趣味的活動からボランティア活動に移行できるような仕組みを検討します。
- ・ボランティア等が気軽に集まれる場の検討を行っていきます。
- ・ボランティア活動を行うリーダー的人材を養成します。

### 目標 5：町内単位での情報交換手段について検討していきます

#### ★すぐ取り組めること

- ・町内会館や地域ケアプラザの情報拠点としての活用を検討していきます。

#### ★少し時間がかかること

- ・定期的な地区懇談会の開催について検討していきます。
- ・町内単位でのホームページの立ち上げについて検討していきます。

### 目標 6：高齢者や障害者にやさしい環境づくりを行います

#### ★すぐ取り組めること

- ・困った時に近所で支えあい、助け合える関係づくりに努めます。
- ・高齢者のゴミ出し等を地域で支援する仕組みを検討します。

#### ★少し時間がかかること

- ・高齢者や障害者の移動手段について検討していきます。
- ・必要に応じて地域のバリアフリー環境整備を各種機関に要請していきます。

### 目標 7：ゴミ分別等のマナーが守れるようにします

#### ★すぐ取り組めること

- ・マナーが守れるよう、互いにアドバイスをしあうようにします。
- ・ゴミ収集に関して環境事務局と連携を図っていきます。

#### ★少し時間がかかること

- ・収集場所ごとの責任について検討していきます。
- ・ゴミ分別に関する外国人への対応について検討していきます。

## 富岡第三地区懇談会

富岡第三地区では、チラシ回覧及び区版広報掲載により地区懇談会開催の広報・周知を行い、以下の日程で2回の地区懇談会を開催しました。

回数	日時	場所	参加人数	グループ数
第1回	平成17年 1月29日(土) 10:00～	富岡地域ケアプラザ	53人	—
第2回	2月15日(火) 18:00～	富岡地域ケアプラザ	35人	4グループ



## 地区懇談会 参加者の声

- 多くの人が集まり、活発に意見が出て有意義な時間だったと思う。こういう意見をいう場が、今までなかった。
- 地域にはいろんな役員さんがいて、実に様々な取り組みをされていて、しかもいろんな問題が起きている。それも町内毎に違う、ということを知った。
- この地区懇談会では何をやるのか興味があったが、参加して話しをすることで地域の皆の考えていることがわかった。また地域の情報を知ることもできて、よかったと思う。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080） eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp



横浜市金沢区

## 富岡西・能見台地区 「道しるべ」

いい人いい町いい未来  
いいこじん 金沢  
金沢区地域福祉保健計画

富岡西・能見台地区とは・・・。

人口：約 8,100人 世帯数：約 3,400世帯

富岡西・能見台地区は金沢区のほぼ中央部に位置し、京浜急行線の能見台駅から西側に伸びる商店街を中心として広がる丘陵地の住宅街と能見台駅南西側の工場跡地に建設された大規模なマンション群からなる地域です。能見台という町名は金沢八景を見晴らした「能見堂」（能見台森に遺跡が保存されている）に因んで名付けられました。

町名ではおおよそ能見台通、富岡西6丁目、富岡東の地区で5つの町内会からなります。

能見台通の商店街を中心に広がる地域は昭和43年ころから宅地開発された地域です。能見台東地域は工場跡地が平成8年から開発され現在18棟約2,000戸の街になっています。

能見台東地域には能見台地域ケアプラザ、障害者地域活動ホーム、特別養護老人ホーム、高齢者短期入所施設、地区センターと多くの施設が整備されています。



### 私たちの街の良いところ（取り組み）

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

- 老人クラブの中に青年部をつくり、民生委員児童委員を入れ、クラブ内での助け合いを行っています。
- 盆踊り大会や餅つき大会、地域の祭りなどの行事の伝承や、食のありがたさの伝承などを子どもたちに行っています。
- 町内会内のサークルやミニデイサービスなどのボランティア、カルチャースクール等の活動が活発で、多くの人と知り合うきっかけとなっています。
- 夜間・年末の防犯パトロールの実施は勿論、看板による啓発活動など、防犯活動が活発です。
- 町内会報をパソコンによりきれいに作成し、毎月全戸配布している町内会があり、わかりやすく、読みやすいと評判です。
- 地域の中にはたくさんの公園があり、子どもたちの遊ぶ場所が充実しています。

キャッチフレーズ

## 心地よく暮らせる街 富岡西・能見台 ～明日が待ち遠しい街～

私たち富岡西・能見台地区で暮らす住民は、将来の街の姿が「心地よく暮らせる街」となるよう、以下の5つの目標を設定し、地区内で暮らす一人一人が各組織、行政、事業者などと協力し、以下の取り組みを行っていきます。

### 目標・取り組み

### 取り組みの主体として 期待される先

#### 目標1：世代間の交流に取り組みます

##### ★すぐ取り組めること

- ・近隣どうして挨拶や声掛けを進めます。【住 民】
- ・家族や街ぐるみで参加できる定期的なイベントを企画・実施します。【町内会、地区社協、学 校】
- ・幼稚園、小・中学校との連携を進めます。【町内会、地区社協、学校（幼稚園）】
- ・地域ぐるみで子育てサポートに取り組みます。【住 民、町内会、行 政】

##### ★少し時間がかかること

- ・町内会の機能を有効に活用し、交流を盛んにしていきます。【町内会】
- ・交流できる場所（機会）づくりを進めます。【町内会、ケアプラザ】
- ・地域と行政が協働して取り組みます。【町内会、行 政】

#### 目標2：安全・安心な街づくりを進めます

##### ★すぐ取り組めること

- ・小地域単位での防犯パトロールに取り組みます。【町内会、警 察】
- ・回覧や声掛け等により地域の情報を共有します。【町内会、学 校】

##### ★少し時間がかかること

- ・地域の防犯環境の整備について検討していきます。【行 政、警 察】
- ・交通安全対策を進めます。【行 政、警 察】



## 目標・取り組み

## 取り組みの主体として 期待される先

### 目標3：美しい街づくりを進めます

#### ★すぐ取り組めること

- ・ゴミの分別マナーを守ります。
- ・静かな生活環境の維持に取り組みます。

【住民、環境事業局】

【地 域】

#### ★少し時間がかかること

- ・町内会の機能を有効に活用し、美しい街づくりに取り組みます。

【町内会】

### 目標4：健康で過ごせる街にします

#### ★すぐ取り組めること

- ・老人会やサークル活動を活発にします。
- ・活動的な暮らしの楽しさを伝えていきます。

【住 民、町内会、ケアプラザ】

【住 民、ケアプラザ】

#### ★少し時間がかかること

- ・町内会の機能を有効に活用し、健康づくりに取り組みます。

【町内会、学 校、病 院、ケアプラザ】

### 目標5：駅前から誇れる街づくりを進めます

#### ★すぐ取り組めること

- ・公共の用地の利用について、話し合いを進めます。
- ・安心して歩ける環境づくりに取り組みます。

【行 政、地権者】

【行 政、警 察】

#### ★少し時間がかかること

- ・駅前通りの環境改善について取り組みます。
- ・魅力のある活力のある商店街づくりに取り組みます。

【町内会、行政、商店街、地権者】

【住 民、地 域、商店街、商 店】

## 富岡西・能見台地区懇談会

富岡西・能見台地区では、チラシ回覧及び区版広報掲載により地区懇談会開催の広報・周知を行い、以下の日程で3回の地区懇談会を開催しました。

回数	日 時	場 所	参加人数	グループ数
第1回	平成17年 1月22日(土) 13:30～	能見台通町内会館	15人	2グループ
第2回	2月19日(土) 13:30～	能見台通町内会館	19人	2グループ
第3回	3月19日(土) 13:30～	能見台通町内会館	18人	2グループ



## 地区懇談会 参加者の声

～参加者アンケートから～

- 結論はかなり希望的な理想に近いものであったが、3回にわたり熱心な人達との話し合い、交流ができたことが大きな成果であった。このような話し合いの場は議題は異なっても非常に有意義だと思います。
- 私達が話し合ったことが街づくりの土台の1つになると思うと明日が待ち遠しいですね。もっともっと住み易い街になるようにしてゆくには一人ひとりの意識も大切ですね。
- 地域の方の顔がわかり良かった。自分の住んでいる町に改めて親しみを感じた。いつまでも住みよく、美しく、キャッチフレーズの様な町をと思いを深めた。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080） eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp

横浜市金沢区

## 能見台地区 「道しるべ」

いい人いい町いい未来  
いいこじん 金沢  
金沢区地域福祉保健計画

能見台地区とは・・・。

人口：約 11,600人 世帯数：約 3,900世帯

能見台地区は、京急能見台駅の北西に位置し、主として昭和50年代以降の宅地造成により、現在の町並みが形成されました。能見台一～六丁目及び能見台東の一部から成り、9つの自治会町内会があります。能見台の町名の由来である能見堂は、明治2年に焼失しましたが、能見台森に史跡があります。かつて、能見堂からは風光明媚な金沢の入海を一望することができ、いわゆる「金沢八景」発祥の地として知られています。

地区の南側には、金沢文庫駅を起点とする六国峠ハイキングコースが東西に延びています。この道は、東海道保土ヶ谷宿から金沢へ南下する金沢道と呼ばれた古道であり、釜利谷市民の森を抜けて尾根道を辿りながら、隣接する磯子区、栄区、港南区、そして鎌倉方面に行くことができます。



### 私たちの街の良いところ（取り組み）

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

能見台地区は、平成11年発足以来、一人ひとりの暮らしが幸せであり、ささえあい助け合うことが生活の一部（ごく普通のこと）であるような地域であり続けたいと、『顔の見える地域づくり』を目指し様々な活動をしています。

- 自主的なボランティア活動が活発です。（防犯パトロール、コミュニケーションをかねたお弁当の配達、まちの清掃活動等）
- 緑が多く、町並みが整備されています。
- 各子ども会同士が交流会を行っています。
- ボランティアグループ同士が交流会を行っています。

## 能見台地区 道しるべ

能見台地区では、地区の現状について自由な意見交換をする中で出された意見を参考に、地域全体として取り組むものとして「環境整備・環境美化」、「地域づくり・地域活動」、「防災・防犯」の三つのテーマを選び、グループに分かれてそれぞれのテーマについて意見交換を行いました。

### テーマ1：環境美化・環境整備

私たちの能見台地区は、戸建と集合住宅の混在する金沢区の中でも比較的新しいまちです。

緑も多く、道路も整備された恵まれた環境を守るため、各自治会・町内会では町内会での一斉清掃などの取り組みをしています。日常生活の中で必要とされることを積極的に行うことにより、地域の目指す「顔の見える地域づくり」が身近なものになっています。

しかしながら、ゴミのポイ捨て・夜間の騒音・空地への不法投棄など、環境に悪影響を及ぼす様々な問題が生じています。そのため、地域の方々の更なる環境意識を向上させるための啓発活動や、地域ぐるみの環境維持活動が求められています。

また、夜間でも安全に通行が可能のように、公園をはじめとして夜間人通りの少ない道にさらに街路灯を整備するなど、地域の方々が安心して快適に生活を送れるような環境整備が求められます。

### テーマ2：地域づくり・地域活動

私たちは、町内会活動など、地域活動の問題や課題、それらの解決に向けた今後の取り組みについて話し合いました。

能見台地区の町内会活動は現在、役員・参加者が固定化しているという問題を抱えています。一部の人のだけが活動を担い、新しい人がなかなか参加せず、固定化しています。おもな原因としては、住民同士のコミュニケーション不足、町内会活動のPR不足などが考えられます。

そこで、町内会活動に参加していない方々に、活動を実際に見て理解していただけるよう、気軽に参加できる機会を多く作る必要があります。どの世代も楽しく参加したくなるような、内容やPRの方法など、人の集め方にも工夫が必要でしょう。町内会活動に多くの住民が参加すれば、住民のつながりが生まれ、町全体が活性化します。そこから将来の能見台地区を担う人材を発掘し、育てることもできるのです。

最近、能見台地区では、子どもたちが、防災訓練や餅つきなど、地域の行事に参加するようになってきました。能見台地区が活性化するには、子どもたちの地域活動への参加は欠かせません。そのためには、さらに子どもたちが楽しく主体的に地域の活動に参加できる機会を増やしていくことが望まれます。例えば、地域の行事に子どもたちが、企画の段階から参加できる機会を作ることなどです。そうすれば、大人から子どもまで交流の機会が生まれ、住民同士の顔の見える関係ができるでしょう。

### テーマ3：防災・防犯

防災・防犯は日頃から一人ひとりの意識が大事なのは言うまでもありませんが、防災に関しては阪神淡路大震災から10年が経とうとしている中、住民一人ひとりの意識が薄れてきているのではないかと感じることがあります。より良い地域に向けて安心して安全に暮らせるまちをつくるため、私たちは地域の防災・防犯をテーマに地域の現状、今までの取り組みについて振り返ってみました。

防犯に関しては「防犯パトロールを行っている。」「町内会で防犯についての話し合いが進んでいる。」など、町内会での取り組みが話されましたが、一方で「戸建とオートロックのマンションに住む人との間で防犯に対する意識の相違がある。」「同じ町内に住んでいる人の顔が分からない。」などの問題も出されました。また、防災に関しては各地域防災拠点で工夫した防災訓練が実施されており、防災意識を高め、いざという時に役に立つ取り組みがなされています。しかし、「一人ひとりの防災に対する備えは十分だろうか。」「被災者である住民が自立的に行動ができるだろうか。」といった声も出されました。

より良い地域をつくるために、各防災拠点、町内会の保有する備蓄などの情報交換をする。医師や看護師など地域の人的資源を知っておく。普段から声を掛け合いお互いに知り合いになる。高齢者、障害者、育児中の人など災害時の弱者を普段のお付き合いで知っておく。緊急時に協力してくれるアマチュア無線家のグループを作る。地域で出来ること行政が担うべきことについて継続的に話し合える場を作っていくなど、多くのアイデアが出されました。

### 能見台地区社会福祉協議会から

#### ◆16年度事業計画抜粋

能見台地区は、この5年間で、大きな事業である「能見台地区フェスタ」、能見台消防出張所のご協力で「普通救急救命法講習会」、子ども会交流会、ボランティア活動への支援など皆様のご協力を頂きながら安定した活動ができるようになりました。

これからも地域に暮らす皆様がお互いにささえあい、助け合い、楽しく暮らしていけるような地域づくりをめざし努力します。

顔の見える地域づくりのきっかけとなるような事業の実行、また地域福祉に関する様々な情報を細やかに伝えることを今年度の目標とします。



## 能見台地区懇談会

能見台地区では多くの方の参画を得て地区の「道しるべ」をつくるために、地区社会福祉協議会が中心となって地区懇談会の準備を進めました。開催案内を各戸にお配りするなど積極的な取り組みをおこない、以下の日程で3回の地区懇談会を開催しました。

回数	日時	場所	参加人数	グループ数
第1回	平成16年10月24日(日) 13:30～	富岡西公園 グリーンハウス	15人	—
第2回	11月6日(土) 10:00～		14人	3グループ
第3回	11月20日(土) 10:00～		14人	3グループ

第1回は、地区社会福祉協議会のあゆみ及び活動状況についての報告の後に、自由な意見交換をいたしました。第2回及び3回は、グループに分かれて「環境整備・環境美化」、「地域づくり・地域活動」、「防災・防犯」の3つのテーマについて意見交換を行いました。



## 地区懇談会 参加者の声

- 今回の地区懇談会は、地域の活動を見直す良いきっかけになりました。
- 何がおきても対応できる地域、地域力のある地域づくりは毎日の細かい活動の積み重ねであることがよくわかりました。
- そとと支えあえる地域が良いですね。
- 地域の福祉とは、高齢者、子ども、障害者等いわゆる社会の弱者といわれる人だけが対象となるのではなく、そこに住むすべての人にとって、日頃から安全で安心して暮らせる街、幸せな生活が営める仕組みをつくることだということを知りました。また、そのためには、そこに住む人がお互いによく知り、理解し合い、助け合うことが何よりも大切なことだということを知りました。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080） eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp

横浜市金沢区

## 金沢シーサイドタウン地区 「道しるべ」

いい人いい町いい未来  
いいこじん 金沢  
金沢区地域福祉保健計画

金沢シーサイドタウン地区とは・・・。

人口:約 25,600人 世帯数:約 9,700世帯 (臨海地域を含む)

金沢シーサイドタウン地区は金沢区の北東に位置し、広大な埋立地に作られた街並みの並木1丁目から3丁目と富岡東二丁目からなる地域です。昭和49年から55年に埋め立て整備が行われ、横浜市のニュータウン事業として中高層住宅と低層住宅を組み入れて計画的に整備された街並みが南北に約5キロメートルにわたり並びます。

地域内の公共交通機関はJR京浜東北線の新杉田駅から京浜急行線金沢八景駅をつなぐ金沢シーサイドラインが地域内の東端を走っています。その他の最寄り駅は京浜急行線の富岡駅になります。

地域内中央には大規模な店舗と商店街が整備され、北部にもサブセンターとして商店街が整備されています。



### 私たちの街の良いところ (取り組み)

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

- ・ 緑の多く、海が近くにあるため環境が良く子どもから高齢者まで住みやすい街です。
- ・ 緑が育ち、街並みも整っていて、景観が良い街です。
- ・ 金沢緑道の歩道コースがウォーキングコースとしておすすめです。
- ・ 物価が安く、買物に便利で住みやすい街です。
- ・ 子どもを遊ばせやすい公園があるなど、公園が多い街です。
- ・ 近所の仲間がいて、住みやすい街と感じています。
- ・ 自治会とのお付き合いが上手くできている街です。
- ・ 色々なグループの活動が盛んな街です。
- ・ ボランティアによるサマーフェスタが定着し、活発な交流のある街です。

キャッチフレーズ

## 生涯住み続けたいと思う街

金沢シーサイドタウン地区で暮らす私たちは、将来の街の姿が「生涯住み続けたいと思う街」となるよう、以下の五つの目標をたて、地区内で暮らす一人ひとりが各組織、行政、事業者などと協力して次の取り組みを行っていきます。

### 目標・取り組み

### 取り組みの主体として 期待される先

#### 目標 1：異世代の交流・多様な文化の共生

##### ★すぐ取り組めること

- ・近所の声かけ、あいさつからはじめます。【住民・自治会・学校】
- ・高齢者の集まれる環境づくりに取り組みます。【地域・自治会・老人会・ケアプラザ・区役所】
- ・高齢者の知恵、技術を活かした交流を進めます。【自治会・地区社協・学校・企業・NPO等】
- ・地域住民が集まりやすい「場所」づくりに取り組みます。【地域・自治会・NPO・区役所】
- ・高齢者・定年者の活動の機会づくりに取り組みます。【地域・自治会・地区社協・NPO・区役所】
- ・ボランティア等の人材集め、組織づくりを進めます。【地域・自治会・地区社協・NPO等・ケアプラザ・区社協】
- ・地域の拠点づくりに取り組みます。【地域・商店・区役所】

##### ★少し時間がかかること

- ・挨拶の大切さを伝えていきます。【住民・地域】
- ・気軽な近所付き合いの方法を検討します。【地域・自治会】
- ・地域住民の集まる「場所」づくりに取り組みます。【地域・自治会・区役所】

#### 目標 2：みんながサポーターとなれる街

##### ★すぐ取り組めること

- ・高齢者への手助けを身近な関係から始めます。【住民・地域・自治会・商店】
- ・地域を支える人材、組織の連携を図ります。【地域・自治会・地区社協】
- ・子ども、子育て世代を支援する場や組織づくりを両立支援も視野に入れて取り組みます。【地域・地区社協・区社協・区役所】
- ・住民による防犯活動にとりくみます。【地域・自治会・区役所】
- ・福祉・保健活動を支援する公的機関、組織、助成制度の充実を図ります。【区社協・区役所】

##### ★少し時間がかかること

- ・子どもがいきいき育つ環境づくりに取り組みます。【住民・地域・自治会・学校】
- ・地域のボランティア人材バンクを作ります。【地域・地区社協・ケアプラザ・NPO】
- ・生活能力をつける為の様々な支援・啓発を行います。【住民・自治会】
- ・住民相互の助け合いの仕組みづくりに取り組みます。【自治会・ケアプラザ】
- ・サポートシステムづくりに取り組みます。【地域・NPO・区社協・区役所】
- ・病児保育に取り組みます。【区社協・区役所】



## 目標・取り組み

## 取り組みの主体として 期待される先

### 目標3：情報の発信者はあなた、受信するのもあなた

#### ★すぐ取り組めること

- ・地域住民にわかりやすい情報の発信・提供方法を検討します。【地域・自治会・区役所】
- ・目安箱をつくります。(地域の意見を聞くために)。【地域】
- ・住民にわかりやすい情報内容の発信と伝達方法を検討します。【住民・地域・自治会・区役所】

#### ★少し時間がかかること

- ・地域に情報拠点を作ります。【地域・ケアプラザ・NPO等・区役所】

### 目標4：赤ちゃんからお年寄りまで健やかに楽しく！（心の健康・身体の健康）

#### ★すぐ取り組めること

- ・地域で体操、スポーツの催しに取り組みます。【住民・地域・自治会・地区社協・学校】
- ・心の健康のため交流を進めます。【住民・地域】
- ・時間を決めて、ウォーキングを呼びかけます。【住民・地域】
- ・離乳食を含めた食事づくりの会を開きます。【地域・幼稚園・保育園】

#### ★少し時間がかかること

- ・心の健康のため異世代の交流を進めます。【地域・商店・区社協・区役所】
- ・心の健康のため、男性の活動グループを作ります。【住民・地域・学校】

### 目標5：さわやかな街づくりを私たちで！

#### ★すぐ取り組めること

- ・違法駐車対策に取り組みます。【住民・自治会・区役所・警察署】
- ・環境美化に取り組みます。【住民・地域・自治会】
- ・地域の環境整備に取り組みます。【住民・自治会・区役所】
- ・街づくりに必要な規制緩和、関係機関・部署の連携の強化を進めます。  
(緑政局、港湾局など窓口が分かれ煩雑) 【自治会・区役所(市役所)】

#### ★少し時間がかかること

- ・商店のバリアフリー化に取り組みます。【自治会・商店・区役所】
- ・地域の交通手段の改善、バリアフリー化に取り組みます。【自治会・企業・区役所】
- ・地域のバリアフリー化に取り組みます。【住民・地域・自治会・区役所】
- ・区民利用施設のバリアフリー化に取り組みます。【自治会・区役所】
- ・次世代が住みやすい環境づくりに取り組みます。【住民・地域・自治会・学校・商店・企業・区役所】

## 金沢シーサイドタウン地区懇談会

金沢シーサイドタウン地区では、チラシ回覧及び区版広報掲載により地区懇談会開催の広報・周知を行い、以下の日程で地区懇談会を開催しました。

回数	日時	場所	参加人数	グループ数
第1回	平成16年10月26日(火) 19:00～	並木コミュニティハウス	13人	1グループ
第2回	11月26日(金) 19:00～	並木コミュニティハウス	38人	4グループ
第3回	平成17年 1月28日(金) 19:00～	並木コミュニティハウス	28人	4グループ
第4回	3月 4日(金) 19:00～	並木コミュニティハウス	27人	4グループ



## 地区懇談会 参加者の声

- 4つのテーブルでの話し合いだったが、街の理想とする所が似ており興味深かった。解決方法は違う顔ぶれにて思いがけない視点もあり、幅広い人の話し合う“場”の大切さを感じた。初めての取り組みでまとめる側は大変だったと思うが、共通の認識を持てたことは有意義だと思った。
- 今回の地区懇談会で、このまちのかかえる問題について、様々な立場の参加者の意見を聞くことができました。キャッチフレーズを考えることで、共通の認識ができたのではないかと思います。これからの取り組みに期待しています。
- 地区懇談会に参加をし、皆さんの地域への関心の高さと、何よりも「並木の街が大好き」という気持ちが伝わってきました。「生涯住み続けたいと思う街」になるためには、地域の「気づき」や「見守り」、「連帯」そして「協働」が大切となると思います。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080） eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp

横浜市金沢区

## 金沢東部地区 「道しるべ」

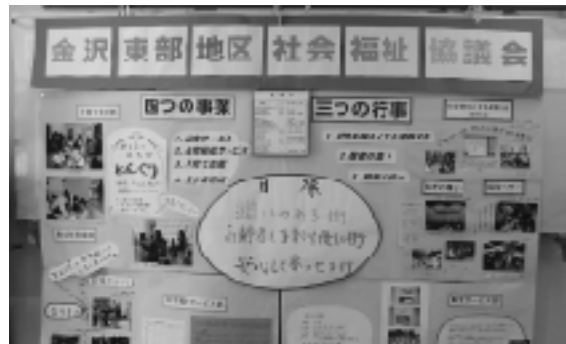
いい人いい町いい未来  
いいこじん 金沢  
金沢区地域福祉保健計画

金沢東部地区とは・・・。

人口：約11,400人 世帯数：約4,400世帯

金沢東部地区は金沢区の中央やや東側に位置し、能見台駅から金沢文庫駅にそって走る国道16号線の海側沿いに広がる丘陵地と称名寺裏山一帯の山並みの開発によりできた町です。丘陵地の開発によるため、幹線道路からは坂道を登って地域内に入るといった環境にあります。

町名の由来は、長浜は柴から富岡にかけて北側に伸びる浜に因んだものです。西柴は柴町の西側という意味です。地域の開発は昭和35年頃から長浜、昭和45年頃から西柴地区の開発が行われました。堀口、長浜、長浜1・2丁目、西柴1～4丁目、柴町の一部からなり戸建住宅の多い地域ですが、平成12年には企業の独身寮跡地に大きなマンションが建設されました。現在は九つの町内会で構成されています。



### 私たちの街の良いところ（取り組み）

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

- 連合町内会と地区社協の組織が独立した体制となり、地区の各組織・団体の代表とボランティアと一緒に各種事業の運営に当たることで、活発な地区社協活動が行われています。
- 熱心で有能なボランティアが揃っており、配食サービスや在宅福祉サービス等の事業を立ち上げ、現在まで順調な成果を上げています。
- 乳幼児と親の集いの広場“どんぐり”は、子育て中の母親同士の出会いの場となっているほか、地域活動をする様々な人たちとの交流を生み出しています。
- 学校、児童・生徒と地域が行事や授業を通して積極的に交流しています。
- 防犯・防災の意識が高く、50名以上の方が防犯パトロールやワンワンパトロールを行っているほか、防災訓練に子供会が参加するなどしています。

キャッチフレーズ

## みんなにやさしい潤いのある金沢東部 ～子どもの歓声が響き、あいさつの飛び交う街～

私たち金沢東部地区で暮らす住民は、将来の街の姿が「みんなにやさしい潤いのある街」となるよう、以下の5つの目標を設定し、地区内で暮らす一人一人が各組織、行政、ケアプラザなどの事業者と協力し、以下の取り組みを行なっていきます。

### 目標・取り組み

### 取り組みの主体として 期待される先

#### 目標1：世代間の交流を進め、地域の文化を豊かにします

##### ★すぐ取り組めること

- ・地域の中で誰もがあいさつできるようにする。【住民、町内会】
- ・地域や老人会と小・中学校、子供会等との交流機会を増やしていく。【町内会、地区社協、NPO等、学校】
- ・子どもや障害者など、誰もが楽しめる催しを企画していく。【地区社協】
- ・教育ボランティア（街の先生）を増やしていく。
- ・土曜塾（子供の健全な居場所）の活動を更に充実させていく。【学校、地区社協】

##### ★少し時間がかかること

- ・小・中学校や幼稚園、保育園等の開放について話し合っていく。【町内会、行政】

#### 目標2：活動・交流・相談等の場づくりを進めます

##### ★すぐ取り組めること

- ・町内会館の利用のあり方について検討していく。【町内会】

##### ★少し時間がかかること

- ・地区センター等、新たな施設整備に向けた検討を進めていく。【町内会、地区社協、行政】
- ・地域の空店舗や空家の活用について検討していく。【町内会、行政】



## 目標・取り組み

## 取り組みの主体として 期待される先

### 目標3：福祉の担い手を増やします

#### ★すぐ取り組めること

- ・ボランティアの呼びかけを広く行なっていく。
- ・ボランティア（特に男性）養成のための企画を考える。

【町内会、地区社協】

【地区社協、区社協】

#### ★少し時間がかかること

- ・子供や老人、障害者などお互いに支えあえる企画を考えていく。

【地区社協】



### 目標4：パトロールの仕組みづくりを進めます

#### ★すぐ取り組めること

- ・町内会を軸にパトロールを実施する。 【町内会】
- ・先進的なパトロール方法を学んでいく。 【町内会、行政】



### 目標5：ゴミの分別マナーを守れるようにします

#### ★すぐ取り組めること

- ・より良いゴミ出し環境について検討していく。 【町内会、地区社協、行政】
- ・ゴミ出しが困難な高齢者への支援をする。 【地区社協】
- ・マナー違反の再発防止策を検討していく。 【町内会】

#### ★少し時間がかかること

- ・個人のマナーに関する意識を改革する。 【住民、町内会】





## 金沢東部地区懇談会

金沢東部地区では、チラシ回覧及び区版広報掲載により地区懇談会開催の広報・周知を行い、以下の日程で3回の地区懇談会を開催しました。

回数	日時	場所	参加人数	グループ数
第1回	平成16年11月30日(火) 10:00～	谷津坂町内会館	25人	3グループ
第2回	12月21日(火) 10:00～	谷津坂町内会館	21人	3グループ
第3回	平成17年 1月25日(火) 10:00～	谷津坂町内会館	16人	3グループ



## 地区懇談会 参加者の声

- 私達の街には良い環境があります。社会福祉をもっと充実させるためにも全世代間で利用できる「拠点」が欲しいというのが参加者一同の声でした。  
キャッチフレーズにある優しい金沢東部が実現できるように地域と行政の協力が必要と思います。
- 「金沢東部はほんとに子育てしやすい地域だわ」、「学校、とっても楽しいよ」「この地域に住んで良かった」こんな声が聞こえる地域、子どもの歓声が響く地域は、高齢者にとっても住み良い地域です。次の世代を担う子ども達を育むために、今回の話し合いを生かして、まず子育て中の親、学校、地域が連携して出来ることから始めましょう。そして行政の方をお願いします。この地区で切望している「中学校区に一つの拠点づくり」の実現に力を貸してください。
- 防犯パトロールに参加しています。街全体が明るく住み良い街になっていくよう願いを込めて拍子木を叩いています。疎遠であった方々と一緒に巡回することによって心が通い合い町内の連帯意識も高まっています。地域の皆様の一人でも多く防犯パトロールに参加してもらえることを希望しています。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080） eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp

## 金沢文庫駅周辺福祉のまちづくり 金沢中部地区「道しるべ」

◇ 問い合わせ先 ◇  
金沢区役所福祉保健課事業企画係  
区政推進課企画調整係  
TEL045-788-7824、045-788-7726  
eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp

### 金沢中部地区では

金沢中部地区では、地域福祉保健計画や都市計画マスタープラン等と連携を図りながら、金沢文庫駅を中心とした地域で、『人にやさしく、豊かなまちへ』を目標に、総合的なまちづくりを推進する「福祉のまちづくり重点推進事業」を平成16年度から進めています。平成16年度は地域の皆さんの意見を聴くため、地区懇談会を開催し、「福祉のまちづくり指針」を策定しました。この指針は金沢区地域福祉保健計画の金沢中部地区道しるべとします。

### 福祉のまちづくり重点推進事業とは

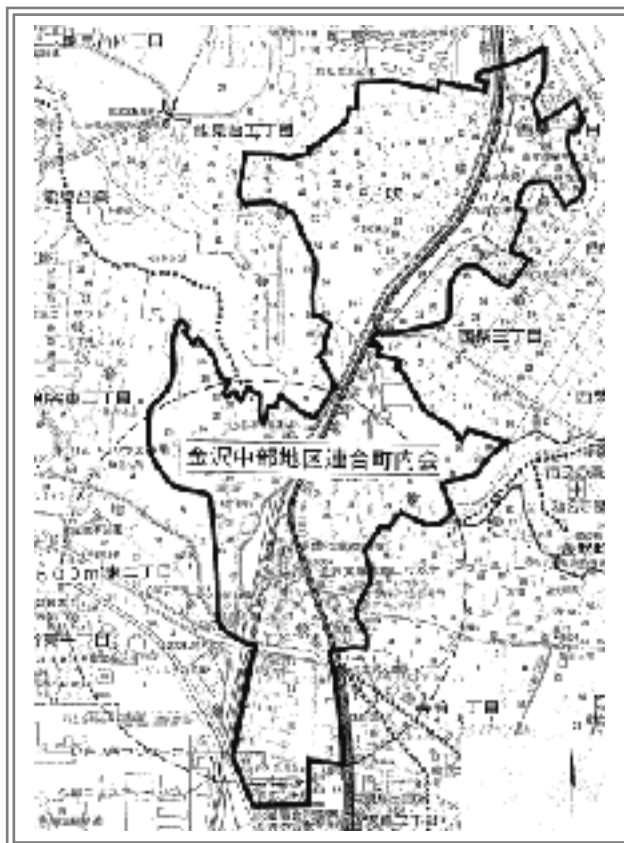
この事業は、金沢区の主要駅である「金沢文庫駅」や地域ケアプラザ及び老人福祉センターからなる「いきいきセンター金沢」などが立地する金沢中部地区において、区民・事業者・行政が協働し、「人にやさしく、豊かなまちへ」を目標に総合的なまちづくりを推進していくものです。

今年度はその事業実施の前提となる「重点推進地区」の指定を目指し、「福祉のまちづくり指針」を策定しました。この「重点推進地区」に指定されると、障害者、高齢者等が安全かつ円滑に施設を利用できる環境を整備することが促進されます。

### 重点推進地区事業の区域

重点推進地区事業では、概ね半径500m程度の事業区域を定めるとなっていますが、並行して策定している「地域福祉保健計画」と連動した取り組みを行っていることに留意し、金沢文庫駅周辺を含む「金沢中部地区連合町内会」エリアを事業区域として設定することとしました。

なお、本事業の推進にあたっては、事業区域内だけでは解決できない課題も多いことから、本事業区域が検討や取り組みを行う人たちを限定するものや、その活動範囲を制限するものでなく、逆に障害者の方や金沢文庫駅を利用している方など、事業区域にとらわれることなく、広く周辺住民の参加と連携を図りながら展開していくこととします。



## まちづくりの将来像と目標

### 将来像：四季の緑と潮の音 安心と歴史のまちかど

金沢区では、都市計画マスタープランー金沢文庫駅東側地区プランー策定にあたり、金沢中部地区連合町内会を含む3つの連合町内会の地区の代表者によって、平成14年度に設立された「金沢文庫駅東側地区まちづくり協議会」での意見交換などを通じて、多数のご意見やご提案を頂きました。

その中では、金沢文庫駅東側地区の特性といまある課題を踏まえ、まちづくりにおける将来像・目標を設定しており、今回策定する福祉のまちづくり重点推進地区の指針においても、以下の将来像と図の目標を定めました。

### 行動計画（案）

地区の現状や課題を踏まえ、それぞれの目標達成と将来像に向けた取り組みのアイデアとして図のような内容が出されました。今後は、こうした取り組みのアイデアを踏まえ、優先順位や実施に向けた主体等を記した協働行動計画（アクションプラン）を策定し、実施可能なもの、優先順位の高いものから次年度以降随時取り組んでいきます。（なお、各取り組みについては、確定したものではありません。）

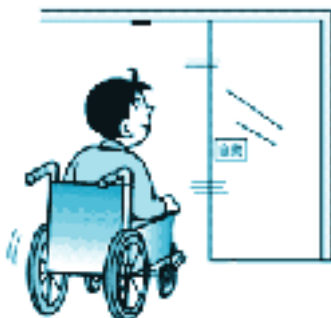
## 目標2 「歩きやすくやさしいまち」にします

### すぐ取り組めること

- ・障害者等が利用しやすい施設等のガイドマップ作成を行います
- ・危険な道路や歩道のチェックを行います
- ・違法駐輪をしないよう呼びかけます
- ・駅周辺の快適な環境づくりのため、関係者の理解や協力をすすめます
- ・地元大学生等の協力を得て、世代や分野を超えた交流を進めていきます

### 少し時間がかかること

- ・駅ボランティアの養成・設置について検討していきます
- ・金沢文庫駅のバリアフリー化をすすめます
- ・違法駐輪の防止、撤去方法について対策を検討していきます
- ・新たな自転車置き場の設置について検討していきます
- ・カラー舗装等の路面の特殊舗装化を行います
- ・商店街の空店舗や学校の空教室の活用を検討していきます





## 目標1 「安全に暮らせるまち」にします

### すぐ取り組めること

- ・活動等のPRを積極的に行っていきます
- ・パトロールの充実に努めます
- ・防犯・防災に関する知識を習得します
- ・自転車の前カゴにパトロール表示をして走ります
- ・交通ルールやマナーに関する知識の習得と啓発に努めていきます
- ・自転車の通行マナーの向上を目指します

### 少し時間がかかること

- ・防犯・災害ボランティア組織づくりを検討します
- ・避難所等の表示を徹底します
- ・自転車の通行マナーについて関係者の連携を強化します



障害者が利用しやすい施設が少ない。

災害時の対応に関するPRが不足している。

交通ルールやマナーが守られていない。

## 課題

駅のバリアフリー化がなされていない。

誰もがわかる観光案内(板)が少ない。

学校(大学等)との連携が不足している。

## 目標3 「地域資源を大切にできるまち」にします

### すぐ取り組めること

- ・高齢者等のゴミ出しを地域単位で支援していきます
- ・ポイ捨てをしないよう呼びかけます

### 少し時間がかかること

- ・障害者等誰もが依頼できる観光案内のあり方を検討していきます
- ・観光等の案内サインを設置します
- ・散策ルートを策定し、散策マップを作成します
- ・生き物を大切にするよう標識の設置等を検討します
- ・河川等、地域清掃の仕組みについて検討していきます
- ・ゴミ捨てに関する知識やマナーの向上を図ります



## 事業の推進体制

事業の検討や効率的な推進を図るため、平成16年10月に「金沢文庫駅周辺福祉のまちづくり重点推進地区協議会」を設立しました。地区協議会委員は、ボランティア活動の状況や公共施設の設置状況など、様々な地域特性をしっかりとらえた町内会・自治会、障害者団体、社会福祉協議会、地元商店街、交通事業者等に行政職員を加え、地区協議会委員としました。

## 地区懇談会を開催しました！

指針の策定にあたり、一人でも多くの方々が参加し、区民・事業者・行政等が共に考える機会として地区懇談会を開催しました。地区懇談会では4つのグループに分かれ、計2回の開催を行い、合計で約65名の方々が参加され、たくさんの意見が出されました

### 地区懇談会参加者団体名

・金沢中部地区連合町内会地域住民	・金沢区ボランティア連絡協議会
・金沢中部地区社会福祉協議会	・すずらん通り商店会
・金沢中部地区民生委員児童委員	・京浜急行電鉄株式会社
・金沢中部地区保健活動推進員	・横浜金沢シティガイド協会
・金沢中部地区老人クラブ連合会	・サラリーマンOB会
・金沢区で暮らす障害児者の将来を考える会	・関東学院大学学生
・障害当事者	・たすけあい金沢・エプロン



## 今後のスケジュール

平成17年度以降は、以下のようなスケジュールで「福祉のまちづくり」に向けた取り組みを継続していく予定です。

年度	推進会議（市）	地区協議会
平成17年度	・市長告示 （地区指定）	・「協働行動計画」（アクションプラン）の策定 ・アクションプランの出来るメニューから随時実施 ・イベント・PR・広報啓発
平成18年度	・推進会議による評価	・計画に基づく行動・評価 ・福祉のまちづくりの継続

横浜市金沢区

## 金沢南部地区 「道しるべ」

いい人いい町いいふれあい  
いいこじん 金沢  
金沢区地域福祉保健計画

金沢南部地区とは・・・。

人口：約12,900人 世帯数約5,400世帯 (近隣地域を含む金沢区役所調べ数)

地理的には、京急金沢文庫駅から海の公園、八景島方面へかけてのエリアで、寺前西町内会・寺前東町内会・柴町内会・金沢町町内会・マリシティ金沢文庫自治会の5町内会で構成され総世帯数約4,700戸です。

昭和初期に京浜急行(当時の湘南電気鉄道)の金沢文庫駅が設置されたことにより昭和6,7年頃より人口の増加が始まり、昭和15,6年の戦時中に軍並びに軍需産業従事者の流入により急速に開発が進みました。

地域内には文庫小学校があり昔からの土地柄から称名寺をはじめ寺院・神社等が多く、柴漁港をかかえ、歴史的・文化的にも由緒ある地域です。



### 私たちの街の良いところ (取り組み)

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

金沢南部地区は地理的・歴史的環境に恵まれ、連合町内会・地区社会福祉協議会が一体となって活動している穏やかな地域です。

恒例の福祉お花見バザーは参加者も非常に多く、仲良く楽しく実施し、その収益は地区社会福祉協議会の大きな財源となっています。

町ぐるみ健康づくり事業も継続することにより、人と人とのふれあい、地域の活性化に役立っています。

地区内に於ける各種行事も活発に行われ、高齢化率の高い地域ではありますが、これからも安心して住み続けたいと思えるよう、より一層のふれあい・支えあいの街づくりを推進していきます。

キャッチフレーズ

## 南部地区 全員参加のまちづくり

私たち金沢南部地区で暮らす住民は、将来の街の姿が「より一層住み心地の良いまち」となるよう、以下の四つの目標を設定し、全員参加のもと各組織、行政、事業者などと協力し、下記の取り組みを行っていきます。

※取り組みの主体として期待される先

地 域・・・住民（個人）、町内会自治会、地区社会福祉協議会、各種団体

その他・・・NPO等地域活動組織、区社会福祉協議会、行政、その他

### 目標・取り組み

### 取り組みの主体として期待される先

#### 目標 1：人のふれあいを大切にする地域

##### ★すぐ取り組めること

- ・挨拶運動を推進します。【地域】
- ・文化、歴史、福祉保健等の講座を随時開催します。【地域】
- ・健康づくり事業「なごさ会」の活動をより活発に行い、参加を呼びかけていきます。【地域】
- ・街の先生を募集し、活動を支援します。【地域、その他】

##### ★少し時間がかかること

- ・困ったときの隣近所の助けあい、支えあい運動を推進します。【地域】

#### 目標 2：きれいで安全に暮らせる地域

##### ★すぐ取り組めること

- ・防犯面では、安全・安心の街づくりを推進します。【地域、その他】
- ・防災面では、防災活動への積極的参加を促し、要支援者の避難体制を確立します。【地域、その他】
- ・環境面では、ゴミ30、分別収集、資源回収を徹底していきます。【地域、その他】

##### ★少し時間がかかること

- ・君ヶ崎交差点のスクランブル化を要請していきます。【その他】
- ・地区内狭あい道路、特に称名寺赤門～柴町区間の解消などを要請していきます。【その他】

## 目標・取り組み

## 取り組みの主体として 期待される先

### 目標3：高齢者、障害者が安心して元気に暮らせる街

#### ★すぐ取り組めること

- ・高齢者、障害者、一般住民、子供会親子、地域役員がふれあえる交流会を開催します。  
【地域、その他】
- ・障害児(者)施設、学校への協力・支援をしていきます。  
【地域、その他】
- ・地域作業所の製品を購入するなど、障害者の社会参加を支援していきます。  
【地域、その他】
- ・各町の高齢者同士の交流会を開催します。  
【地域】

#### ★少し時間がかかること

- ・個々の支援要請への対応を、施設事業者やボランティアと連携して行います。  
【地域、その他】
- ・支援者グループの育成に努めます。  
【地域、その他】

### 目標4：子育てしやすい環境をつくり、子どもの健全な育成を見守る

#### ★すぐ取り組めること

- ・子育て支援事業の一層の活発化を図ります。  
【地域、その他】
- ・子どもの心の居場所としての家庭の重要性の啓発に努めます。  
【地域、その他】
- ・地域行事への親子の積極的な参加を促進します。  
【地域】
- ・「社会を明るくする運動」を推進します。  
【地域、その他】

#### ★少し時間がかかること

- ・子育てサポーターを育成していきます。  
【地域、その他】



## 金沢南部地区懇談会

金沢南部地区では、町内会掲示板及び区版広報掲載等により地区懇談会開催の広報・周知を行い、以下の日程で3回の地区懇談会を開催しました。

回数	日時	場所	参加人数	グループ数
第1回	平成16年11月14日(日) 10:00～	寺前町内会館	46人	6グループ
第2回	11月27日(土) 13:30～	寺前町内会館	39人	6グループ
第3回	12月12日(日) 10:00～	寺前町内会館	38人	全体会



## 地区懇談会 参加者の声

- 同じ地域の異年代、立場の違う人からの色々な意見が出た事に驚きました。これらの意見を基に少しでも住みよい町になるといいと思います。
- 自分が住み地域の良いところを改めて考える機会となり、恵まれた環境であることを再認識した。福祉活動の担い手として、それらをどの様に活用していくべきかを考えたい。
- 各町内会(各役員)の集まりでしたので、さまざまな視点で考え思っていることを話し合うことができ、皆よりよい町づくりへの思いは同じで、共感しました。
- 思い思いをカードに書いて貼り付けたり、グループ発表の段階は楽しい作業でした。その後の話し合いを重ねる度、事の大変さを感じております。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局(金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080) eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp



横浜市金沢区

## 金沢地区 「道しるべ」

いい人いい町いい未来  
いいじん 金沢  
金沢区地域福祉保健計画

金沢地区とは・・・。

人口：約 17,100人 世帯数：約7,700世帯

金沢地区は、京急金沢文庫駅の南東に平潟湾を囲むように位置します。町屋町、平潟町、洲崎町、乙舩町、野島町と泥亀及び大川町の一部から構成され、15の自治会町内会が所属しています。

官公庁・銀行・病院・商店等の生活に便利な施設が集まるとともに、歴史ある寺院等が数多く点在しています。豊かな海辺の環境にも恵まれ、いわゆる金沢八景の「平潟落雁」ひらかたのらくがん「洲崎晴嵐」すさきのせいらん「乙舩帰帆」おつものきはん「野島夕照」のじまのせきしょうの地としても知られています。

江戸期に平潟湾の大規模な埋め立てが行われ、水田（蓮田）や塩田等として利用されていました。昭和41年に泥亀の蓮田を埋め立て、泥亀バイパス（国道16号線）が通り、官公庁や公団住宅等のマンションが建設されました。現在は、古い市街地と、新しいマンション群が混在する地区となっています。



### 私たちの街の良いところ（取り組み）

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

- 官公庁、病院、警察、消防署、スーパーなどがまとまっていて生活に非常に便利な地区です。
- 連合町内会館で会議や行事を行い、交流の場として多くの住民が利用しています。
- 高齢者のために「ひとりぐらし会食会」を年3回連合町内会館で開催し、各回約150名が参加及び交流しています。
- 65歳以上の高齢者に対しお赤飯を配るなどの交流を行っている町内会があります。
- 地区社協による子育て支援として、「友達つくろう」を毎月1回開催し、毎回多くの親子の参加者に喜ばれています。
- 盆踊り大会に250～300人も参加する町内会があります。
- 古くからこの地に住む人が多く、自然にふれあいや支えあいを行っている町内会があります。
- スポーツのできる公園が多く、健康体操、ウォーキングなどする人が増えています。
- 海や山に近く、四季の風景を鑑賞できる公園があります。また、坂が少なく、外出しやすい環境です。

## 金沢地区 道しるべ

各グループで金沢地区としてのキャッチフレーズを考え、次の3つの提案をしました。

①あいさつで隣近所の支えあい②顔を合わせたらこんにちは③10年先より今（今日、明日）を見直そう

私たち金沢地区で暮らす住民は、これらのキャッチフレーズが達成できるよう、五つの目標を設定し、地区内で暮らす一人ひとりが各組織、行政、事業者などと協力し、以下の取り組みを行っていきます。

### 目標・取り組み

### 取り組みの主体として 期待される先

#### 目標1：地域活動に多くの人に関われる地域にします

##### ★すぐ取り組めること

- ・子どもから大人まで誰もが参加できるような行事を行います。【地 域】
- ・婦人会、老人会、子ども会同士でお互いに誘い合って行事に参加します。【地 域】
- ・お祭や近い場所でのキャンプなど、親子で参加できる行事を工夫します。【地 域】
- ・色々なグループやNPO等とのつながりを作り、行事への参加を募ります。【地域、行政】
- ・他の町内会と協力しながら活動をしていきます。【地 域】
- ・青少年指導員の活動内容を、より一層住民に周知し、参加を促します。【地域、行政】

##### ★少し時間がかかること

- ・行事への参加を促す情報提供（回覧板等）を工夫します。【地域、行政】
- ・地域の活性化のために、誰でも利用しやすい公共機関や観光資源などの整備に取り組みます。【行 政】

#### 目標2：住民同士の声かけや挨拶をすすめます ～顔をあわせたらこんにちは～

##### ★すぐ取り組めること

- ・隣近所同士で挨拶や声かけを行います。【地 域】
- ・「もちつもたれつの関係」や「お互いの思いやり」を大切にします。【地 域】
- ・「プライバシー」を過剰に意識しないようにします。【地 域】
- ・自分のことだけでなくできる限り周囲にも目を配る余裕を持ちます。【地 域】
- ・良い事はほめるなど、周囲の大人から積極的に子どもに接します。【地 域】

##### ★少し時間がかかること

- ・個人の事情（転入、外国籍等）に合わせた声かけや手助けを検討します。【地域、行政】
- ・「顔をあわせたらこんにちは」等、あいさつを呼びかけるポスターを掲示します。【行 政】
- ・学校教育と連携して子どもの挨拶を奨励します。【地域、行政】

## 目標・取り組み

## 取り組みの主体として 期待される先

### 目標3：子育て世代から高齢者まで誰もが集い、支えあえる地域にします

#### ★すぐ取り組めること

- ・ふれあいネットワーク等の見守り活動を活性化させます。【地域、行政】
- ・分別方法が分からない人のためにゴミ集積場の掲示や周知方法を工夫します。【地域、行政】
- ・悩み相談などを通じて子育て世代と子育て卒業世代との交流を図ります。【地域、行政】
- ・子ども会の活動を広げ、次世代同士の交流を図ります。【地 域】

#### ★少し時間がかかること

- ・子育て世代に必要な情報を、身近な場で簡単に入手できるようにします。【行 政】
- ・困りごとを助け合うボランティアを募集し組織化します。（ゴミ出しなど）【地 域】
- ・高齢者などが使い易いバス路線の充実を働きかけます。【行 政】
- ・独居高齢者が気軽に集まれるサロンづくりをすすめます。【地域、行政】
- ・地域住民（外国人、障害者も含む）が気軽に集まれる場づくりを進めます。【地域、行政】

### 目標4：防災、防犯面で安心できる地域にします

#### ★すぐ取り組めること

- ・避難所までの経路を確認するなど、各自の防災意識を高めます。【地 域】
- ・近所どうして助け合うための簡単な災害時用工具などを揃えます。【地 域】
- ・災害時の協力体制づくりを検討します。  
（例：連絡網の作成や住民の所在把握）【地域、行政】
- ・近隣どうして助け合う相手を探しておきます。【地 域】

#### ★少し時間がかかること

- ・防犯体制づくりに役立つ地域情報の収集方法を検討します。【地 域】
- ・防災訓練への積極的な参加をすすめます。【地 域】
- ・行政との情報交換や連携を積極的にすすめます。行政は地域に出向きます。【地域、行政】
- ・事故・事件多発ポイントの情報を共有化し、集中的にパトロールを行います。【地 域】
- ・学校の登下校時に犬の散歩などを行ない、地域全体で防犯体制を強化します。【地 域】

### 目標5：地域住民と行政との協働をすすめます

#### ★すぐ取り組めること

- ・地域住民と行政が気軽に話し合いのできる場をつくります。  
（カレーランチミーティングなど）【地域、行政】

#### ★少し時間がかかること

- ・行政内の横の連携や地域との連携、役割分担を明確にします。【行 政】

## 金沢地区懇談会

金沢地区では、チラシ回覧及び区版広報掲載により地区懇談会開催の広報・周知を行い、以下の日程で3回の地区懇談会を開催しました。

回数	日時	場所	参加人数	グループ数
第1回	平成16年11月20日(土) 14:00～	金沢地区連合会館	30人	4グループ
第2回	12月4日(土) 14:00～	金沢地区連合会館	29人	4グループ
第3回	平成17年1月8日(土) 14:00～	金沢地区連合会館	33人	4グループ



## 地区懇談会 参加者の声

- 地区懇談会の開催は大変だと思っていたが、参加してみたら意外に簡単だった。
- 他町内の活動の様子が聞けて良かった。
- 地区に良いところがたくさんあることを、改めて知った。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080） eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp

横浜市金沢区

## 六浦東地区 「道しるべ」

いい人いい町いい未来  
いいこじん 金沢  
金沢区地域福祉保健計画

六浦東地区とは・・・。

人口：約 7,300人 世帯数：約 3,100世帯

侍従川の南、横須賀市に隣接して位置する六浦東地区は、東に平潟湾を望み、対岸の野島町とを結ぶ夕照橋は景観の美しいことで知られています。

地区内には関東学院の幼・小・中・高校から大学まで立地していますが、この辺り一帯は、江戸時代以降に平潟湾を埋め立てて造成された土地です。

町名の「六浦東」は、住居表示変更のため平成13年につけられたものですが、江戸時代の地図には、「室ノ木」「瀬ヶ崎」「高谷」「内川」などの地名が記されています。これらの地名は、いまま町内会の名称やバス停留所の名前、瀬ヶ崎小学校、高谷公園、内川橋など、身近な生活の場で使われています。



瀬ヶ崎小学校屋上から平成17年3月撮影

### 私たちの街の良いところ（取り組み）

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

- 地域と小学校が良い関係にあり、小学校が交流の場となっているほか、地域と小学校が連携し、体験学習を行ったり、共に防犯パトロールを行っている地区もあります。
- ケアプラザと保育園とが連携し、園児と高齢者が共に過ごす時間を持っている地区もあります。
- 学校の通学路に子ども110番の家が多くあり、子どもがトイレを貸してもらうなど、実際に活用されています。
- ケアプラザの支えあい連絡会において、六浦ネットワーク（ボランティア活動）が始まり、六浦東地区から、現在約20名がボランティア登録しています。
- ゴミの分別を機に近所同士の会話がなされるようになった地区もあります。
- ボランティア団体である「ヤングボランティア」が人材マップを作成してくれるなど、ボランティア団体が地域のいろいろな行事に活発に参加しています。
- 月1回、町内会長同士の連絡会議を和気藹々と行っています。



キャッチフレーズ

## 誰もが住み良い支えあいの街 六浦東

私たち六浦東地区で暮らす住民は、将来の街の姿が「誰もが住み良い支えあいの街」となるよう、以下の八つの目標を設定し、地区内で暮らす一人ひとりが各組織、行政、事業者などと協力し、以下の取り組みを行っていきます。

### 目標・取り組み

### 取り組みの主体として 期待される先

#### 目標 1：防犯面で安心できる地域にします

##### ★すぐ取り組めること

- ・全ての地域で防犯パトロールを行います。【地 域、町内会】
- ・防犯のチラシを掲示します。【地 域、町内会、地区社協、NPO等、区社協、行 政】
- ・防犯情報を流します。【町内会、行 政】
- ・自転車の前カゴにパトロール表示をして走ります。【町内会】
- ・犬の散歩パトロール隊をつくります。【町内会】
- ・地域にある大学等にもパトロール参加を要請していきます。【町内会】
- ・警察に更なるパトロール強化と教育訓練支援を要請します。【町内会、行 政】

##### ★少し時間がかかること

- ・各戸に複数個の鍵を取り付けたり窓ガラスにフィルムシートを貼るなどし、防犯強化に努めます。【住 民】
- ・誰でもパトロールに参加できる仕組みをつくります。【町内会】

#### 目標 2：いたわりのある地域にします

##### ★すぐ取り組めること

- ・隣近所同士で挨拶や声掛けを行います。【住 民】
- ・町内会・自治会ならびに有志等でボランティアを募ります。【地 域、町内会、NPO等】
- ・支えあいふれあいネットワークの活動を充実させます。【地 域、町内会】
- ・学生と交流できる形を検討していきます。【地 域、町内会、地区社協、行 政】

##### ★少し時間がかかること

- ・ボランティアの能力アップを図っていきます。【住 民、地区社協、区社協】

#### 目標 3：誰もが集える場づくりを進めます

##### ★すぐ取り組めること

- ・地域住民で地域内の空いている（利用できる）施設や場所を探します。【町内会、地区社協】
- ・町内会館開放に向けた検討を行っていきます。【町内会】

##### ★少し時間がかかること

- ・地区センター等、新たな施設整備に向けた検討を進めていきます。【町内会、地区社協、行 政】
- ・学校の空き教室等の開放を要請していきます。【地 域、町内会、地区社協、行 政】



## 目標・取り組み

## 取り組みの主体として 期待される先

### 目標４：ゴミの分別マナーを守れる地域にします

#### ★すぐ取り組めること

- ・分別に関する資料を掲示します。【町内会、行政】
- ・分別に関する説明会を実施します。【町内会、行政】
- ・行政のPRを徹底するよう要請していきます。【町内会、行政】

#### ★少し時間がかかること

- ・住民一人一人の意識を高めていきます。【住民】

### 目標５：高齢者の健康づくりを進めます

#### ★すぐ取り組めること

- ・健康づくりに関する企画を立案し、実施します。【町内会、地区社協、行政】
- ・地域活動等に参加しやすい環境づくりを行います。【地域、町内会】

#### ★少し時間がかかること

- ・有資格者の派遣を要請します。【町内会、地区社協、区社協、行政】

### 目標６：子育て環境の充実を進めます

#### ★すぐ取り組めること

- ・異学年の子ども同士が集まれる企画を立案し、実施します。【町内会、地区社協】
- ・多様な世代との交流を図ります。【住民、地域、町内会、地区社協】
- ・親が相談できる関係づくりを進めます。【住民】
- ・多様な一時保育機能を検討します。【地区社協、行政】

#### ★少し時間がかかること

- ・公園の環境整備を進めます。【地域、行政】

### 目標７：高齢者が移動しやすい環境づくりを進めます

#### ★すぐ取り組めること

- ・移動に関する地域のニーズを把握します。【地域】

#### ★少し時間がかかること

- ・付き添いボランティアグループを立ち上げます。【地区社協、NPO等】
- ・新たなバス路線の可能性について検討していきます。【行政】
- ・高齢者110番の仕組みをつくります。【地域】

### 目標８：地域活動に多くの人に関われる地域にします

#### ★すぐ取り組めること

- ・魅力ある地域活動を企画立案し、PRを強化します。【地域、町内会、地区社協】
- ・町内会・自治会への入会促進等、組織のあり方を検討します。【町内会】

## 六浦東地区懇談会

六浦東地区では、チラシ回覧、掲示及び区版広報掲載により地区懇談会開催の広報・周知を行い、以下の日程で3回の地区懇談会を開催しました。

回数	日時	場所	参加人数	グループ数
第1回	平成16年10月28日(木) 19:30～	高谷町内会館	23人	5グループ
第2回	11月11日(木) 19:30～	高谷町内会館	22人	5グループ
第3回	12月7日(火) 19:30～	高谷町内会館	21人	5グループ



## 地区懇談会 参加者の声

グループ毎に真剣に討議をしました。アンケート調査で住民の意見を聞くことはよくあることだが、20年近く町内会に携わっていてこういった地区での懇談会は始めて経験したように思う。区役所もだいぶ変わってきたように感じる。これからも地域の住民や行政と協力して取り組んでいきたいと思う。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080） eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp

六浦地区とは・・・。

人口：約12,200人 世帯数：約5,400世帯

金沢区の中心より南側に位置しており、平潟湾と接しています。かつて「六浦」といわれていた地域は大きな入海を囲む地形でしたが、埋め立てによって現在のようになり、そのため六浦地区内のほとんどは平坦な住宅地となっています。

地区には京浜急行線、国道16号線、金沢シーサイドラインが通っており、京浜急行・金沢シーサイドラインの金沢八景駅があります。駅名のとおり、この付近には金沢の景勝地が点在していました。今でも平潟湾のまわりに目を向けると、かつての景色を思い出させる風景が残っています。

地区は柳町、六浦1～2丁目と瀬戸及び六浦3～4丁目の一部で構成されます。六浦1～4丁目と瀬戸は昭和53年の住居表示施行に伴い新設した町名で、瀬戸は字名を採ってつけられました。柳町は昭和41年の六浦町地先埋め立てに伴い新設した町名で、造成地の河川沿いに植えた柳の木に因んでつけられました。



## 私たちの街の良いところ（取り組み）

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

- 高齢者が地域を支えています。
- 高齢者の見守りを地域で行っています。
- 地域に障害者の施設があり引っ越してくる人が多い。
- 地域で子どもたちを見守り、学校を支えています。
- 通学時等も地域で子どものことを面倒みてくれる(学校の正門や交差点等)
- 環境も良く生活しやすい地域です。
- 生活の利便性があり、近隣とおつきあい(顔の見える関係)が肩肘張らずにできる地域です。
- レディース防犯隊でパトロールをしています。
- 若い人も町内の役員をしています。

キャッチフレーズ

## みんな しあわせ はつらつ 六浦

私たち六浦地区で暮らす住民は、将来の街の姿が「みんなが幸せで、はつらつと暮らせるまち」となるよう、以下の四つの目標を設定し、地区内で暮らす一人ひとりが各組織、行政、事業者などと協力し、以下のような取り組みを行っていきます。

※取り組みの主体として期待される先

地 域・・・住民（個人）、地域（まとまり）、町内会自治会、地区社会福祉協議会  
NPO等・・・NPO団体、ボランティア団体等地域活動組織  
その他・・・区社会福祉協議会、行政、その他

### 目標・取り組み

### 取り組みの主体として 期待される先

#### 目標 1：安全安心な街にするためにみんなで力を合わせる

##### ★すぐ取り組めること

- ・地域の活動に学生も参加してくれるようにしていきます。【地域】
- ・防犯隊をつくるなどして地域を巡回します。【地域】
- ・現役世代にも地域活動に参加してもらうため、PRしていきます。【地域・NPO等・その他】
- ・近所のコミュニケーションを良くするために、ふれあいの場を増やします。【地域・NPO等・その他】
- ・学校に子どもたちの安全にかかわる情報を伝えます。【地域】
- ・点字ブロックの上に物を置かないマナーを徹底します。【地域・その他】

##### ★少し時間がかかること

- ・地域で子供や住民に「帰宅時間等」を知らせる方法を検討します。【地域・NPO等・その他】
- ・車イスが通りやすいバリアフリー化の整備を要請していきます。【その他】
- ・歩行者と自転車が同じ道を通るのが危ないので道路整備を要請していきます。【その他】

## 目標・取り組み

## 取り組みの主体として 期待される先

### 目標2：地域でいきいき楽しい老後

#### ★すぐ取り組めること

- ・PTAコーラスなどが、各町内の高齢者と交流を図ります。【地域】
- ・高齢者に小学校に来てもらいお手伝いをお願いします。【地域】
- ・地区の担当の民生委員をもっと知ってもらえるようにします。【地域・その他】
- ・高齢者と声をかけあい、顔見知りになるようにします。【地域】
- ・消極的な高齢者を外に出す工夫を考えていきます。【地域・NPO等】

#### ★少し時間がかかること

- ・家及び外の環境もバリアフリーになるようにしていきます。【その他】

### 目標3：子育てしやすい環境を

#### ★すぐ取り組めること

- ・子どもと高齢者の交流の機会を進めていきます。【地域】
- ・子どもが高齢者を助けるボランティアなどを行う環境を整えていきます。【地域・NPO等・その他】
- ・地域が親と一緒にあって子どもを育てていきます。【地域・NPO等】
- ・青少年の喫煙などを注意するようしていきます。【地域】

#### ★少し時間がかかること

- ・空き地ができたら子どもの遊び場を増やすために、区が借り上げるか  
買い上げるよう要請します。【地域・その他】

### 目標4：子どもからお年寄りまで集まれる場所を作ろう

#### ★すぐ取り組めること

- ・高齢者が気軽に集まれる場所をつくっていきます。【地域・NPO等】
- ・町内会館をもっと開放できるかどうか検討していきます。【地域】
- ・ラジオ体操はどここの地区でも行かれるように検討していきます。【地域】
- ・子どもたちの学校の図書館が開放してもらえるように要請していきます。【地域・その他】

#### ★少し時間がかかること

- ・六浦中学校区への地域ケアプラザの建設を要請していきます。【その他】

## 六浦地区懇談会

六浦地区では、町内会掲示板及び区版広報掲載等により地区懇談会開催の広報・周知を行い、以下の日程で3回の地区懇談会を開催しました。

回数	日時	場所	参加人数	グループ数
第1回	平成16年11月19日(金) 19:00～	瀬戸集会所	19人	2グループ
第2回	12月9日(木) 19:00～	柳町町内会館	18人	2グループ
第3回	平成17年1月13日(木) 19:00～	柳町町内会館	17人	2グループ



## 地区懇談会 参加者の声

- 小さな子どもを持つ人から高齢者まで協力すれば、すぐにでも地区で対応できる事があるのでは、また昔の様に近所で助け合う事が非行や犯罪を防ぐことに役立つかも等、誰もが住みやすい地域にしたいと願っていることを共感できる地区懇談会だったと思います。すぐに対応できない事も行政との連携で少しずつクリアできれば理想の地域社会が築けるのではないのでしょうか。明るい未来の“いいじゃん金沢”に期待します。
- いろいろな世代の方々と町内会を超えて自分の住む地域の問題を話し合えて良かった。こういう機会がもっとあるといいと思う。話し合うことで連帯感が生まれ、地域で力を合わせれば、住みよい安全・安心な町づくりも、何かが出来ると感じました。
- こちらに移り住んで12年になりますが、このような会に参加し、我が地域の未来の為に、より良い環境をつくるのは、自分自身なのだと思わせて頂きました。ありがとうございました。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080） eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp



六浦西地区とは・・・。

人口：約 30,400人 世帯数：約 12,000世帯

金沢区の南西に位置し、横須賀市、鎌倉市、逗子市、栄区と接しています。

六浦南1～5丁目、六浦3丁目及び4丁目の一部、六浦5丁目、六浦東三丁目の一部、六浦町、大道1～2丁目、朝比奈町、東朝比奈1～3丁目、高舟台1～2丁目で構成され、19の町内会自治会があります。鎌倉幕府によって切り開かれた朝比奈切通しなどの史跡が点在する地域であり、丘陵地に囲まれた旧道や侍従川を中心に発展してきました。昭和24年に京急六浦駅が開設され、昭和30年代後半から、急速かつ大規模な宅地開発が行われました。このため、地区内は、六浦駅を中心とする地域、原宿六浦線（環状4号線）を中心とする地域、釜利谷と接する地域、鎌倉市・横須賀市・逗子市と接する地域等、それぞれの生活エリアにより交通手段や住民の居住年数等が異なり、多様性のある地区となっています。



大道小学校、六浦小学校周辺



朝比奈切通し

## 私たちの街の良いところ（取り組み）

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

- ・近所づきあいがよく、お隣どうしの助け合いを自然に行っている町内会があります。
- ・高齢者のサークルが盛んで、元気に交流している地区があります。
- ・公園の清掃が行き届いています。また、スポーツ等でよく利用されています。
- ・子どものためのフリースペースをコミュニティハウスで行っています。
- ・健康づくりのためのウォーキングや健康体操などを積極的に行っている町内会があります。
- ・犬の散歩やウォーキング時に防犯パトロールを行っている町内会があります。
- ・周囲に、山や川の豊かな自然が残っています。
- ・歴史ある寺院や名所、旧跡があります。
- ・地域ケアプラザ、コミュニティハウス、病院などがあって便利です。
- ・地域ケアプラザの支えあい連絡会において、六浦ボランティアネットワークが始まり、六浦西地区から、31名（平成17年3月現在）がボランティア登録しています。

キャッチフレーズ

## 思いやりと笑顔で問題解決に取り組むまち・六浦西

私たち六浦西地区で暮らす住民は、将来の街の姿が「思いやりと笑顔で問題解決に取り組むまち・六浦西」となるよう、以下の四つの目標を設定し、地区内で暮らす一人ひとりが各組織、行政、事業者などと協力し、以下の取り組みを行っていきます。

### 目標・取り組み

### 取り組みの主体として 期待される先

#### 目標1：住民が互いに思いやり、誰もが生きがいを感じ暮らせるまちにする

##### ★すぐ取り組めること

- ・あいさつや声かけをします。 【住民】
- ・近所同士で高齢者世帯、一人暮らし世帯を把握します。 【住民】
- ・隣同士が声をかけ合い、小さな困りごとを解決します。 【住民】
- ・人々の心が通う交流や、異世代交流をすすめます。 【地区社協】
- ・子育てフリースペースに地域のボランティアを募集します。 【地区社協】
- ・子どもの声が響く地域にします。 【住民、行政】
- ・他地区の良い取り組み、新しい取り組みを聞く機会をつくります。 【町内会】

##### ★少し時間がかかること

- ・ともに地域で暮らす意識を持ちます。 【住民、区社協】
- ・地域の将来像について地元の大学生等と研究します。 【学校、行政】
- ・年代、世代を超えて交流できる場を増やします。 【地区社協、区社協、行政】
- ・若い母親が相談できる仕組みをつくります。 【行政、地域】

#### 目標2：公共施設を活用する

##### ★すぐ取り組めること

- ・それぞれの自治会館を活用します。 【町内会】
- ・施設等の地域資源のマップをつくります。 【区社協】
- ・公共施設の存在と活用方法を周知します。 【地区社協、区社協】

##### ★少し時間がかかること

- ・地域ケアプラザやコミュニティハウス等の公共施設を情報交換や問題解決の場として活用します。 【地域、NPO】

## 目標・取り組み

## 取り組みの主体として 期待される先

### 目標3：地域活動にみんなが参加する

#### ★すぐ取り組めること

- ・町内会活動に参加します。【住民、町内会】
- ・リタイアした人が地域活動できる環境をつくれます。【住民、地域、町内会、地区社協、学校】
- ・特技を生かせる集まりや場を周知します。【住民、町内会、地区社協】
- ・お父さんやお母さんたちが担い手となる地域活動を増やします。【住民、NPO、行政】

#### ★少し時間がかかること

- ・参加者が魅力を感じるような町内会活動を検討します。【町内会】
- ・誰がどんな協力をできるかを調べます。【町内会、地区社協】
- ・居住地域の会社と提携した取組みを検討します。【住民、企業、行政】
- ・役立つ技術を学ぶ機会（日曜大工教室、男の料理教室等）を増やします。【住民、NPO、地域ケアプラザ、地区センター】
- ・子どもと大人が交流する軽いスポーツ（キャッチボール等）ができる広場を増やします。【行政】
- ・それぞれの組織は、住民が参加しやすい開かれた組織を目指します。【行政、町内会、地区社協、NPO、区社協】

### 目標4：安心して暮らせるまちにする

#### ★すぐ取り組めること

- ・ごみ捨てのマナーやごみ分別のルールを守ります。【住民】
- ・高齢者、障害者、一人暮らしのごみ捨て、分別を手伝います。【住民】
- ・外回りの掃除などをきっかけに近隣とのコミュニケーションを図ります。【住民】
- ・らくらくパトロール（防犯パトロール）の取組みを広めます。【住民、町内会】
- ・防災訓練に多くの人に参加できるよう、訓練内容や周知方法を工夫します。【住民、町内会】
- ・通行のルールを皆でつくり、守ります。【住民】

#### ★少し時間がかかること

- ・名札の無い放置自転車は取り除きます。【行政】
- ・バス会社にバス路線の開通をお願いします。【町内会、行政】
- ・高齢者や障害者が歩きやすい道に整備します。【行政】
- ・六浦駅周辺の道路を広くします。【行政】
- ・たばこや酒の自販機の設置規制等について検討します。【行政】

## 六浦西地区懇談会

六浦西地区では、チラシ掲示及び区版広報掲載により地区懇談会開催の広報・周知を行い、以下の日程で3回の地区懇談会を開催しました。

回数	日 時	場 所	参加人数	グループ数
第1回	平成17年 1月20日(木) 14:00～	大道コミュニティハウス	25人	3グループ
第2回	2月 3日(木) 14:00～	大道コミュニティハウス	20人	3グループ
第3回	2月24日(木) 14:00～	大道コミュニティハウス	20人	3グループ



## 地区懇談会 参加者の声

- 他の町内会の取組みが参考になった。自分の地域に戻って活用したい。
- このような話し合いを自治会単位で行うことができれば最高だと思います。
- 参加された皆様が熱心に意見交換をされていて、参加した甲斐がありました。
- 少人数でもこれだけの意見が出て書面になっていく。達成感があります。
- 若い方がもっとたくさん参加するとよかった。
- この話し合いを今後に生かすのは大変だが、期待しています。
- 定年退職者のパワーをどんどん引っ張り出していこう、という雰囲気が良かった。
- 地区社協で動く、といっても町内会の協力がなくてはできない。連合町内会で話し合いができると良いと思う。
- 地域の良い点や悪い点などの様々な事を知ることができて良かったと思います。
- 一つの目標のためにいろいろな人々と話し合う機会は、それ程あるものではないので、よい経験でした。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080） eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp

釜利谷地区とは・・・。

人口：約 33,700人 世帯数：約 13,400世帯

金沢区の西側に位置しており、金沢自然公園と接しています。その西側は山々を境に栄区と隣接しています。鎌倉時代中期に開かれた鎌倉と釜利谷を結ぶ白山道しらやまどうは、周辺丘陵地が開発される中で開発されずにきた古道で、宮川の支流である水路が並行して流れる狭幅員の谷戸道です。周辺には緑濃い斜面の中に東光禅寺とうくわんぜんじなど歴史的資産が点在しています。

金沢八景の一つで「小泉夜雨」で有名な、小泉住宅付近に祀られていた弁財天は手子神社に移されています。宮川の流れは東西に延び、河口は平潟湾に注がれ、昔は小舟での商いの足として利用されていました。今はその面影も消え川の両側は遊歩道となっています。

釜利谷地区は、釜利谷東1～8丁目、釜利谷南1～4丁目、釜利谷西1～6丁目で構成され、16の自治会・町内会が親切・思いやりを基本に自然豊かな明るい地域づくりを目指しています。地区には関東学院大学キャンパスがあり、関ヶ谷市民の森をはじめ数々の公園があります。景観豊かな緑道や、アメニティが所々にあり生活環境が豊かなまちです。



## 私たちの街の良いところ（取り組み）

地区懇談会では私たちの街の良いところがたくさん出されました。ここではその一部をご紹介します。

- ・高齢者の間で様々な集まりが活発に行われている地区があります。
- ・食事や買物の介助、庭の手入れなど高齢者に対する支援が活発な地区があります。
- ・子どもと高齢者が昔遊びや子ども会の手助けなどを通して交流している地区があります。
- ・配食、散歩、送迎、相談など障害者を支えるグループがいる地区があります。
- ・障害者にバリアフリーな設備の整備が成されている地区があります。
- ・お祭りなど子ども会が積極的に活動している地区があります。
- ・児童、生徒など年齢を超えた子ども間のつながりのある地区があります。
- ・子育て世代のグループが多く、子育て支援を活発に行っている地区があります。
- ・健康づくりのための環境があり、グループが積極的に活動している地区があります。
- ・地域の交流活動が活発で、気軽に声を変えあえる関係ができています地区があります。
- ・子どもから高齢者まで多くの人々がゴミ拾いなどの環境整備に積極的な地区があります。
- ・緑が多く、比較的交通の便も良いので、住み易い街です。



キャッチフレーズ

## 相手の目線で考え行動する釜利谷

～笑顔で安心、緑あふれるグレートなまち～

私たち釜利谷地区で暮らす住民は、将来の街の姿が「相手の目線で考え行動する釜利谷」となるよう、以下の5つの目標を設定し、地区内で暮らす一人ひとりが各組織、行政、事業者などと協力し、以下の取り組みを行っていきます。

<地区懇談会参加者グループ分けについて>

5つのグループは、大まかな町内別（住所地）でグループ分けをし、1つのグループは釜利谷の中学生のグループ（市立金沢中学校・市立西金沢中学校・市立釜利谷中学校の3校からの参加者）で話し合いを行い、3回目は参加者全体で意見の集約を行いました。

### 目標・取り組み

取り組みの主体として  
期待される先

#### 目標1：高齢者、子ども、障害者など共に支えあう人間関係づくり

##### ★すぐ取り組めること

- ・児童、生徒と高齢者が、ふれあえる機会をつくれます。 【地域、公的機関、児童生徒・学校】
- ・町内の行事を積極的に開催し、交流の機会をつくれます。 【地域】
- ・子育て世代への支援の輪をひろげます。 【地域、公的機関、行政、児童生徒・学校】
- ・仲間づくりを支援する仕組みを充実させていきます。 【地域、公的機関】
- ・地域ボランティアを充実させていきます。 【地域、公的機関】
- ・学校開放を地域が協力してすすめます。 【地域、学校】

##### ★少し時間がかかること

- ・障害者との交流や理解を深める機会をつくれます。 【地域、公的機関、行政、児童生徒・学校】
- ・子育て世代が必要とするちょっとした手助けの仕組みをつくれます。 【地域、公的機関、行政】
- ・学校でボランティアを積極的に行います。 【児童生徒・学校】

#### 目標2：声かけやあいさつが気軽にできるまちづくり

##### ★すぐ取り組めること

- ・隣近所、世代を超えて気軽に挨拶をします。 【地域、児童生徒・学校】
- ・子どもへの声かけ・見守り活動を行ないます。 【地域、児童生徒・学校】
- ・子どもへの挨拶から、躰などを伝えていきます。 【地域、児童生徒・学校】



## 目標・取り組み

## 取り組みの主体として 期待される先

### 目標3：住みやすい環境づくり（バリアフリー、ゴミの処理、緑環境）

#### ★すぐ取り組めること

- ・ペットのマナーを守ります。【地域】
- ・タバコや空き缶の処理のマナーを徹底します。【地域】
- ・街中のごみ拾いやごみ分別を徹底します。【地域】
- ・地域で街の美化、緑化を進めます。【地域】

#### ★少し時間がかかること

- ・街中のバリアフリー化を進めます。【地域、行政】

### 目標4：防災、防犯面で安心できるまちづくり

#### ★すぐ取り組めること

- ・子ども110番や回覧板を活用して、安心な街をつくります。【地域、児童生徒・学校】
- ・防犯面で地域の情報交換のできる場をつくります。【地域、公的機関、行政】
- ・地域でワンワンパトロールなどの防犯活動を進めます。【地域、行政】
- ・災害時に助け合える仕組みをつくります。【地域、行政】
- ・防犯灯などの設備を補強していきます。【地域、行政】

### 目標5：元気で暮らせる健康づくり

#### ★すぐ取り組めること

- ・介護予防につながる教室などの開催を進めます。【地域、公的機関、行政】
- ・子どもから高齢者まで参加できるスポーツ活動を進めます。【地域、児童生徒・学校】
- ・ウォークラリーなどの機会をつくり、健康づくりにつなげます。【地域】

### 目標6：まちづくりに子ども達の創造力を発揮できる場づくり

#### ★すぐ取り組めること

- ・学校、町内会などに「意見箱」を設置し、地域の意見を出せるようにします。【地域、児童生徒・学校】
- ・児童、生徒のための保健や福祉に対する意識を高めるための場を増やします。【児童生徒・学校、行政】

#### ★少し時間がかかること

- ・子ども版回覧板を作ることを検討します。【地域】
- ・今までの回覧板でも、児童、生徒が積極的に地域に参加できるようにします。【地域、児童生徒・学校】
- ・学校が連携して保健や福祉に対する意識を高めるための場を増やします。【児童生徒・学校、行政】

## 釜利谷地区懇談会

釜利谷地区では、地区懇談会開催の掲示及び区版広報掲載、区ホームページ掲載により地区懇談会開催の広報・周知を行い、以下の日程で3回の地区懇談会を開催しました。

回数	日時	場所	参加人数	グループ数
第1回	平成17年 1月22日(土) 14:00～	釜利谷地区センター	57人	6グループ
第2回	2月 5日(土) 14:00～	釜利谷地区センター	53人	6グループ
第3回	2月19日(土) 14:00～	釜利谷地区センター	53人	6グループ



## 地区懇談会 参加者の声

- 貴重な体験であり、新鮮だった。地域の人とこのような話合いの場があって、楽しかった。これからこの街が良くなるといい。(中学生)
- 地域の方は釜利谷のことをとても考えているとわかった。これからもこういう話合いに積極的に参加して意見をどんどん言いたい。(中学生)
- 今回地域の方が考えていることがわかった。地域の人と一緒に何かをやるのはすばらしいことだし、この話合いを増やしていくのがいいと思う。(中学生)
- 釜利谷全体で見直して、なかなか住みやすい良い街なんだな、と思った。
- 時には集まって意見を出し合うことは良いと思った。また、行政の手助けはどこまであるのか、地域に役割を限定されても困るし、限界もあると思う。
- 税金が有効に活用されているか関心をもつことが必要だし、このような話合いの場が行政と地域のあり方に目を向けるきっかけとなった。

### ◇ 問い合わせ先 ◇

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 TEL045-788-7824、  
金沢区社会福祉協議会事務局 TEL045-788-6080） eメール kz-chifukuplan@city.yokohama.jp

## II 手作り計画（団体行動指針）

手作り計画は金沢区の福祉保健関係団体、在住在勤の学生や個人の方が考える金沢区や自分の地域の将来像について、それを実現するための計画として募集したものです。

今回の策定にあたって金沢区社会福祉協議会の当事者団体部会とボランティア部会の二つの団体から手作り計画が提案されました。部会員が集まりワークショップ形式で金沢区の望まれる将来像、それを実現するための目標について検討し、目標達成のためのアイデアと住民、福祉保健団体、行政など役割について話し合われ、団体が独自に考えた計画です。

# 当事者団体部会手づくり計画

## 横浜市金沢区社会福祉協議会・当事者団体部会とは？

悩みや困りごとがあったらどうしますか？ 社会福祉協議会は、地域の中で「暮らしにくさ」や「生活しづらさ」等を見つけ出し、互いに助け合って解決できるよう協議していく会員組織です。会員は、施設・民生児童委員・ボランティアなど種別の部会に分かれて、共通する問題・課題の解決に向けて事業活動を行っています。

当事者団体部会は、障害を持っている方たちの団体を中心に、当事者ならではの特性を活かして、障害を持つがために生じる「暮らしにくさ」を社会に伝え、解消する仕組みを作りながら、障害を持っている人だけでなく、誰にでも暮らしやすいまちづくりに取り組んでいます。



## ♪当事者団体部会で取り組んできたこと♪

### 1. 「はんどめいと16工房」の作成・配布

区内障害福祉施設・障害者地域作業所等16か所の「自主製作製品」を紹介するパンフレットを作成・配布しました。購入して頂くことを通じて、障害をお持ちの方の社会参加について啓発しています

### 2. 障害児者余暇活動支援事業実行委員会への参画

養護学校や個別支援級に通う生徒とボランティアとが一緒に、学校が休みの期間を中心として、余暇を楽しく過ごすプログラムを企画・実施しています。

また、事業を通じて、療育センター・地域ケアプラザ・障害者地域活動ホームなどとも支援ネットワークをつくっています。

### 3. 金沢地域活動ホーム「りんごの森」設立への協力

法人運営による大型の地域活動ホームの設立に関わりました。施設機能の充実に向けて建設委員会へ賛助金の協力をしました。設立後は、りんごの森の様々な事業に反映されるよう、当事者の意見を伝えています。

### 4. その他

障害のある方たちの意見を集約して、新しい制度・サービスについての説明会・研修会の企画や、支援職員に対する提言などを行っています。



## ☆私たちが思う金沢区のおいところ☆

- ・環境（山あり、海あり）に恵まれている。気候が温暖である。
- ・当事者の団体が沢山あり、充実している。
- ・地域の仲間が、余暇活動をしている。
- ・家族が困った時に、一時ケア・ショートステイを頼める場所が、少しずつではあるが増えてきている。
- ・車椅子で使いやすい施設が増えている
- ・近所の方が、障害についてよく理解している。
- ・コンビニの店員が、障害者について理解を示している。
- ・支えあう気持ちのある方が多い（ボランティア）。
- ・学生ボランティアが、たくさん活躍している。
- ・小学校が、文化祭・発表会などに、積極的に障害者を招待している。



# 当事者団体部会キャッチフレーズ みんなで

## 目標① 豊かな生活環境

- \*地域の中で役割を持つ 【当、住、町、ポ、専、学、社、行】
- \*当事者又は家族が町内の組織作りの一員になる 【当、町、行】
- \*企業が障害者の雇用を受け入れる  
【住、町、専、行（国・法律）、企業】
- \*挨拶をし合う 【当、住】
- \*隣近所で助け合う 【当、住、町、】
- \*ボランティア活動の支援  
【当、住、町、ポ、専、社、行】
- \*商店も障害者などへの配慮を進める  
【専、社、行、商店、企業】
- \*全ての人が障害者等への配慮をする  
【当、住、町、ポ、専、社、行】

## 目標② 相手

- \*地域での交流の機会を増やす
- \*自分たちのことを伝えていく
- \*交流の場所を作る
- \*身近な余暇の場を作る
- \*学校での交流の機会を増やす

## 目標④ 身近で使いやすいサービス

- \*分かりやすい情報の提供 【当、ポ、専、社、行】
- \*いつでも気軽に相談できる仕組みを作る 【当、町、専、社、行】
- \*区より委嘱されている各団体の障害児者研修 【当、町、CP、社、行】
- \*障害者ケアマネジメントシステムの拡充 【ポ、専、社、行（国）】
- \*制度を改善する 【当、専、社、行】
- \*身近な福祉施設が障害児者の支援に取り組む 【当、町、ポ、専、社】
- \*いつでも預かってもらう先をつくる  
【当、住、町、ポ、専、CP、社、行】
- \*民間サービスを充実する 【当、ポ、専、行】
- \*自分の行きたい学校に行けるようにする 【当、住、専、学、行】

## 目標⑤ 安心

- \*歩きやすい歩道にする
- \*エレベーターやエスカレーターの点検は
- \*バリアフリー化
- \*ノンステップバスを増やす
- \*主要な施設を回るバス路線
- \*担い手を増やす仕組み

当事者団体部会では、将来ハード・ソフト両面のバリアを除くと共に、障害の有無に関係なくお互いが連携し支えあう街になるよう6つの目標を立てました。

# 生きる街

※【 】の中は取り組みの主体として期待される先です  
当…当事者、住…近隣住民、町…自治会・町内会・地区社協、  
ボ…ボランティアグループ・NPO団体、専…専門機関  
学…学校、CP…ケアプラザ、社…区社協、行…行政

## の思いが互いに 分かる心のふれあい

【当、住、町、ボ、専、CP、社、行】

【当、住、町、ボ、専、社、行】

【当、住、町、ボ、専、CP、社、  
行、商店街】

【当、住、町、ボ、専、CP、社、  
行、地区以外】

【当、住、町、ボ、専、学、  
CP、社、PTA】

## 目標③ 緊急時・災害時の安心

\*協力体制をつくる 【当、住、町、ボ、専、社、行】

\*安心して非難できる場を用意する

【当、住、町、ボ、専、社、行】

\*障害種別や程度に対応した支援を準備する

【当、ボ、専、行】

\*防災訓練の実施

【当、住、町、ボ、行】

\*確実に情報の届く仕組みを作る

【当、住、町、ボ、専、社、行】

## して外出できる街

【住、町、ボ、行】

人の利用しない時間帯に行う

【専、行、業者・事業所】

【当、住、町、ボ、専、社、行】

【当、専、行、

バス会社などの事業所】

を作る

【当、ボ、専、行、

バス会社など事業所】

づくりをする

【当、ボ、専、社】

## 目標⑥ 安心して利用できる医療

\*かかりつけ医と総合病院の連携

【当、専、行、病院、医師会】



今後は、自治会町内会、地区社協、ボランティアグループ、NPO団体、各専門  
機関、区社協、行政等と協力しながら、上記の目標に取り組んでいきます。



## ☆当事者団体部会「手づくり計画懇談会」の日程と当日の様子

回数	日 時	場 所	参加人数	グループ数
第1回	平成17年5月30日(月) 10:00~	いきいきセンター2階	26人	3グループ
第2回	平成17年6月15日(水) 10:00~	いきいきセンター2階	30人	3グループ
第3回	平成17年7月 6日(水) 10:00~	いきいきセンター2階	26人	3グループ



## ☆当事者団体部会「手づくり計画懇談会」に参加した団体

### 【当事者団体部会員】

区身体障害者福祉連合協会、区聴力障害者福祉協会、金沢福祉センター、福祉作業所ゆうゆう、第2つばさ作業所、このご、区手をつなぐ育成会、区視覚障害者福祉協会、地域活動ホームシーサイド、サンライズ訓練会、区肢体不自由児者父母の会、青いとり作業所、金沢福祉センター運営委員会、すぺーす海、地域活動ホーム「シーサイド」運営委員会、あおぞら会、パワフル、金沢ひだまりの家、ハイム金沢、ハイム寺前、グループホーム「ゆうあい金沢」、大道ホーム、障害のある子を持つ親の会“フレンズ”、金沢区で暮らす障害児者の将来を考える会、地域訓練会∞の会、かもめの会成人グループ、かもめの会キッズ、金沢区ユニホックの会、地域作業所「MIMOS`A」、金沢SNEの会、ドレミの会、ライブアップ金沢、風の会、金沢ホープの会、パソコン・ワープロ同好会、ジョナサン、どんぐりの会 金沢グループ、あゆみの会、生活リハビリしらさぎの会

### 【特別参加】

並木地域ケアプラザ、六浦地域ケアプラザ、泥亀地域ケアプラザ、富岡地域ケアプラザ、釜利谷地域ケアプラザ、能見台地域ケアプラザ、西金沢地域ケアプラザ、富岡東地域ケアプラザ、金沢地域活動ホームりんごの森

## ☆ 問 合 せ 先 ☆

横浜市金沢区社会福祉協議会・当事者団体部会

住所：横浜市金沢区泥亀1-21-5 いきいきセンター金沢1階

TEL：788-6080、FAX：784-9011

E-mail：[kanazawa.shakyou@dream.com](mailto:kanazawa.shakyou@dream.com)

# ボランティア部会手づくり計画

## ☆ボランティア部会「手づくり計画懇談会」の日程と当日の様子

回数	日時	場所	参加人数	グループ数
第1回	平成17年6月8日(水) 13:30~	いきいきセンター金沢 2F 会議室	19人	3グループ
第2回	平成17年7月13日(水) 13:30~	いきいきセンター金沢 2F 会議室	21人	3グループ



## ☆ボランティア部会「手づくり計画懇談会」参加団体

金沢区ボランティア連絡協議会、かもめグループ、金沢こだまの会、つばさグループ、若草グループ、手話サークル橋の会、あじさいの会、六浦あけぼの、ブルアの会、グリーンピース、赤井北部つくしの会、ウッドパークふれあい、西柴団地福祉サービス、野ばら、華、送迎ボランティアグループ「なぎさ」、あとの会、ど・れ・みの会、福祉体験学習支援者の会、まごころ会、パソコンボランティア金沢、ぼらびっと

### ☆問合せ先☆

金沢区社会福祉協議会・ボランティア部会

住所：横浜市金沢区泥亀1-21-5 いきいきセンター金沢2階

TEL：788-6080 FAX：784-9011

E-mail：[kanazawa.shakyou@dream.com](mailto:kanazawa.shakyou@dream.com)

### 目標①ボランティアの担い手を増やす

- \*人材の確保【当・住・町・ボ・専・社・行】
- \*ボランティア講座の開催【町・ボ・社・行】
- \*障害を理解するための講座を開く  
【当・ボ・専・社・行】
- \*ボランティア活動のきっかけづくり  
【当・住・町・ボ・専・社】
- \*福祉教育・人材育成【ボ・学・専・社・行】

### 目標②専門

- \*ボランティア
- \*1+1=2
- \*相談機関の

### 目標④助けあいのできる地域にする

#### 身近な井戸端サロンを作る

- \*コミュニケーションを大切にする【住・町・ボ・社】
- \*だれでも集まれるたまり場をたくさんつくる  
【当・住・町・ボ・行】
- \*地域に今ある場所を活用する  
【住・町・ボ・専・行】
- \*身近な関係で気軽な助け合いを始める  
【当・住・町・ボ】

### 目標⑥交通手段の充実

- \*外出支援の充実  
【住・ボ・区・行】

### 目標⑦街の

- \*街のバリア

ボランティア

支えあう

～公は支援を！

ボランティア部  
金沢区の住民全  
地区社協、区社  
ら目標に取り組

## 機関の充実と ネットワークづくり

アセンターの充実

【町・ボ・社・行】

+αになるための連携

【当・ボ・専・社・行】

質の向上

【町・専・CP・社・行】

## 目標③誰でも必要な情報が スムーズに得られる

\*情報のキーステーションをつくります。

【町・ボ・社・行】

\*ボランティア関連情報の提供

【当・町・ボ・専・社・行】

## 部会キャッチフレーズ

# やさしい街 金沢

## 私たちは心と手足を!~

会では、8つの目標を立て、  
体、当事者、各種専門機関、  
協、行政などと協力しながら  
んでいきます。

## 目標⑤施設の充実

\*施設の充実 【町・ボ・専・社・行】

\*グループホームを増やす

【住・ボ・専・社・行】

\*住環境の充実【当・住・町・行】

## 目標⑧災害時の支援

\*災害時の障害児者・高齢者への支援

【当・住・町・ボ・専・社・行】

## バリアフリーを 進める

フリー計画への参画

【当・住・町・

ボ・社・行】

その他、取り組みのアイデアとして

\* 環境保護【当・住・町・ボ・社・行】

\* サービス・制度の充実【ボ・社・行】があがりました。

\* 【 】の中は取り組みの主体として期待される先です。

当…当事者、住…近隣住民、町…自治会・町内会・地区社協

ボ…ボランティアグループ・NPO 団体、専…専門機関

学…学校、CP…ケアプラザ、社…区社協、行…行政

# Ⅲ 分科会報告

## I はじめに

### 1 策定委員会の進め方（平成16年度）

金沢区地域福祉保健計画策定の基礎的議論の場として区民の関心の高い領域を確認し、領域ごとに区民の視点からの闊達な議論を集中的に行うこととしました。

### 2 区民の関心の高い領域

#### (1) 市民意識調査等から

##### ア 横浜市民意識調査（横浜市企画局）

平成15年度調査によれば、市民の心配ごとの上位3つは、「1位：自分の病気や老後のこと」、「2位：家族の健康や生活上の問題」、「3位：景気や生活費のこと」となっています。また、平成14年度調査項目にある心配ごとの有無を区別集計した結果では、金沢区は18区中1位で回答者の87.5%（横浜市平均：77.9%）の方が心配ごとがあると回答しています。

##### イ 金沢区民意識調査（金沢区役所平成12年度実施）

毎日の暮らしの中での悩みや不安の上位3つは、「1位：自分や家族の健康」、「2位：自分の老後」、「3位：家計」となっています。

以上の調査結果から、自身や家族の病気・健康に関する関心が高いことがうかがえます。

#### (2) 地域支えあい連絡会の「声」

平成15年度までに開催された地域支えあい連絡会及び同連絡会の実施したアンケート等から、地域の課題、地域に必要なサービス・サポート等として連絡会の中で確認された「声」（879件）を区事務局において整理を試みた結果、主な「声」は以下のようなものがあげられました。

ア 地域での支えあい、助け合い、「場」、生活支援、移動支援に関すると思われる「声」は303件33.47%でした。

イ 情報（提供・収集）、相談、緊急時の対応に関すると思われる「声」は128件15.56%でした。

ウ 地形、地域の雰囲気・様子に関すると思われる「声」は172件19.56%、建物の環境、交通に関すると思われる「声」は43件4.89%でした。

エ 子どもに関する「声」は28件3.18%、健康分野に関する直接的な「声」は5件0.56%でした（但し、支えあい連絡会は介護保険実施時期に合わせて高齢者に関する事項から話し合われてきた経緯があります。）。

オ その他には、制度・施設建設に関する要望などの「声」も確認されました。

### 3 テーマの設定

先に示すような区民の関心等を踏まえ、以下の3つの領域を重点課題と捉え、テーマとして設定するとともに、その理由を整理しました。

#### (1) 健康・保健に関する分野

保健所行政は、「地域保健」を担うとされ、「産業保健」「学校保健」は保健所行政の範囲外とされてきました。金沢区地域福祉保健計画は、区民全員を対象としています。このため、地域保健、産業保健、学校保健の各分野の連携について区レベルで検討することにより、金沢区全

体の保健レベルを高めることが期待できます。

地域保健分野はもともと範囲が膨大な分野です。近年の健康に対する市民意識の高まりを受けて、保健行政が担う範囲は拡大する傾向にあります。区民のニーズと公衆衛生的観点からのニーズを区別し、地域の第一線の窓口として、地域の資源を活用するなど、住民と協働した保健行政を推進する必要があります。

#### (2) 地域の支えあい・助け合いに関する分野

支えあいの仕組みづくりは本計画策定の中心的テーマであり、特に集中して議論をする必要があります。また、行政は様々な事業を縦割りで地域にお願いしている経緯があり、地域から制度等の一本化を望む声を頂いています。福祉を通じたコミュニティの活性化に向けて行政と地域・住民の関係について議論が必要です。

#### (3) 情報・相談に関する分野

福祉・保健サービスやサポートの活用を自らの意思で決めるためには、適切な情報の提供が必要です。また、子ども、障害者、高齢者等、全ての区民が対象者で、情報通信分野の環境変化など様々な変化に対応し、対象者と時点による検討が必要な領域です。

平成14年度に実施された区のモデル事業で泥亀地域ケアプラザから「身近な相談窓口と情報提供のあり方」について検討が必要と提起されるなど、区内の各支えあい連絡会においても課題として挙げられている事項です。また、区民会議の第1分科会において、「小規模な相談会」と「住民が利用しやすい情報の提供」の取り組みの必要性が提議されています。よって、区役所として住民の意見に基づいた検討が必要です。

### 4 分科会の設置について

前述の重点課題に基づいて、金沢区地域福祉保健計画策定委員が各テーマに分かれるとともに、テーマに関連する団体等から臨時委員の参加を得て分科会を設けました。

#### (1) 各分科会のテーマ

A 分科会：健康・保健分野に関する分科会

B 分科会：地域の支えあい・助け合い分野に関する分科会

C 分科会：情報・相談分野に関する分科会

#### (2) 臨時委員の選出について

各分科会に以下の団体等から臨時委員を加えました。

A 分科会 学校保健分野：横浜市立八景小学校

地域活動支援：区社会福祉協議会事務局

行政：福祉保健センター

B 分科会 ボランティア：ボランティア団体

地域活動支援：区社会福祉協議会事務局

行政：福祉保健センター

C 分科会 相談・支援機関：金沢地域活動ホームりんごの森

地域活動支援：区社会福祉協議会事務局

行政：福祉保健センター



### (3) 分科会の流れ

各分科会は月1回の開催を基本に次のような流れで議論を進めることとしました。

時 期	回 数	内 容
10月	第1回	目的・目標についての意見交換を行う。
11月	第2回	目的・目標の整理を行い重点項目を確認する。
12月	第3回 (第1回合同分科会)	①各分科会の内容を共有し必要な調整を行う。 ②地区懇談会終了地区の結果の報告等を行う。
1月	第4回	重点課題を推進するために意見交換を行う。
2月	第5回	行動計画に向けた役割について意見交換を行う。
3月	第6回 (第2回合同分科会)	各分科会の目標や方向、具体的取り組みのアイデア・主体として期待される先等の報告を行う。

以下に各論として、各分科会において議論を行った結果をとりまとめます。ただし、各分科会における議論においては上記に示す流れを基本に行ったものの、進め方で多少異なる部分が出たため、章立てやまとめ方は必ずしも統一されているものではありません。

## II 健康・保健分野に関する分科会

### 1 検討の経過

当分科会では5回（臨時1回）にわたって検討を重ね、金沢区における健康・保健分野の将来像を描きました。

初めに、金沢区の健康・保健分野に関するデータから金沢区の現状を把握し、金沢区の5年後、10年後の健康について個人の健康も含め将来像を出しあいました。自由な意見交換を行いながら、将来像（目標）を決定し、目標実現のための重点テーマを確認していきました。

確認された目標及び重点テーマについて、解決するための取り組みのアイデアの意見交換を行い、その取り組みの主体として期待される先と優先度についての確認を行いました。

### 2 検討の範囲

金沢区の健康について、5年後10年後の「個人の将来像や金沢区の将来像」を描きながら自由に意見交換を行うことから始めました。区民一人ひとりが明日からできる身近な取り組みを中心に、現在実践していることも出しあい、「地域の誰もが生涯健康」をテーマに、身体だけでなく心の健康も視野に入れた検討を行いました。

### 3 健康・保健分野の現状

#### (1) データからわかる金沢区の概要

##### ア 人口統計

- ・ 年齢別割合の推移（14歳以下・15～64歳・65歳以上の3区分）より、年々14歳以下の人口は減少傾向にあり65歳以上の人口は急激に増加している。（右図参照）
- ・ 高齢化率の比較では、金沢区は横浜市で第7位であり、横浜市の平均より高い。出生数の比較では、金沢区は横浜市で第16位である。（平成15年）

##### イ 基本健康診査

- ・ 福祉保健センター実施分の結果、異常なしの人は18.9%であり、その他は要指導・要医療であった。（平成14年・右図参照）
- ・ 福祉保健センター実施分の結果、要指導・要医療のうち主要項目別割合で見ると、1位高脂血症、2位高血圧、3位糖尿病、4位肥満であった。

##### ウ 死因別死亡数

**男性**：金沢区は横浜市全体と、上位8位まで同様の結果であった。1位悪性新生物、2位心疾患、3位脳血管疾患、4位肺炎、5位不慮の事故、6位自殺、7位肝疾患、8位慢性閉塞性肺疾患（平成14年）

**女性**：金沢区は横浜市全体と、上位5位までは同様の結果であった。また、金沢区は横浜市と比べて自殺の割合が多い。1位悪性新生物、2位心疾患、3位脳血管疾患、4位肺炎、5位老衰（平成14年）

##### ①悪性新生物の内訳上位10位

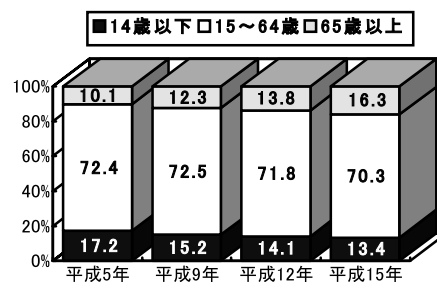
**男性**：金沢区は横浜市と、上位5位まで同様の結果であった。1位肺、2位胃、3位肝、4位大腸、5位食道（平成14年・右図参照）

**女性**：金沢区は横浜市と比べると、2位、3位の順位が入れ替わっているが、その他は5位まで同様の結果であった。1位大腸、2位肺、3位胃、4位乳房、5位膵（平成14年・右図参照）

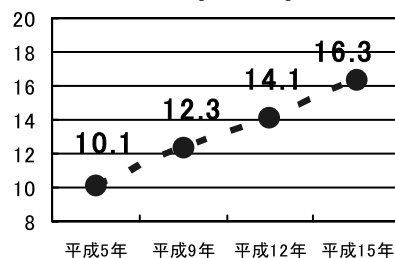
##### ②高血圧を除く心疾患（上位3位）

- ・ 金沢区では男性、女性とも横浜市と同様の結果であり、男性は1位急性心筋梗塞、2位心不全、3位虚血性心疾患とその他であるが、女性は1位と2位が入れ替わっている。（平成14年・右図参照）

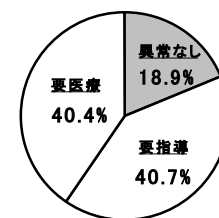
年齢別割合の推移



高齢化率の推移（金沢区）



基本健康診査結果（平成14年度）



死因別死亡数(男性)悪性新生物の内訳上位5位

順位	横浜市	%	金沢区	%
1位	肺	20.0	肺	21.6
2位	胃	17.7	胃	13.7
3位	肝	12.9	肝	12.4
4位	大腸	12.2	大腸	12.0
5位	食道	6.1	食道	9.1

死因別死亡数(女性)悪性新生物の内訳上位5位

順位	横浜市	%	金沢区	%
1位	大腸	14.1	大腸	15.9
2位	胃	13.4	肺	13.0
3位	肺	13.1	胃	11.1
4位	乳房	9.6	乳房	10.0
5位	膵	8.0	膵	9.4

高血圧を除く心疾患(男性)上位3位

順位	横浜市	金沢区
1位	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞
2位	心不全	心不全
3位	虚血性心疾患とその他	虚血性心疾患とその他

高血圧を除く心疾患(女性)上位3位

順位	横浜市	金沢区
1位	心不全	心不全
2位	急性心筋梗塞	急性心筋梗塞
3位	虚血性心疾患とその他	虚血性心疾患とその他

### ③脳血管疾患（上位3位）

- ・ 金沢区では男性、女性共に横浜市と同様の結果であった。1位脳梗塞、2位脳内出血、3位くも膜下出血（平成14年・右図参照）

脳血管疾患(男性)上位3位

順位	横浜市	金沢区
1位	脳梗塞	脳梗塞
2位	脳内出血	脳内出血
3位	くも膜下出血	くも膜下出血

### (2) 分科会意見交換から

金沢区の現状では、自殺（特に若年者）が増えています。子どもの事故死も多いです。また、40歳以上の生活習慣病が増えています。特に不適切な食生活、タバコ、飲酒、ストレスが要因となるガン（肺ガン、大腸ガンなど）が増えています。朝食摂取率が低下していたり、手作りの食事の減少や、孤食の増加、食生活が豊かでなくなっている傾向もあります。

脳血管疾患(女性)上位3位

順位	横浜市	金沢区
1位	脳梗塞	脳梗塞
2位	脳内出血	脳内出血
3位	くも膜下出血	くも膜下出血

少子高齢化の進行や核家族化・単身世帯の増加により、異世代がふれあう機会が少なくなっています。かつては三世代同居も多く、日常生活の中で自然に相互理解や生活の智恵の伝承がされていました。さらに都市の成熟化によって、地域の中でのまとまりやふれあい等人間同士のつながりや関係性が希薄になってきています。

## 4 健康・保健分野における主な問題点

### (1) 生涯にわたる個人の健康情報の管理システムがない。

- ・ 個人の健康情報を管理するシステムとして母子手帳、小学校の健康手帳、40歳からの健康手帳があるが成年期が抜けており、継続性がない。

### (2) 基本健康診査は主に体の健康をチェックできるが、心の健康については確認ができない。

- ・ 自殺（特に若年者）、他殺が増えている。
- ・ 子どもの事故が多い、事故死も多い。
- ・ 40歳以上の生活習慣病が増えている。特に、タバコ、飲酒、ストレスなどが要因となるガンが増えている。
- ・ 朝食摂取率が減ったり、家庭での孤食が増えたり、食生活そのものが豊かでなくなっている傾向がある。

### (3) 人間同士のつながりや地域での世代間交流の機会が減っている。

- ・ 子どもから高齢者までの世代間交流ができていない。
- ・ 地域でも人間同士のつながりが薄くなっている。
- ・ 幼少期から心と身体の健康を学ぶ機会としての環境が与えられていない。

## 5 健康・保健分野における主な課題

### (1) システムとして生涯にわたる個人の健康情報をもつ必要性

- ・ 幼少期～児童～成年～高齢期までとライフステージを通して、その世代に応じた健康情報を持ち続けることで、自らの健康を振り返る機会ができ、意識を高めることができる。さらにリスクマネジメントの視点があれば一生涯の健康管理ができる。

### (2) 身体だけでなく、心と身体のバランスを考えた健康づくりの必要性

- ・ 自殺（特に若年者）、他殺の増加、子どもの事故死、生活習慣病の増加、食生活が豊かでなく

なっている傾向から、身体だけでなく心と身体のバランスが大切である。区民一人ひとりが自らの健康管理を行う意識を高めることと、そのための環境づくりを推進する必要がある。

- ・ 食事は健康づくりの基本であり、毎日の生活の基本的習慣となる。特に幼少期からの生活習慣が大切であり、嗜好などは成人まで続くため、子どものときから楽しく食事を作ることや食べることは大切である。

(3) 一人ではなく、皆で健康づくりに取り組める環境の必要性

- ・ 幼少期より心と身体の健康を意識する、また学ぶ環境を与える必要がある。その環境づくりには、世代をこえて地域の皆で楽しく健康づくりができることが必要である。一人ではなく、皆で取り組むことで、楽しく継続的に健康づくりができる。

## 6 金沢区の将来像（目標）

子どもから大人まで地域に暮らす皆が、生涯元気でいきいきと生きることを金沢区がめざす健康づくりの基本目標にしました。それには身体の健康だけでなく、心の健康も視野に入れ、以下の目標を設定しました。

子どもから大人まで、ずっと元気でいきいきと！！  
～生涯にわたる心とからだの健康づくり～

## 7 目標達成に向けた取り組み

健康・保健分野の目標達成に必要な取り組みを以下の重点テーマとして設定しました。

(1) ライフステージを通じた健康管理のシステムをどうつくるかを考えます。

- ア 元気な時からホームドクターをもつようにします。
- イ 生涯にわたり健康情報をもつようにします。
- ウ 健康づくりとリンクした基本健康診査を実施します。
- エ 学校保健や職域保健、地域保健のトータル的な連携策を考えます。

個人が健康管理をするには、基本健康診査等を通して定期的に健康チェックをすることが必要です。自覚症状がなくても健康を科学的に捉え、生活習慣をあらためて振り返ったり、考えたりする機会が必要です。疾病を患う前に予防的な観点で、元気なときからホームドクターを持つことにより、医師も経年的に健康状態を把握することができます。いざというときにも受診したり相談できたりという利点があり、また精神的にも安心につながります。さらに健康管理は健康情報を持ち、活用することで可能になります。母子手帳から健康手帳（40歳から）までというように生涯にわたる健康管理ができるシステムを考える必要があります。

(2) 心とからだのバランスのとれた健康づくりを考えます。

- ア 食（食生活）の大切さを伝えます。
- イ 一人ひとりの健康意識を高めます。
- ウ 地域の中で相談できる仲間をつくります。

食べることは生活習慣であり、健康づくりそのものです。子どものときからしっかりと食事の基本を学ぶことは健全なからだをつくることで、成長していく課程でも大切なことです。正しく楽しい食育のすすめの重要性を普及啓発する必要があります。また、児童期からタバコの害につ

いて学び、喫煙や薬物との関わりを未然に防止する環境をつくるのが大切です。そして地域の中でふれあえる仲間をつくり、地域の活動等を通して健康づくりをすることを推進します。

(3) みんなが連携しながら健康づくりに取り組める方法を考えます。

ア 子どもから高齢者まで、世代間交流の機会をつくります。

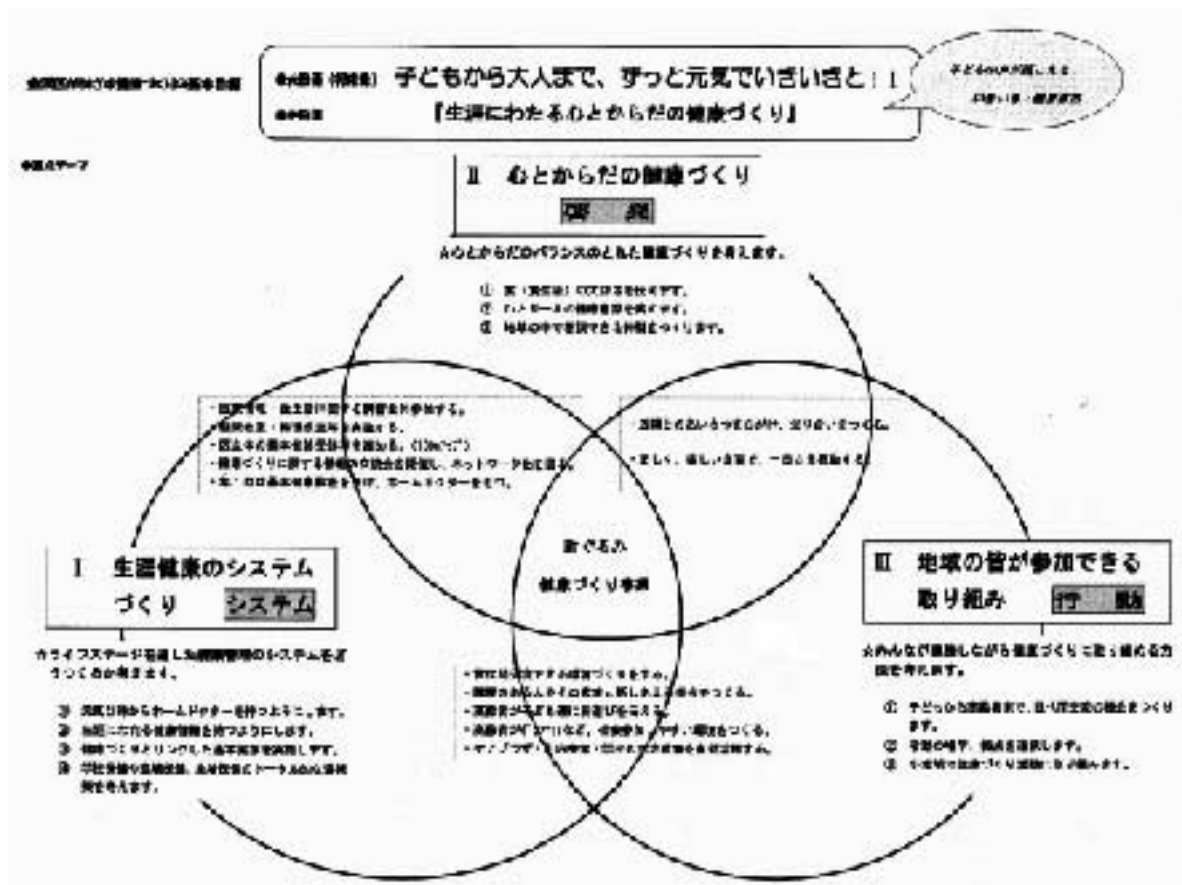
イ 活動の場所、拠点を確保します。

ウ 小地域で健康づくり活動に取り組みます。

- 保健活動推進員、食生活等改善推進員を中心に地域単位の健康づくりを推進します。
- 町ぐるみ健康づくり事業を継続的に実施します。
- 町ぐるみ健康づくり事業の全体会を推進します。
- 子育て中の母親のネットワークをつくります。

高齢者が子どもたちに昔遊びなどを伝えたり、子育て中の母親も地域の高齢者と交流したり、いろいろな世代で交流することにより、経験を生かす場や相互理解・思いやり・生活の知恵など伝承される機会になります。小地域で健康づくりに取り組み、一人ではなく皆で取り組むことで継続的に楽しい健康づくりが可能です。

【概念図】



### Ⅲ 地域の支えあい、助け合い分野に関する分科会

#### 1 検討の経過

当分科会では4回にわたって検討を重ね、金沢区における地域の支えあい、助け合い分野の将来像を描きました。

初めに、地域の支えあい、助け合いに関して日頃感じていることを自由に意見交換し、現状や問題について共有する作業を行いました。そして、「将来こうなったらいいな」という具体的な将来イメージを出し合い、重点テーマの絞りこみを行い、当分科会における将来像と目標を設定しました。

目標を達成するための取り組みのアイデアについて意見交換を行い、その取り組みの主体として期待される先について意見交換をしました。

#### 2 検討の範囲

地域の支えあい・助け合いの範囲および内容については、多岐にわたり、かつ広範であることを確認しました。他分科会の領域と考えられる意見も数多く出されましたが、情報・相談の分野に分類される意見のみ、C分科会へ資料提供を行いました。

#### 3 地域の支えあい・助け合い分野の現状

金沢区は温暖で水陸の利便が良いため、古くから人の交流や物資の流通が盛んに行われていた土地柄です。また、都心のベッドタウンとして戦後から高度成長期にかけて大規模な宅地開発が行われ、人口が急増してきました。都市の成熟化により、個人のプライバシーが尊重される一方で、地縁の力や地域社会の力は相対的に低下する傾向があります。

少子高齢社会を迎え、ひとり暮らし高齢者や子どもの見守り、災害時の近隣どうしの助け合いなど、地域社会での支えあいや助け合い活動は、より一層必要とされることが予想されます。

また、地域社会の中では、福祉や人権に関わる意識や理解が必ずしも十分であるとは言えず、社会と関わりを持ちたくても、様々な生活環境や家族構成等が原因で、地域社会に踏み込めない、機会がない人々がいる、という意見がありました。

#### 4 地域の支えあい・助け合い分野における主な問題点

##### (1) 支援機関・福祉サービスの視点

- ・ 支援者やボランティアなどのマンパワーが不足している。
- ・ 領域やサービス体系の別を超えた支援システムの構築が不足している。

##### (2) 地域社会への参加の視点

- ・ 地域社会と関係を持たずにいる人々がいる。
- ・ 関係を持ちたくても持てない人々がいる。

##### (3) 地域住民の福祉・人権の視点

- ・ 福祉の心を子どもたちに伝える福祉教育が重要であるが、十分ではない。
- ・ 結婚時に家柄等を気にする人々もいる。
- ・ ボランティアが活動しやすい地域と、そうではない地域がある。



## 5 金沢区の将来像（目標）

人々の暮らしは、地域社会の中で多様化しています。その中で、自分の生活課題（困りごと）が既存の仕組みの中で解決できない場合は、地域の課題として表に出すべきものではないと思っている人や、自分のことを人に知られたくない、恥ずかしいと思っている人、個人の要望が「わがまま」と受け止められないか心配に思っている人など、“助けてほしい”と言い出せない人々がいます。

また、支えあいや助け合いは、「助ける」という意識から「お互いさま」の意識へ、そしてさらに一歩踏み出して、誰かを支えることが自分の幸せに感じられるような地域社会の形成が理想と言えます。

地域社会で誰もが幸せを実感できる環境をつくることを目標として以下のキャッチフレーズと重点テーマを設定しました。

地域社会で誰もが幸せに生きる

～誰もがためらうことなく困ったときに支援が必要だと言える環境づくり・  
みんなが担い手になろう～

## 6 地域の支えあい・助け合い分野における具体的な将来像

重点テーマの絞込みを行い、具体的な将来像を下記のように整理しました。

### (1) 支援機関・福祉サービスの充実

ア 身近に頼むことができる支援者やボランティアがいる。

- ① 支援者やボランティアの育成が多様な機関で効果的に行われている。
- ② 身近に、支援者やボランティアとつながりがある。
- ③ 有料・有償の福祉活動提供組織が、選べるほどたくさん存在している。

イ 領域やサービス体系の別を超えた支援システムを構築する。

- ① 課題ごとに話し合えるプラットフォーム（たまり場）がある。
- ② 地域ケアプラザは、高齢者中心施設から幅広い対応へ展開する。
- ③ 行政と地域の役割は異なり、行政はセーフティーネットを構築する。

### (2) 高齢・障害・子育て世代の地域社会への参加機会の促進

ア 人々が地域社会と関わりをもてるしくみをつくる。

- ① 多彩な交流の場をつくる。
- ② 一人暮らしの方が家に居ながら、社会とつながりがもてるしくみをつくる。
- ③ 福祉コミュニティビジネスを盛んにする。

### (3) 地域住民の福祉、人権に対する意識・理解の深化

ア 子どものうちから誰もが人として尊重される人権教育（啓発）ができるとよい。

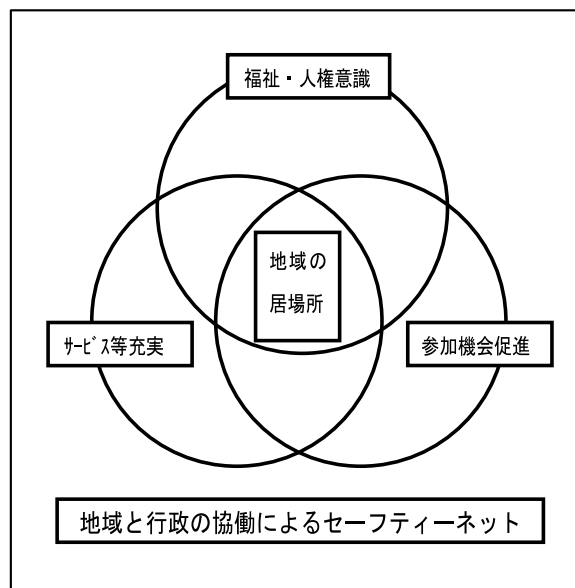
- ① 多様な手段で啓発を行う。
- ② ボランティア活動がしやすい地域の土壌をつくる。

## 7 具体的な将来像の関係

6の将来像（目標）は、それぞれ結びつきあい共鳴しあいながら、より大きな目標の達成をめざします。

『地域の居場所』は、住民にとっての居場所であると同時に、サービスやサポートの供給主体にもなります。さらに、居場所での体験は、異なる立場の人々の出会いの連続であり、相互理解が深まるきっかけとなっていきます。

『セーフティーネット』は、行政と民間が協働して築くことにより、より細かい網目を織り上げていきます。



## 8 目標達成に向けた取り組み

地域の支えあい、助け合い分野の目標達成に必要な取り組みを、次の通り設定しました。

### (1) 支援機関・福祉サービスの充実を図ります。

ア 支援者やボランティアを住民の身近な存在にします。

○多様な機関や事業者は、支援者やボランティアの育成を効果的に行います。

○サービスやサポートを必要とする人と支援者やボランティアをつなぐ(コーディネートする)仕組みを身近なところにつくります。

○多様な主体による福祉保健活動の拡充を図ります。

○地域の福祉保健活動を広く地域住民に案内します。

いずれも、民間と行政が協働してすすめる領域ですが、情報収集や企画・運営は地域の人やNPO 法人等の市民事業のグループが主体的に行い、場所の確保や予算等の事業立ち上げに関しては、行政や区社協、地域ケアプラザ等が支援する等の役割分担が考えられます。

イ 領域やサービス体系を超えた支援体制を構築します。

○多様な担い手が集い、話し合える場をつくります。

○地域の様々な活動拠点で、幅広い活動を展開できるようにします。

○地域と行政が役割分担し、協働の視点でセーフティーネットを構築します。

### (2) 誰もが地域社会に関わることができるようにします。

ア 高齢者・障害者・子育て世代の地域社会への参加機会を促進します。

○多彩な交流の場をつくります。

○地域で暮らす人々が孤立しないようなサポートの仕組みづくりをすすめます。

○福祉コミュニティビジネスを盛んにします（高齢者・障害者の雇用促進）。

### (3) 地域住民の福祉・人権に対する意識や理解を深めます。

ア 人権に関する啓発活動をすすめます。

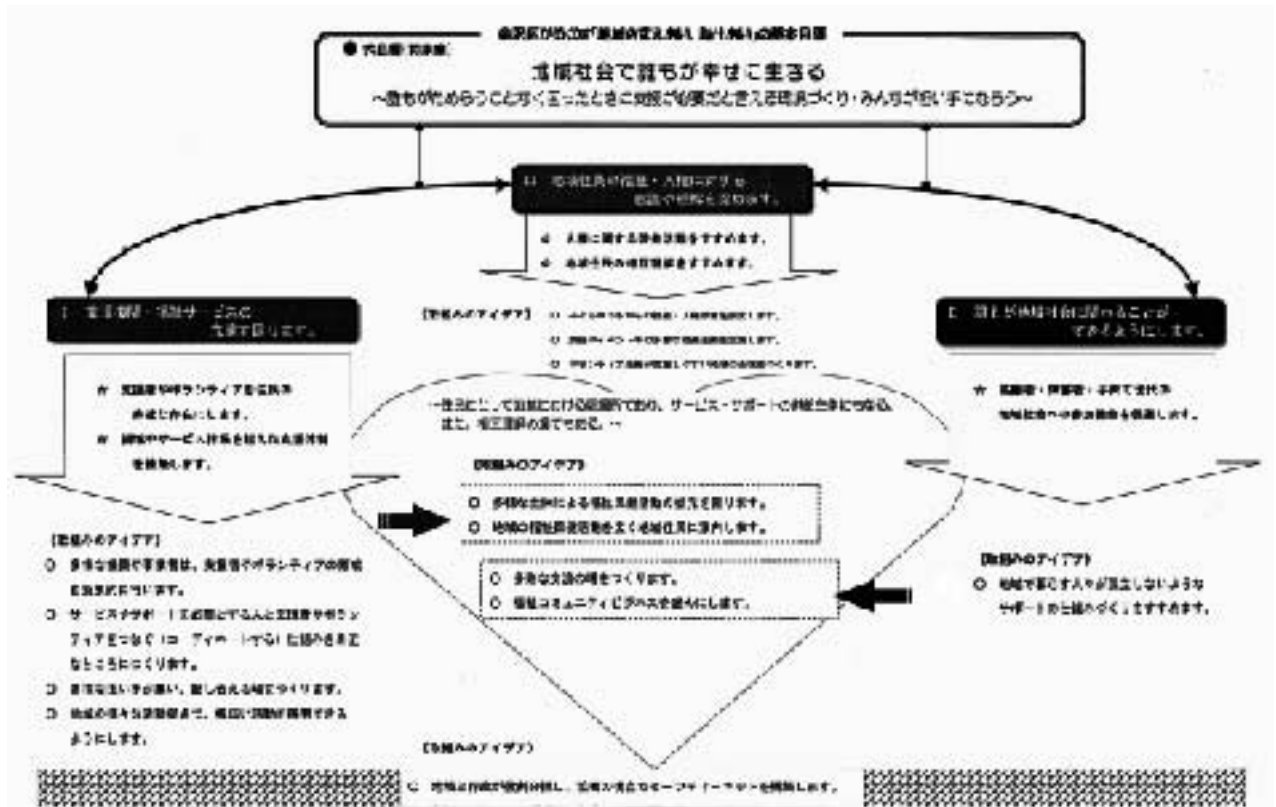
イ 地域住民の相互理解をすすめます。

○子どものうちからの福祉・人権教育を強化します。

○講座やイベント等の多様な啓発活動を実施します。

○ボランティア活動が実施しやすい地域の土壌をつくります。

【概念図】



IV 情報・相談分野に関する分科会

1 検討の経過

当分科会では4回にわたって検討を重ね、金沢区における情報・相談分野の将来像を描きました。

初めに、情報・相談に関して日頃感じていることを自由に意見交換し、現状や問題について共有する作業を行い、数多く交わされた意見を情報及び相談の両分野ごとに整理しました。確認された両分野の問題について問題点の確認と相互の関係を整理し、重点課題について確認し将来像として当分科会における目標を設定しました。

確認された目標及び重点課題を解決するための取り組みのアイデアについて意見交換を行い、その取り組みの主体として期待される先と役割について意見交換し優先度についての確認を行いました。

2 検討の範囲

生活に必要な福祉・保健情報の範囲および内容については多岐にわたり、他分科会の検討結果も係る事項であるため、当分科会では自己決定を支える情報提供のあり方と相談支援体制のあり方について検討を行い情報の内容そのものについての検討は行いませんでした。

### 3 情報・相談分野の現状

金沢区においても少子・高齢化が進展しており、子育て支援に関する情報、高齢者福祉に関する情報など福祉・保健関連情報を必要とする区民が今後更に増えていくことが予想されます。

サービスやサポートを必要とする人が、その存在や内容を知らないために自分に必要なサービスやサポートを利用することができないということが無いようしなければなりません。しかし、福祉・保健の関連情報の表現が一様で、受信者に合わせてわかりやすい内容や表現となっていないものが多く見受けられます。また、地域の福祉・保健関連情報の提供機関である地域ケアプラザや大型地域活動ホームなどの機関が区役所から発信される情報を正確で適切に把握することができていないこともあるようです。また、自治会・町内会など既存の情報を伝達する組織が回覧物など量の多さに対応できず、一人ひとりの住民まで全ての情報が届けきれない事態に陥ることがあるようです。

サービスやサポートの利用を希望する人の中には、利用の相談に抵抗感を持っている人もいます。また、相談を必要とする人の中には、外出が困難な人や、普段と異なった環境では思ったとおりに自分の思いを伝えることができない人もいます。

### 4 情報・相談分野における主な問題点

#### (1) 情報分野

##### ア 発信者の問題点

- ・ 受信者の必要とする情報について、対象者ごとに内容や表現方法、提供方法の把握が出来ていない

##### イ 仲介者の問題点

- ・ 提供のための情報が適切に入手できない
- ・ 情報仲介者間の情報共有が十分でない
- ・ 情報過多で提供がしきれない

##### ウ 受信者の問題点

- ・ 受け取った情報の選別が出来ない
- ・ 情報を取りに行けない
- ・ 情報を取りに行かない

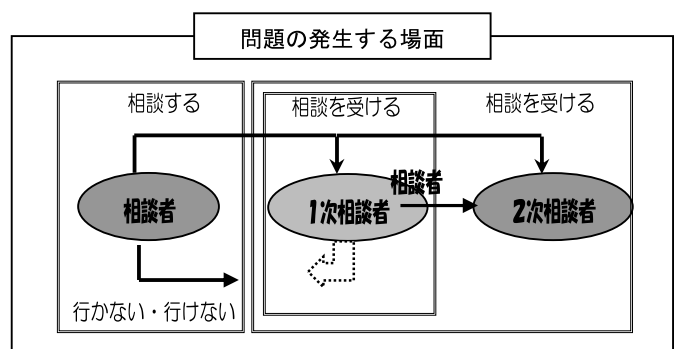
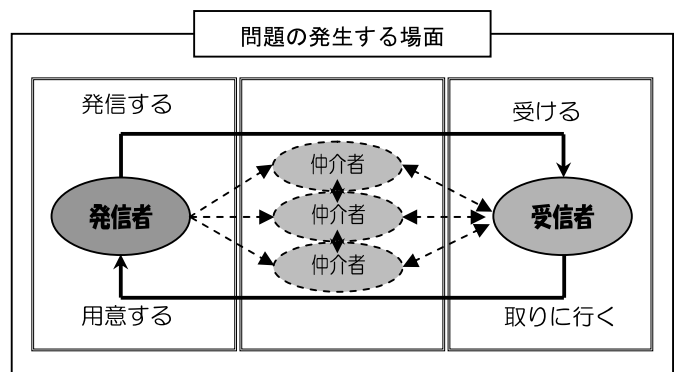
#### (2) 相談分野

##### ア 相談者の問題点

- ・ 相談先が分からない
- ・ 相談に行けない
- ・ 相談できない人もいる

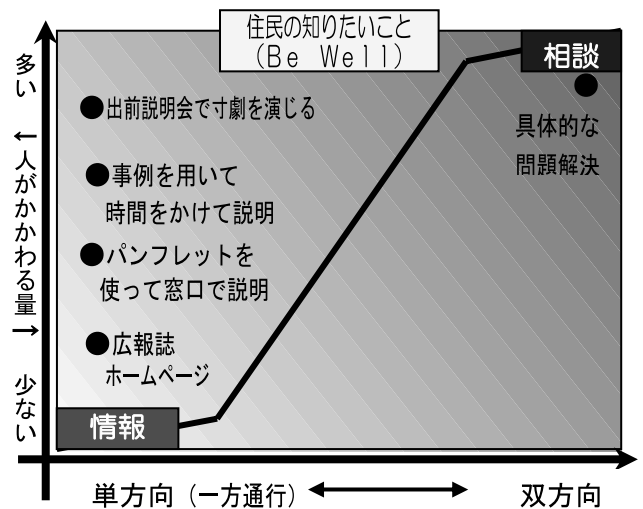
##### イ 1次相談者

- ・ 赴く相談に対して意識が低い
- ・ 気軽に相談できる人がいない
- ・ 不適切な対応がある
- ・ 2次相談者の把握及び連携ができていない



## 5 連続的に変化する情報提供と相談・支援の関係

住民の抱える問題は、その性格から疑問、課題、困難と分類することができます。疑問に対しては情報を提供（説明）をしますが、そのような場面でも福祉保健関係従事者が介することで、情報の受信者が潜在的に持つ問題の発見や気づきを促す力が働き、相談の場面へと変化する場合があります。このように福祉・保健に関連する分野では、情報提供と相談支援が連続的に変化又は反復して行われる場合が多く、情報の提供と自己選択・自己決定のための相談支援が交互に行われているといえます。



## 6 情報・相談分野における主な課題

### (3) 情報分野

#### ア 発信者の課題

- ・ 区民の必要とする情報が、予防的意味の情報、問題解決に必要な対応策の情報かなど、必要とする場面に応じて適切に伝わるよう、内容を分かりやすく分類する必要がある。
- ・ 福祉・保健情報に関する情報の発信者は、その情報に個人情報が含まれる場合、適切に保護・管理しなければならない。

#### イ 仲介者の課題

- ・ 発信元の情報を利用者に合わせて多様な媒体を使って丁寧に分かりやすく伝える必要がある。

### (4) 相談分野の課題

#### 1次相談者の課題

- ・ 相談を受ける者は、相談者から信頼され、相談者が常に満足して相談を終えることができるよう努める必要がある。
- ・ 相談者が抱える複雑な生活課題に対して、適切に対応するために、相談に当たる者は適切な知識と技術を備えている必要がある。
- ・ 相談に当たるものは、個人情報を取り扱う場合は、その保護管理に細心の注意を払う必要がある。

## 7 金沢区の将来像（目標）

高齢者や障害者福祉制度、子育てに関する情報など福祉保健に関する生活情報を必要とする人に的確に届けることにより、住民が福祉保健サービスを主体的に利用し自らの希望する暮らしを自ら選び決定できるようにするとともに、身近に相談ができる環境をつくることを目標として以下のキャッチフレーズと重点テーマを設定しました。

住民の知りたいことが、わかりやすく、気軽に手に入れられる  
～自分らしい生き方を自分で見つけられる環境づくり～

## 8 目標達成に向けた取り組み

相談・情報分野の目標達成に必要な取り組みを以下の重点テーマとして設定しました。

### (1) 知りたいことを、わかりやすく、多様な方法で提供します

ア 福祉・保健の情報発信者は分かりやすい内容の情報を適切に発信します。

○情報の利用者に分かりやすいよう、内容や表現、分類について研究します。

○手助けを必要とする人が、その必要性を自分で気づくような情報を提供します。

民間（施設等）、地域など情報の発信者となりうる者は、分かりやすい情報発信に向けて工夫をする必要があります。また、行政（区役所）はマーケティングの発想で対象者に合った内容・表現について情報の利用者にわかりやすいよう、内容や表現、分類について主体的に研究に着手する必要があります。

イ 新鮮な福祉・保健情報を多様な媒体と手段できめ細かに提供します。

○地域の人たちが集まる場に出向いて情報提供します。

○情報を提供する施設や人が連携して新鮮な情報が適切に届くようにします。

○地域の情報拠点をつくります。

○民間ベースの福祉保健情報の提供について研究します。

行政、民間（施設等）、地域など福祉・保健に関する情報ソースを持つ者は全て出向いて説明する対応が必要です。また、行政（区役所）は地域ケアプラザなどにリアルタイムで情報が届く仕組みを作る必要があります。

地域の情報拠点の整備については、民間と行政の協働による取り組みが必要です。

民間ベースの福祉保健情報の提供については、行政が研究の場を設け、民間と協働で取り組む必要があります。

### (2) 相談したいことが、身近な場で行える環境の整備

ア 身近なところに気兼ねなくいける相談先を整えます。

○住民の身近な地域の中で、相談できる人・場を設けます。

○地域の商店などが、相談の申し込みを仲介する仕組みを研究します。

住民に身近な地域の中で相談を担う人と相談機関・区役所が連携し、予防的な対応ができるようにします。

イ 待つだけでなく、出向く相談体制を整えます。

○必要な人に出向いて相談を受ける体制を整えます。

区役所、区社会福祉協議会、地区社会福祉協議会、ボランティアなどとの協働で検討に着手する必要があります。

### (3) 十分な知識と技術を持った人材の育成をします。

ア 相談先には適切な知識と技術を持った人材が配置されるようにします。

○相談を担う者の研修を充実します。

区役所や区社会福祉協議会が中心に育成に取り組みますが、相談の担い手は地域に存在します。相談の担い手育成の研修は区役所や区社会福祉協議会の主催に限る必要はありません。

金沢区の標準的なものを区役所と区社会福祉協議会で作る必要があります。

イ 情報の収集・提供、相談を行う者は個人情報適切に保護・管理しなければなりません。

○福祉・保健にかかわる個人情報を扱うものの研修を充実します。

区役所や区社会福祉協議会が主体的に取り組みますが、社会福祉施設などを運営する者も個



個人情報の保護に関する研修を実施し、社会福祉事業に携わる者が連携して取り組みます。

倫理的なものも含めたマニュアルは区役所と区社会福祉協議会が中心になって作る必要があります。

【概念図】



【開催年月日】

	開催年月日			備考
	A分科会	B分科会	C分科会	
第1回	平成16年10月13日	平成16年10月20日	平成16年10月27日	
第2回	平成16年11月10日	平成16年11月24日	平成16年11月24日	
第3回	平成16年12月15日	平成16年12月15日	平成16年12月15日	合同分科会
第4回	平成17年1月12日	平成17年1月19日	平成17年1月26日	
第5回	平成17年2月9日	平成17年2月16日	平成17年2月23日	
臨時	平成17年2月28日	---	---	
第6回	平成17年3月23日	平成17年3月23日	平成17年3月23日	合同分科会

【委員名簿】

(敬称略)

分科会	氏名	所属団体等	備考
A分科会	岩室 栄子	金沢区食生活等推進委員会	
	新明 右康	社団法人 金沢区三師会	
	畠山 政子	公募委員	分科会長
	濱崎 齊	金沢区町内会連合会	
	安井 恵子	金沢区保健活動推進委員会	
	監物 行雄	金沢区福祉保健センター担当部長	
	森田 慶三	金沢区社会福祉協議会事務局次長	臨時委員
	楠元 悦子	八景小学校養護教諭	臨時委員
	塚本 光俊	金沢区福祉保健センター長	臨時委員
B分科会	桐原 重孝	公募委員	
	桐渕 リツ子	金沢区地域ケア施設会	
	高橋 桃代	公募委員	
	田附 園子	公募委員	分科会長
	監物 行雄	金沢区福祉保健センター担当部長	
	市村 和子	ボランティア金沢 代表	臨時委員
	酒井 正樹	金沢区社会福祉協議会事務局長	臨時委員
	山田 雅夫	金沢区福祉保健センター 福祉保健課長	臨時委員
C分科会	岸 紀子	公募委員	
	清水 啓作	公募委員	
	榎 あつみ	金沢区社会福祉協議会施設部会	
	増田 一行	金沢区社会福祉協議会	分科会長
	柳下 重郎	金沢区民生委員児童委員協議会	
	監物 行雄	金沢区福祉保健センター担当部長	
	小川 陽	金沢地域活動ホーム りんごの森相談室長	臨時委員
	新井田 愛	金沢区社会福祉協議会事務局	臨時委員
海原 逸子	金沢区福祉保健センター担当課長	臨時委員	

## Ⅳ アンケート調査結果

### ○ 「金沢区地域福祉保健計画」策定のための区民アンケート調査結果

#### ◆ 調査目的

平成16年度に策定委員会や地区懇談会等において明確にした重点的なテーマにかかわる項目について、区民の意識や関心、実態などを把握し、金沢区地域福祉保健計画の策定資料とすることを目的として調査を実施した。

#### ◆ 調査設計

- |          |                  |
|----------|------------------|
| (1) 調査地域 | 横浜市金沢区全域         |
| (2) 調査対象 | 金沢区在住の20歳以上の男女   |
| (3) 標本数  | 3,500人           |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳による無作為抽出   |
| (5) 調査機関 | (有) 流通研究所        |
| (6) 調査時期 | 平成17年6月30日～7月14日 |

#### ◆ 回収結果

項目	標本数	率
標本数(配布数)	3,500人	100.0%
実回収総数	1,574人	45.0%
有効回収数	1,574人	45.0%
無効票数	0人	0.0%

- ・比率は全てパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出するため、パーセントの合計が100%にならないことがあります。
- ・マルチ回答の設問の集計は、回答者数(票数)に対する回答率で表すため、各項目の比率の合計が100%を上回ることがあります。

## ◆ 集計結果の概要

### ○ 住まいについて

住まいについては、「金沢ブロック」(17.0%)、「釜利谷ブロック」(15.3%)が15.0%を超えているほかは、各ブロック10.0%前後で概ね分散している。

### ○ 自身のことについて

回答者の男女構成比は、「女性」が56.6%で「男性」(42.9%)に比べ若干多く、年齢は80代が5.3%のほかは、10.0~20.0%前後で概ね分散している。

居住年数については、金沢区に「11年以上」住んでいる方が73.7%と圧倒的に多く、「配偶者」、「子」と同居している方が50.0%以上を占めるほか、「家族の中に65歳以上の方がいる」方は35.1%となっている。その他、「就業している(パート・アルバイト含む)」方が48.5%である。

### ○ 地域福祉保健計画について

計画の策定、地区懇談会開催に対する認知度はいずれも20.0%以下であるが、計画の策定を知っていた方のうち84.2%は「広報よこはま金沢区版」から情報を得ている。

### ○ 日頃からの健康づくりの状況について

健康に対する自身の認識では、68.8%が「健康である」と回答しているが、41.0%の人は「ストレスが溜まっている」と「感じる」と回答している。

規則的な3回の食事や健康診断(または基本健康診査)の受診、かかりつけ医(ホームドクター)の有無については、50.0%以上の方が行っている、もしくはいると回答している。

今後、健康のためにしたいことは、ウォーキング、散歩、水泳、体操などの運動が多い。また、生活習慣病として認知している疾病は、「糖尿病」(89.3%)が最も多く、逆に「悪性新生物(がん)」の生活習慣病としての認知度は25.8%と最も少ない。

### ○ 福祉・保健に関する情報の取得や相談相手について

福祉・保健分野の情報取得媒体については、「広報よこはま金沢区版」(62.8%)が、知りたいと思う情報の種類は、「健康づくりに関するサービスや利用方法についての情報」(39.6%)が、相談相手は「家族・親戚」(37.9%)が最も多くなっている。

### ○ 地域活動やボランティア活動について

参加したことがある地域・ボランティア活動は、「運動会やお祭りなどのイベント活動」(39.4%)が最も多く、「草むしり、ゴミ拾い等の清掃活動」(37.7%)と続いている。

地域・ボランティア活動の参加に必要な条件については、「特別な技術や資格がなくても誰にでも参加できる」(42.0%)が最も多く、条件が揃った場合に参加したい活動は、「健康づくり・生きがいがづくりに関する活動」(41.4%)が最も多くなっている。

### ○ 地域でのつながりについて

地域でのつながりについては、「掃除」(17.7%)、「話し相手」(14.6%)などで助け合いを行っているが、「助け合いをしたことがない」方が41.6%を占めている。

今後は64.8%の方が地域の方々とかかわっていききたいと回答しており、特に「隣近所の方」(48.6%)、「趣味などの自分と共通の価値観を持った方」(43.5%)とかかわりたいとする回答が多くなっている。

### ○ 今後必要な取り組みについて

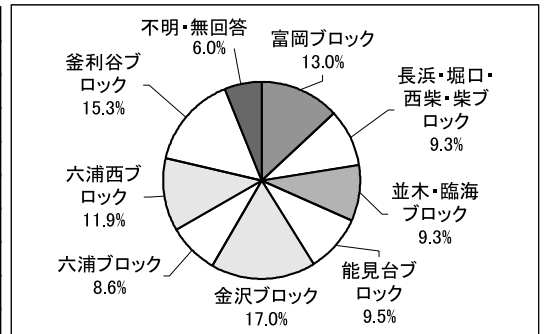
今後の地域福祉推進のために重要なことについては、「福祉・保健に関する様々な情報を、わかりやすく、いろいろな方法で提供すること」が45.4%と最も多く、以下「皆が身近な地域で社会参加できるよう、参加機会を促進すること」(32.8%)、「身近な人や場所で相談できる環境を整えること」(26.7%)と続いている。

◆ 単純集計結果

○ 住まいについて

問1 あなたのお住まいの場所をご記入ください。  
(n = 1,574)

	件数	比率
富岡ブロック	205	13.0%
長浜・堀口・西柴・柴ブロック	147	9.3%
並木・臨海ブロック	147	9.3%
能見台ブロック	150	9.5%
金沢ブロック	267	17.0%
六浦ブロック	135	8.6%
六浦西ブロック	187	11.9%
釜利谷ブロック	241	15.3%
不明・無回答	95	6.0%
合計	1,574	100.0%

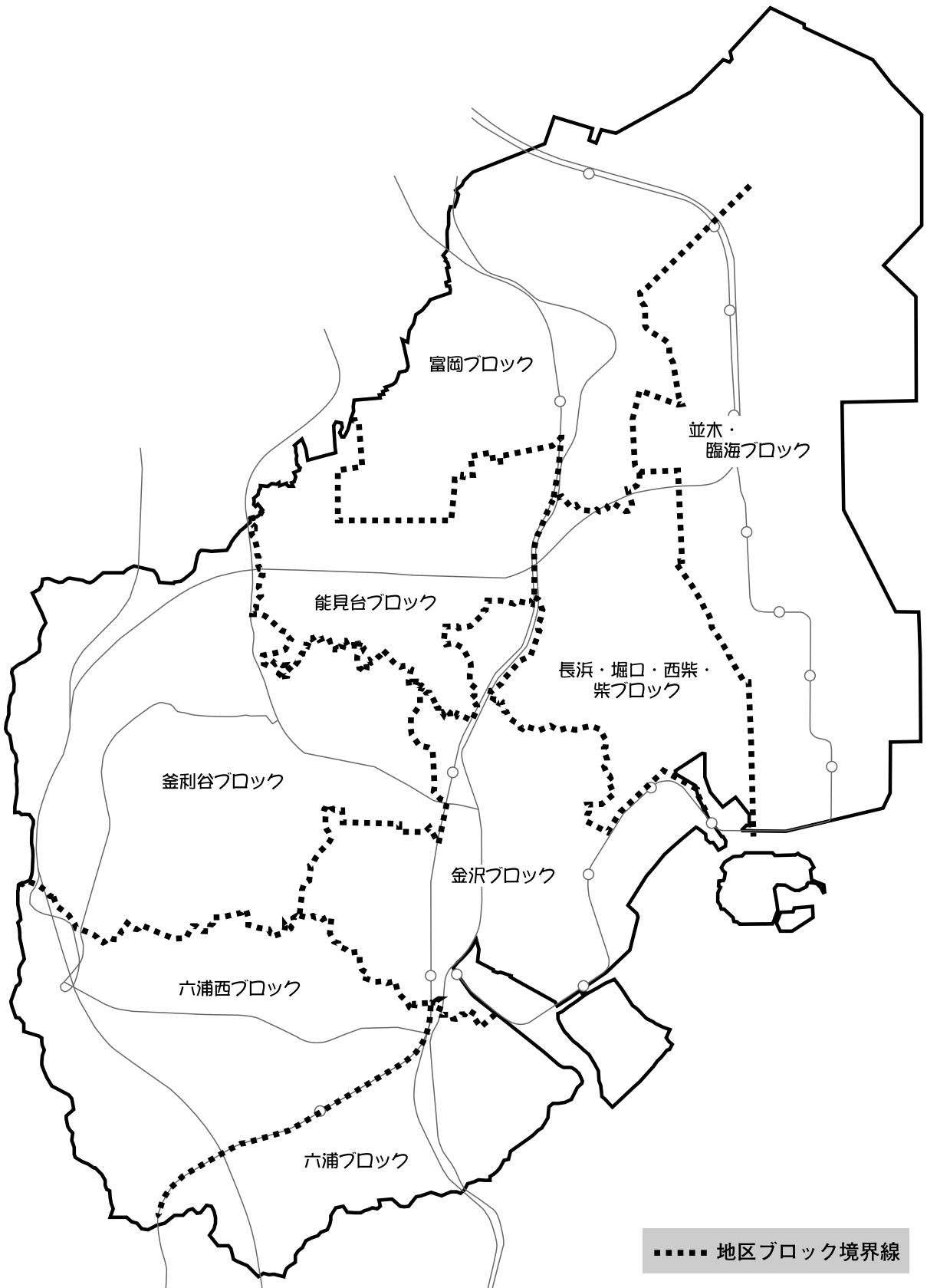


回答者の住まいは、各ブロックに分散しているが、「金沢ブロック」が17.0%、「釜利谷ブロック」が15.3%と若干多くなっている。

地区ブロック表

富岡ブロック	昭和町	六浦ブロック	六浦一丁目	
	鳥浜町		柳町	
	富岡東一丁目		六浦東一丁目	
	富岡東二丁目		六浦東二丁目	
	富岡東三丁目		六浦東三丁目	
	富岡東四丁目		六浦南一丁目	
	富岡東五丁目		六浦南二丁目	
	富岡東六丁目		六浦南三丁目	
	富岡西一丁目		六浦南四丁目	
	富岡西二丁目		六浦南五丁目	
	富岡西三丁目		六浦二丁目	
	富岡西四丁目		六浦三丁目	
	富岡西五丁目		六浦四丁目	
	富岡西六丁目		六浦五丁目	
長浜・堀口・西柴・柴ブロック	富岡西七丁目	六浦西ブロック	朝比奈町	
	長浜一丁目		大道一丁目	
	長浜二丁目		大道二丁目	
	堀口		高舟台一丁目	
	西柴一丁目		高舟台二丁目	
	西柴二丁目		東朝比奈一丁目	
	西柴三丁目		東朝比奈二丁目	
並区・臨海ブロック	西柴四丁目	釜利谷ブロック	東朝比奈三丁目	
	柴町		釜利谷東一丁目	
	並木一丁目		釜利谷東二丁目	
	並木二丁目		釜利谷東三丁目	
	並木三丁目		釜利谷東四丁目	
	能見台ブロック		能見台一丁目	釜利谷東五丁目
			能見台二丁目	釜利谷東六丁目
			能見台三丁目	釜利谷東七丁目
能見台四丁目		釜利谷東八丁目		
能見台五丁目		釜利谷西一丁目		
能見台六丁目		釜利谷西二丁目		
能見台通		釜利谷西三丁目		
能見台東		釜利谷西四丁目		
金沢ブロック	片吹	釜利谷西五丁目		
	谷津町	釜利谷西六丁目		
	泥亀一丁目	釜利谷南一丁目		
	泥亀二丁目	釜利谷南二丁目		
	大川	釜利谷南三丁目		
	金沢町	釜利谷南四丁目		
	寺前一丁目			
	寺前二丁目			
	町屋町			
	洲崎町			
	平潟町			
	乙舩町			
	野島町			
	瀬戸			
海の公園				

金沢区MAP (地区ブロック)



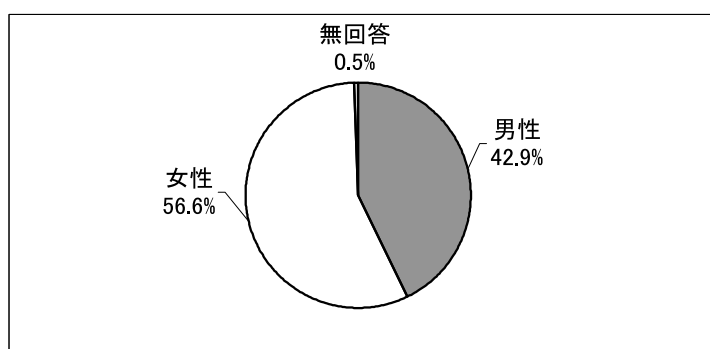


○ 自身のことについて

問2 性別はどちらですか。〔○は1つ〕

(n = 1,574)

	件数	比率
男性	675	42.9%
女性	891	56.6%
無回答	8	0.5%
合計	1,574	100.0%

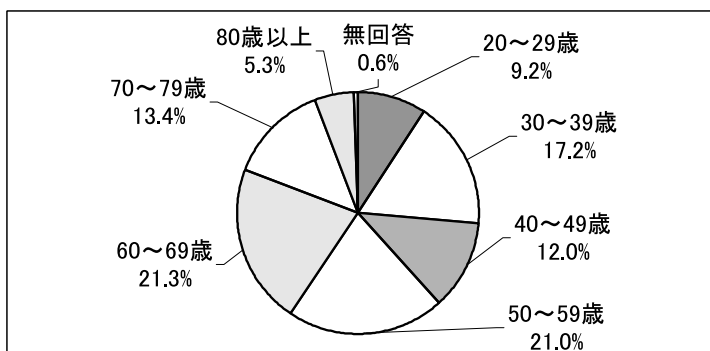


回答者の男女構成比は、「男性」が42.9%、「女性」が56.6%である。

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在)〔○は1つ〕

(n = 1,574)

	件数	比率
20～29歳	145	9.2%
30～39歳	271	17.2%
40～49歳	189	12.0%
50～59歳	330	21.0%
60～69歳	336	21.3%
70～79歳	211	13.4%
80歳以上	83	5.3%
無回答	9	0.6%
合計	1,574	100.0%

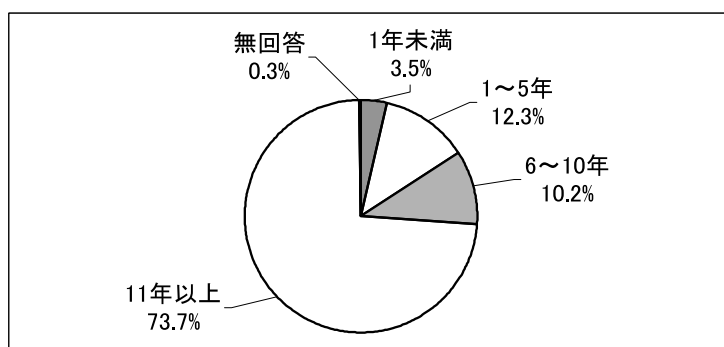


回答者の年齢は、「60～69歳」(21.3%)と「50～59歳」(21.0%)が若干多くなっている。

問4 金沢区に何年住んでいますか。(平成17年6月1日現在)〔○は1つ〕

(n = 1,574)

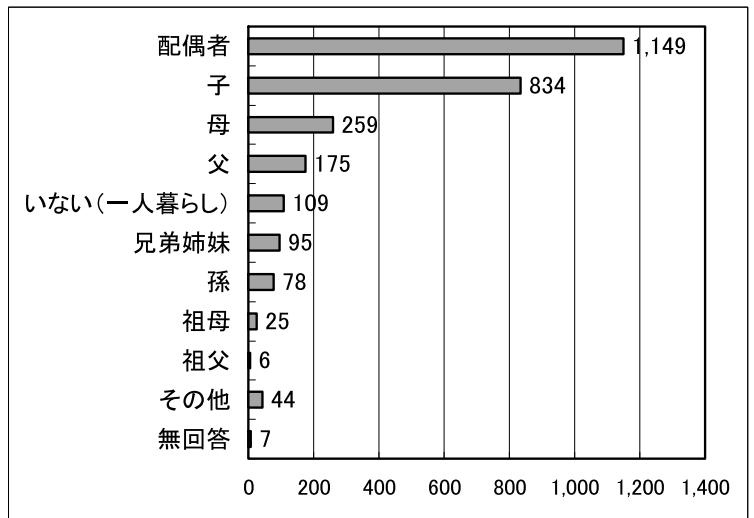
	件数	比率
1年未満	55	3.5%
1～5年	193	12.3%
6～10年	161	10.2%
11年以上	1,160	73.7%
無回答	5	0.3%
合計	1,574	100.0%



回答者の居住年数は、「11年以上」が73.7%と圧倒的に多くなっている。

問5 一緒に暮らしているご家族を教えてください。〔あてはまるものすべて〕  
 (n = 1,574)

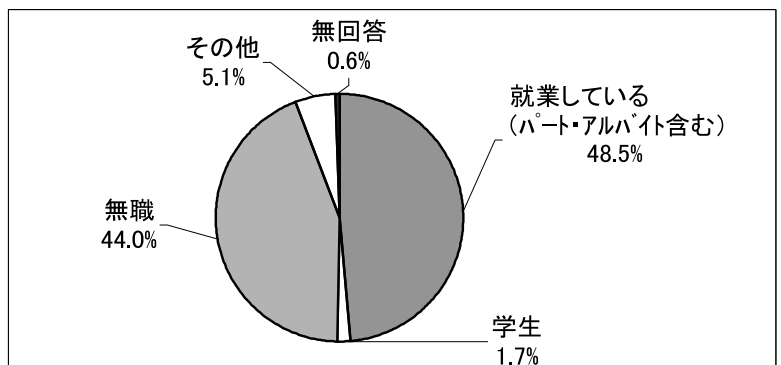
	件数	比率
祖父	6	0.4%
祖母	25	1.6%
父	175	11.1%
母	259	16.5%
配偶者	1,149	73.0%
兄弟姉妹	95	6.0%
子	834	53.0%
孫	78	5.0%
いない(一人暮らし)	109	6.9%
その他	44	2.8%
無回答	7	0.4%
合計	2,781	176.7%



回答者の同居家族は、「配偶者」が73.0%と最も多く、以下「子」(53.0%)、「母」(16.5%)と続いている。

問6 職業は主にどれに該当しますか。〔〇は1つ〕  
 (n = 1,574)

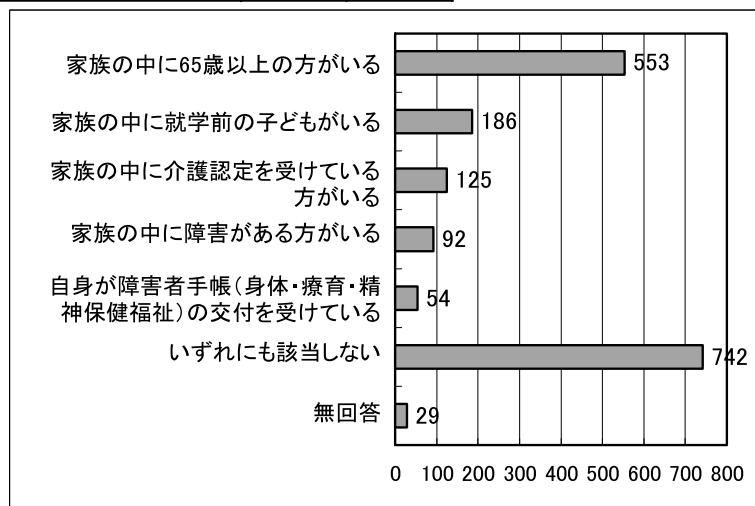
	件数	比率
就業している(パート・アルバイト含む)	764	48.5%
学生	26	1.7%
無職	693	44.0%
その他	81	5.1%
無回答	10	0.6%
合計	1,574	100.0%



回答者の職業は、「就業している(パート・アルバイトを含む)」(48.5%)と「無職」(44.0%)が多くなっている。

問7 該当するものがありますか。〔あてはまるものすべて○〕  
(n = 1,574)

	件数	比率
家族の中に65歳以上の方がいる	553	35.1%
家族の中に介護認定を受けている方がいる	125	7.9%
家族の中に就学前の子どもがいる	186	11.8%
家族の中に障害がある方がいる	92	5.8%
自身が障害者手帳(身体・療育・精神保健福祉)の交付を受けている	54	3.4%
いずれにも該当しない	742	47.1%
無回答	29	1.8%
合計	1,781	113.2%

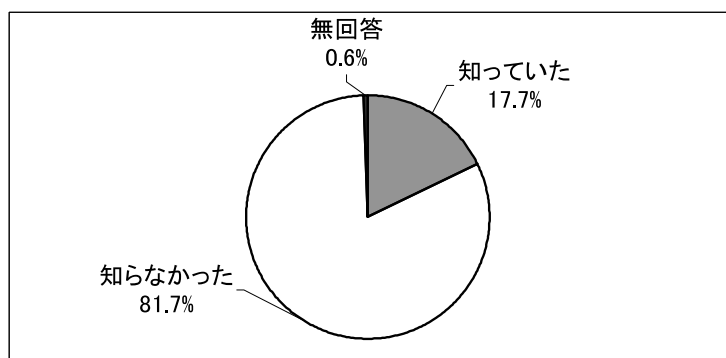


回答者の家族や自身で該当するものは、「家族の中に65歳以上の方がいる」が35.1%と最も多く、以下「家族の中に就業前の子どもがいる」(11.8%)、「家族の中に介護認定を受けている方がいる」(7.9%)と続いている。

○ 地域福祉保健計画について

問8 計画づくりを行っていることをご存じでしたか。〔○は1つ〕  
(n = 1,574)

	件数	比率
知っていた	279	17.7%
知らなかった	1,286	81.7%
無回答	9	0.6%
合計	1,574	100.0%

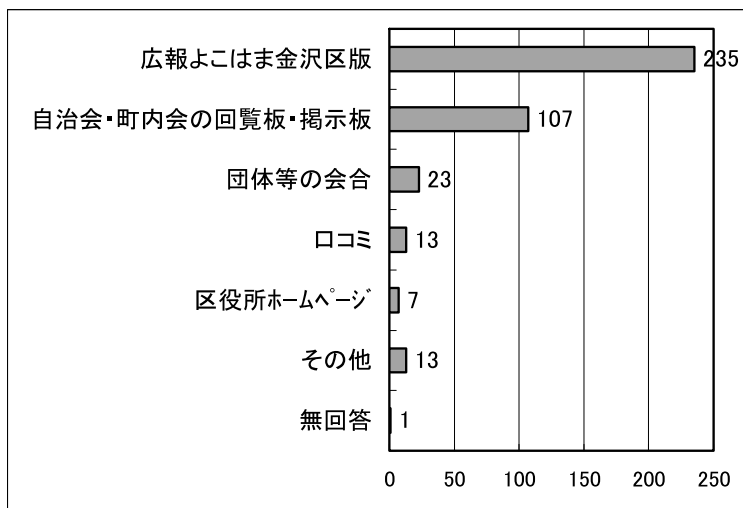


地域福祉保健計画の策定については、「知っていた」が17.7%、「知らなかった」が81.7%である。

【問8で「知っていた」と回答された方だけの設問】

問9 計画づくりを行っていることを何でお知りになりましたか。〔〇は3つまで〕  
(n = 279)

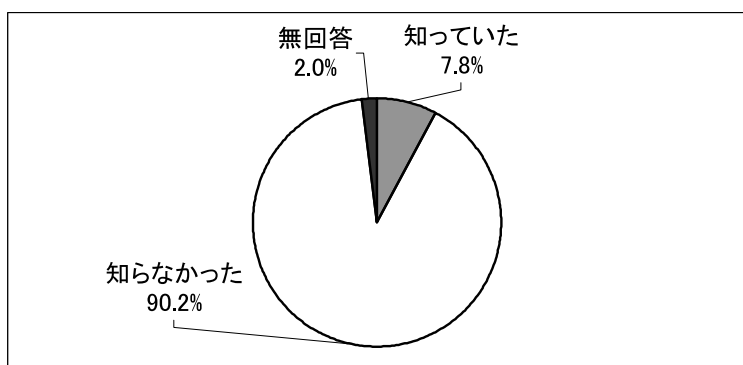
	件数	比率
広報よこはま金沢区版	235	84.2%
自治会・町内会の回覧板・掲示板	107	38.4%
団体等の会合	23	8.2%
区役所ホームページ	7	2.5%
口コミ	13	4.7%
その他	13	4.7%
無回答	1	0.4%
合計	399	143.0%



地域福祉保健計画の策定について「知っている」という人（全体の17.7%）に、その媒体を聞いたところ、「広報よこはま金沢区版」（84.2%）と「自治会・町内会の回覧板・掲示板」（38.4%）が多くなっている。

問10 地区懇談会が開催されたことはご存じでしたか。〔〇は1つ〕  
(n = 1,574)

	件数	比率
知っていた	123	7.8%
知らなかった	1,420	90.2%
無回答	31	2.0%
合計	1,574	100.0%



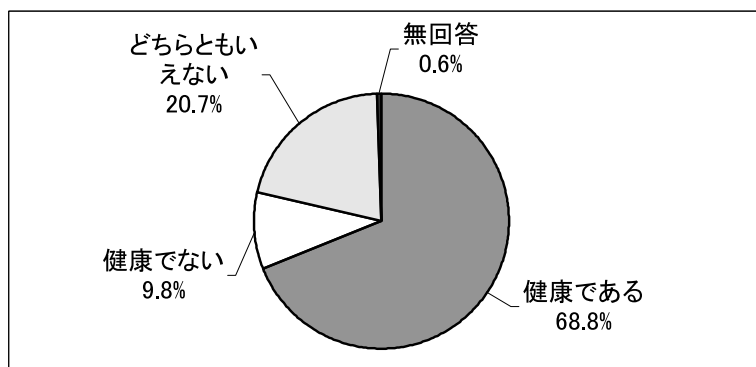
地区懇談会の開催については、「知っていた」が7.8%、「知らなかった」が90.2%である。

○ 日頃からの健康づくりの状況について

問11 現在、健康ですか。【〇は1つ】

(n = 1,574)

	件数	比率
健康である	1,083	68.8%
健康でない	155	9.8%
どちらともいえない	326	20.7%
無回答	10	0.6%
合計	1,574	100.0%

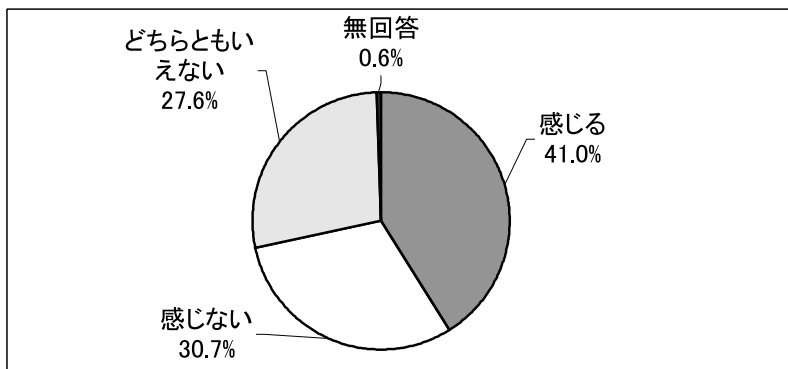


健康に関する自身の認識については、「健康である」が68.8%、「健康でない」が9.8%、「どちらともいえない」が20.7%である。

問12 現在、ストレスが溜まっていると感じますか。【〇は1つ】

(n = 1,574)

	件数	比率
感じる	646	41.0%
感じない	483	30.7%
どちらともいえない	435	27.6%
無回答	10	0.6%
合計	1,574	100.0%

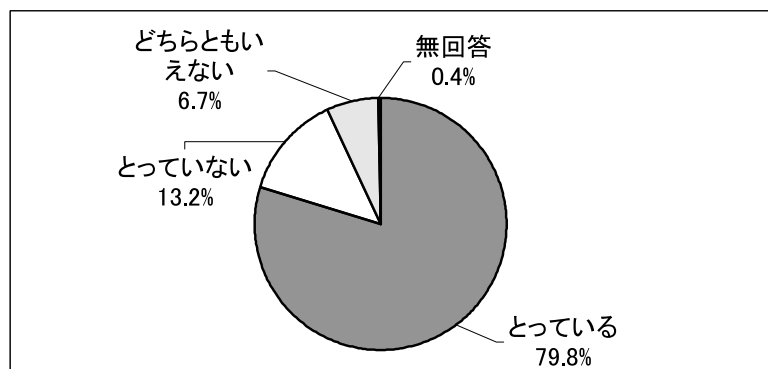


ストレスに関する自身の認識については、「感じる」が41.0%、「感じない」が30.7%、「どちらともいえない」が27.6%である。

問13 定期的に1日3回食事をとっていますか。【〇は1つ】

(n = 1,574)

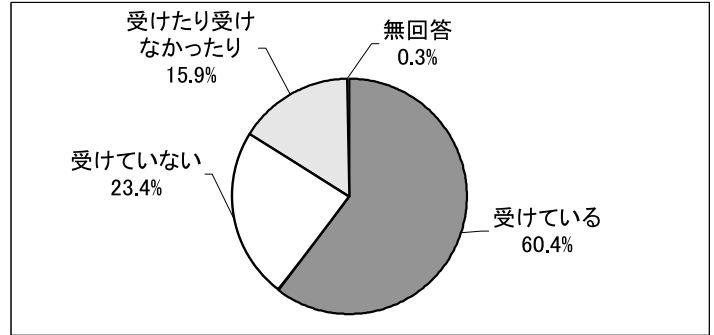
	件数	比率
とっている	1,256	79.8%
とっていない	207	13.2%
どちらともいえない	105	6.7%
無回答	6	0.4%
合計	1,574	100.0%



規則的な1日3回の食事については、「とっている」が79.8%、「とっていない」が13.2%、「どちらともいえない」が6.7%である。

問14 毎年健康診断（または基本健康診断）を受けていますか。〔〇は1つ〕  
 (n = 1,574)

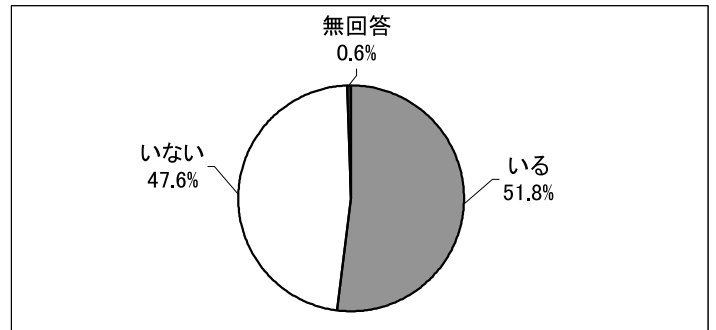
	件数	比率
受けている	950	60.4%
受けていない	369	23.4%
受けたり受けなかったり	251	15.9%
無回答	4	0.3%
合計	1,574	100.0%



毎年の健康診断（または基本健康診断）の受診については、「受けている」が60.4%、「受けていない」が23.4%、「受けたり受けなかったり」が15.9%である。

問15 日頃からかかりつけにしている医師（ホームドクター）はいますか。〔〇は1つ〕  
 (n = 1,574)

	件数	比率
いる	816	51.8%
いない	749	47.6%
無回答	9	0.6%
合計	1,574	100.0%

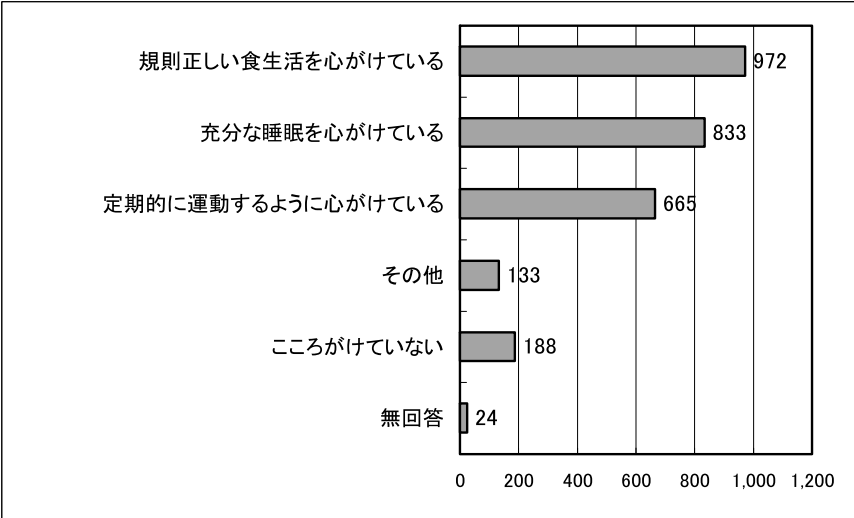


かかりつけにしている医師（ホームドクター）の有無については、「いる」が51.8%、「いない」が47.6%である。



問16 日頃から、健康のために心がけていることはありますか。〔あてはまるものすべて〕  
 (n = 1,574)

	件数	比率
定期的に運動するように心がけている	665	42.2%
規則正しい食生活を心がけている	972	61.8%
十分な睡眠を心がけている	833	52.9%
その他	133	8.4%
こころがけていない	188	11.9%
無回答	24	1.5%
合計	2,815	178.8%



日頃から健康のために心がけていることについては、「規則正しい食生活を心がけている」が61.8%と最も多く、以下「十分な睡眠を心がけている」(52.9%)、「定期的に運動するように心がけている」(42.2%)と続いている。

問 17 今後、健康のために何かしたいと思っていることはありますか。〔自由回答〕

(n=1,574)

- ・ウォーキング、散歩など【同意見 219 件】
- ・運動【同意見 219 件】
- ・水泳、水中ウォーキングなど【同意見 79 件】
- ・ヨガ、ストレッチ、体操など【同意見 74 件】
- ・ジム、スポーツセンターなどに行く【同意見 40 件】
- ・バランスの取れた食事、野菜を多く取る、減塩など（具体的な食事の内容について）【同意見 33 件】
- ・食生活の改善、食生活に気を配るなど【同意見 30 件】
- ・十分な睡眠を取る【同意見 25 件】
- ・ダイエット、体脂肪を落とす【同意見 24 件】
- ・規則正しい生活を送る（食事の時間を一定にする、も含む）【同意見 22 件】
- ・禁煙、節煙【同意見 21 件】
- ・ストレスをためない、気分転換をはかる【同意見 18 件】
- ・車やエレベーターなどをなるべく使わず歩くようにする、まめに体を動かすなど【同意見 17 件】
- ・定期的に健康診断を受ける、体重などを測定する【同意見 17 件】
- ・ゴルフ【同意見 11 件】
- ・テニス【同意見 10 件】
- ・旅行、レジャーなど【同意見 10 件】
- ・筋力トレーニング【9 件】
- ・ハイキング【同意見 9 件】
- ・ジョギング、ランニング【同意見 8 件】
- ・趣味の時間を取る【同意見 8 件】
- ・園芸、家庭菜園、市民菜園など【同意見 8 件】
- ・太極拳【同意見 7 件】
- ・節酒【同意見 7 件】
- ・社交ダンス【同意見 7 件】
- ・歌う、カラオケ、コーラスなど【同意見 6 件】
- ・現状に満足している、既にやっている【同意見 6 件】
- ・仲間を多く作る、外出して人に会う、友達との交流など【同意見 6 件】
- ・食について専門的知識、正しい知識を得たい【同意見 5 件】
- ・足腰を丈夫にする、基礎体力を付けるなど【同意見 5 件】
- ・ダンス【同意見 5 件】
- ・登山、山歩き【同意見 5 件】
- ・サイクリング【同意見 3 件】
- ・歩いて買物に行く【同意見 3 件】
- ・ゲートボール【同意見 3 件】
- ・卓球【同意見 3 件】
- ・マラソンをする【同意見 3 件】
- ・簡単なことから実行していきたい【同意見 3 件】
- ・料理、自炊【同意見 2 件】
- ・十分な休息を取る【同意見 2 件】
- ・頭の体操、俳句など【同意見 2 件】
- ・温泉に行く【同意見 2 件】
- ・エステ・マッサージを受ける【同意見 2 件】
- ・釣り【同意見 2 件】
- ・エアロビ【同意見 2 件】
- ・フラダンス【同意見 2 件】

- ・ グランドゴルフ【同意見 2 件】
- ・ 縄跳び【同意見 2 件】
- ・ スローフード、シンプルライフ【同意見 2 件】

【各 1 件】

- ・ サウナに行く
- ・ 水分を意識的に取る
- ・ 有酸素運動をする
- ・ 日焼け
- ・ 夏場は日焼け防止のため屋外に出ない
- ・ ボケ防止、知的好奇心の減退防止
- ・ ショッピングを楽しむ
- ・ タップダンス
- ・ 手話ダンス
- ・ 気功
- ・ マリンスポーツ
- ・ バスケットボール
- ・ 読書
- ・ サーキット走行
- ・ 習い事に行く
- ・ 写真
- ・ 文化的活動への参加
- ・ 健康器具の利用
- ・ ホームドクターを持つ
- ・ 球技
- ・ テレビで見た健康法を実践する
- ・ 定期的に休日を取りたい
- ・ 地域のサークル活動に参加してみたい
- ・ サプリメントをとる
- ・ 食べること
- ・ よく笑う
- ・ 整理整頓
- ・ 公園の掃除
- ・ 自給自足
- ・ できない
- ・ 閉じこもり性格にならないよう今から外に目を向ける
- ・ 心の充実のため目標を実行するよう心がける
- ・ 思い出してやるのではなく、毎日実行継続努力をしたい
- ・ 現在ボランティアで金沢区の町歩きガイドをしている。頭と体の健康維持によいと思うのでできるだけ継続したい
- ・ 自分のためにしっかり時間をとってコンディションを整えればよいと思う
- ・ 精神的ストレスを受けやすいタイプのため法華経の供養を朝夕 2 回して腹から声を出すことを心がける

その他の意見、要望等

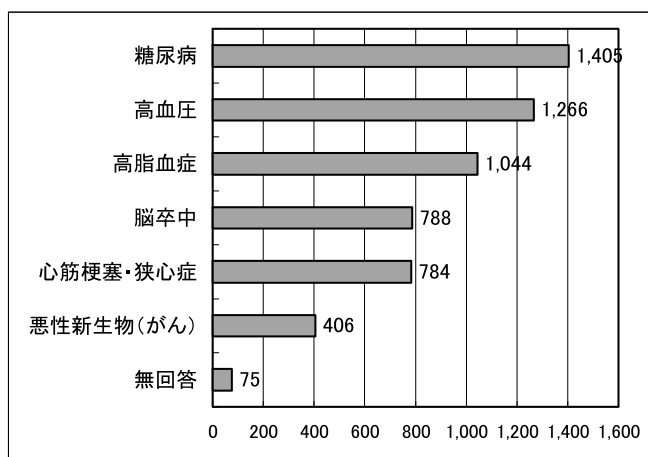
- ・ 地域中央冷暖房を各戸へ（欧米なみに）
- ・ 行った方がよい事したいと思う気持ちはあっても COPD という持病があってその上、膝の関節痛で歩行もやっとなのでできない。せめて生かされるより生きる、という気持を持って介護の世話にならずがんばるのが精一杯

- ・筋肉の老化予防、歯と口と出口の健康
- ・時間があるなら集会場などでやっているものに参加したい。公園などに指導者がきてラジオ体操などやってもらえたら良い
- ・ヨガ、ストレッチ、水泳（60歳以上のシニアコースで費用も割安で公の集会所などでやって欲しい）
- ・大体健康づくり心がけている心算
- ・歩けるようになりたい
- ・早朝ラジオ体操や町内散歩会などが町内会であるとうれしい
- ・一年に一度は健康診断を受けたいが、30代では区役所の健康診断が受けられないので、どこで受ければよいのか
- ・色々あるが今更という感じ。83歳
- ・スポーツをしているが、ボランティアに頭のボケ（脳が健康でいるように）を予防できるような事があればよいのに
- ・運動量を増やしたい。ウォーキングマシンなどを低料金で利用できる施設があればよいと思う
- ・色々家庭内で主人の事、母の事を考えるとそんな気持ちになれない
- ・地区センターでの体操を週4回にして出来るだけ外出して明るいつながりができるように広げてほしい
- ・トレイルランニング
- ・操体法—自分で自分の体を動かしてみても自分の体の状態をつかみ、バランスの崩れて歪みのある体を正しい状態に戻すことを「自力」で行う。自分の体を元に戻す操法
- ・軽い運動、横須賀にある「すこや館」で市民なら低料金でフィットネス、健康診断などができる施設があり、いつも羨ましく思っている。地区センター各々の小規模でなく多種のニーズに応えられるのでは
- ・問16の1, 2, 3が出来ればよいと思う
- ・問16の2, 3, 4と同じ

今後健康のためにしたいと思っていることは、「ウォーキング、散歩など」、「運動」などに関する同意見がそれぞれ 219 件と最も多く、「水泳、水中ウォーキングなど」（同意見 79 件）、「ヨガ、ストレッチ、体操など」（同意見 74 件）と続いている。

問18 以下の疾病が、生活習慣病といわれていることを知っていますか。〔知っているものすべて〇〕  
(n = 1,574)

	件数	比率
高血圧	1,266	80.4%
高脂血症	1,044	66.3%
糖尿病	1,405	89.3%
心筋梗塞・狭心症	784	49.8%
脳卒中	788	50.1%
悪性新生物(がん)	406	25.8%
無回答	75	4.8%
合計	5,768	366.5%

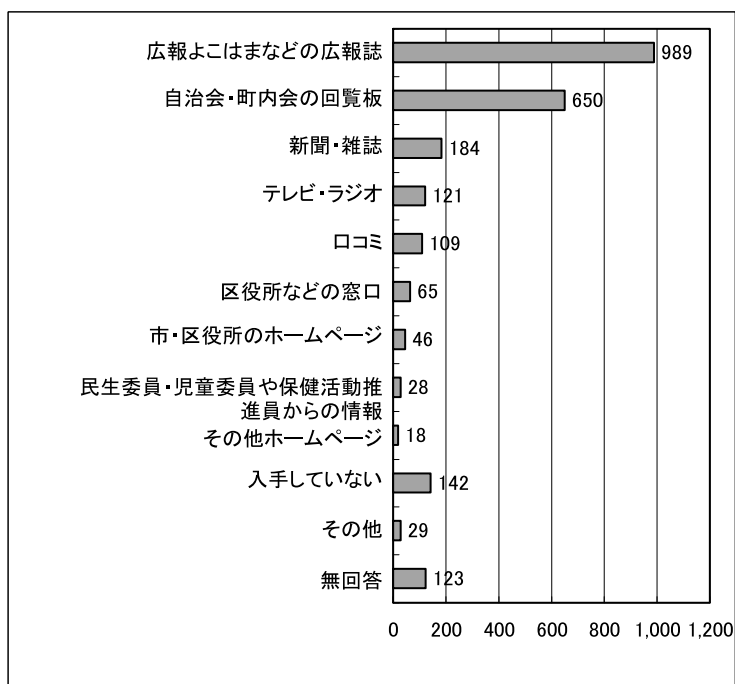


生活習慣病として認知している疾病は、「糖尿病」が 89.3%と最も多く、以下「高血圧」（80.4%）、「高脂血症」（66.3%）と続いている。

○ 福祉・保健に関する情報の取得や相談相手について

問19 福祉・保健分野の情報をどのような手段で得ることが一番多いですか。〔〇は2つまで〕  
(n = 1,574)

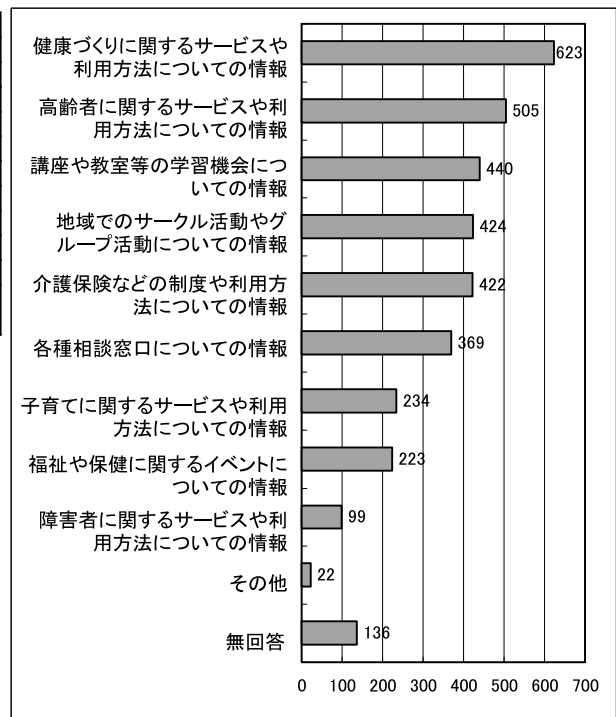
	件数	比率
広報よこはまなどの広報誌	989	62.8%
自治会・町内会の回覧板	650	41.3%
区役所などの窓口	65	4.1%
市・区役所のホームページ	46	2.9%
その他ホームページ	18	1.1%
民生委員・児童委員や保健活動推進員からの情報	28	1.8%
口コミ	109	6.9%
新聞・雑誌	184	11.7%
テレビ・ラジオ	121	7.7%
入手していない	142	9.0%
その他	29	1.8%
無回答	123	7.8%
合計	2,504	159.1%



福祉・保健に関する情報の取得媒体については、「広報よこはまなどの広報誌」(62.8%)、「自治会・町内会の回覧板」(41.3%)が多く、以下「新聞・雑誌」(11.7%)、「テレビ・ラジオ」(7.7%)と続いている。

問20 福祉や保健に関する情報で、知りたいと思う情報はどのようなものですか。〔〇は3つまで〕  
 (n = 1,574)

	件数	比率
地域でのサークル活動やグループ活動についての情報	424	26.9%
講座や教室等の学習機会についての情報	440	28.0%
健康づくりに関するサービスや利用方法についての情報	623	39.6%
高齢者に関するサービスや利用方法についての情報	505	32.1%
障害者に関するサービスや利用方法についての情報	99	6.3%
子育てに関するサービスや利用方法についての情報	234	14.9%
福祉や保健に関するイベントについての情報	223	14.2%
介護保険などの制度や利用方法についての情報	422	26.8%
各種相談窓口についての情報	369	23.4%
その他	22	1.4%
無回答	136	8.6%
合計	3,497	222.2%

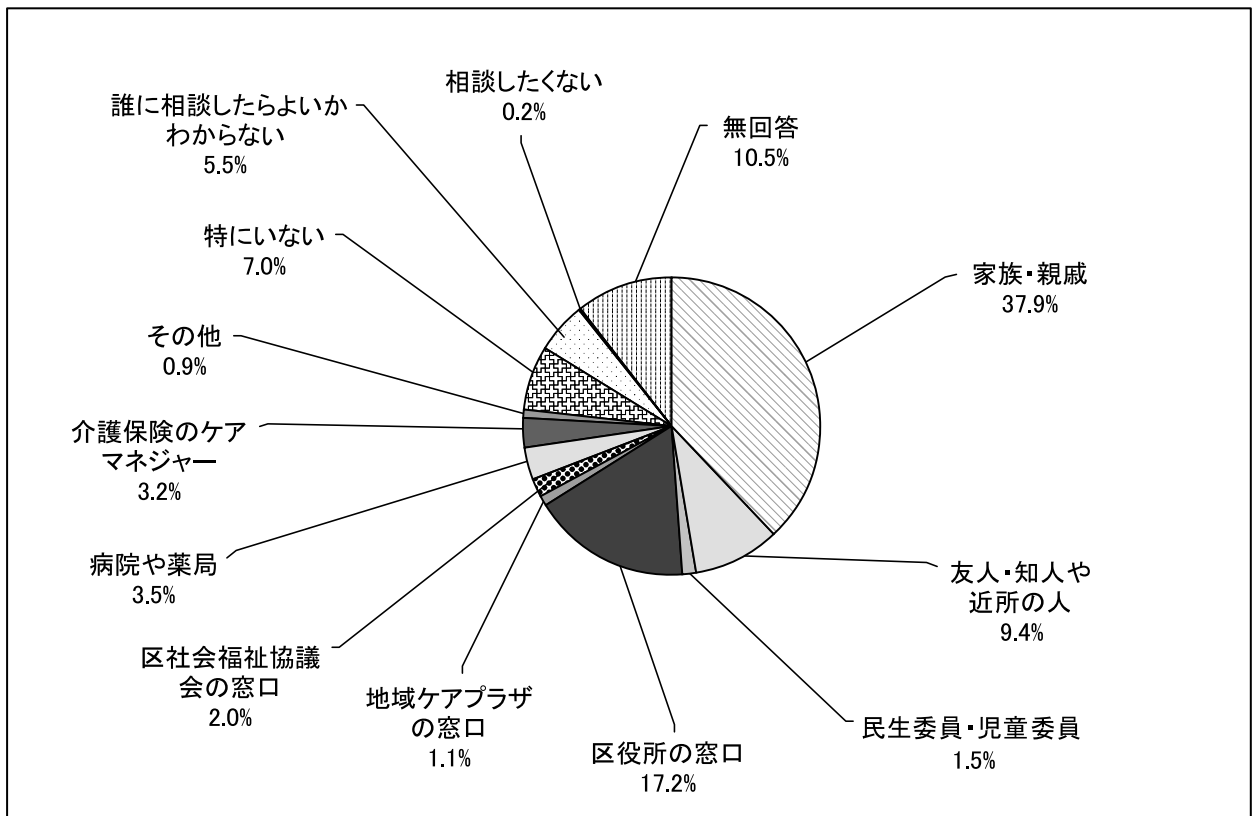


福祉・保健に関する知りたいと思う情報については、「健康づくりに関するサービスや利用方法についての情報」が 39.6%と最も多く、以下「高齢者に関するサービスや利用方法についての情報」(32.1%)、「講座や教室等の学習機会についての情報」(28.0%)と続いている。



問21 福祉や保健に関する困りごとがある場合、誰に相談しますか。〔○は1つ〕  
 (n = 1,574)

	件数	比率
家族・親戚	596	37.9%
友人・知人や近所の人	148	9.4%
民生委員・児童委員	24	1.5%
区役所の窓口	271	17.2%
地域ケアプラザの窓口	17	1.1%
区社会福祉協議会の窓口	32	2.0%
病院や薬局	55	3.5%
介護保険のケアマネジャー	51	3.2%
その他	14	0.9%
特にない	110	7.0%
誰に相談したらよいかわからない	87	5.5%
相談したくない	3	0.2%
無回答	166	10.5%
合計	1,574	100.0%

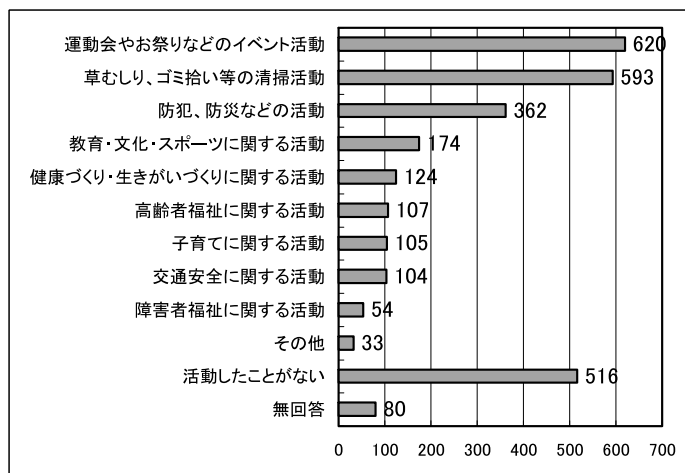


福祉・保健に関する相談先については、「家族・親戚」が37.9%と最も多く、以下「区役所の窓口」(17.2%)、「友人・知人や近所の人」(9.4%)と続いている。

### ○ 地域活動やボランティア活動について

問22 以下のような地域・ボランティア活動に参加したことがありますか。〔あてはまるものすべて○〕  
(n = 1,574)

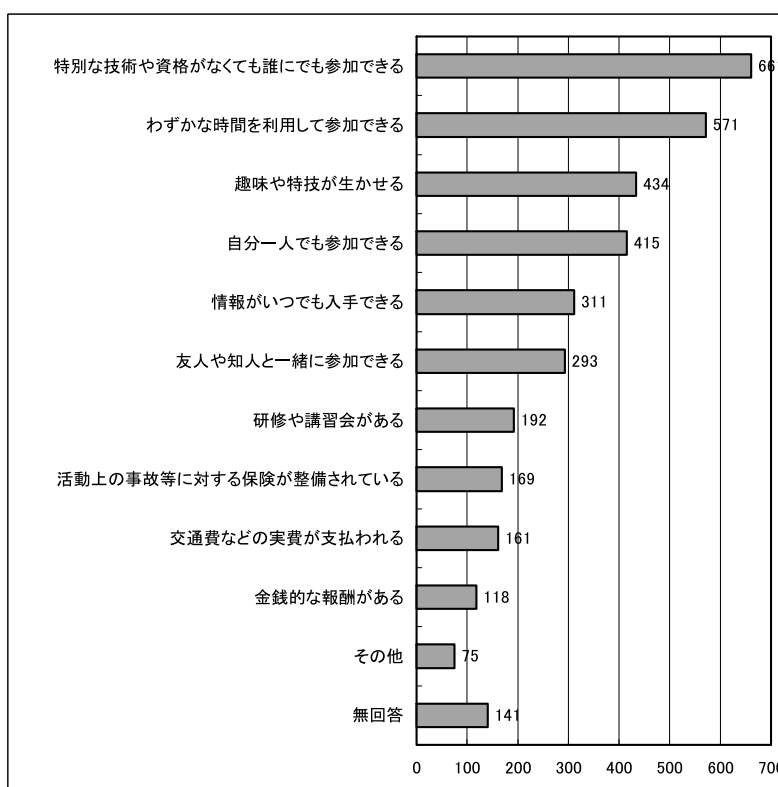
	件数	比率
健康づくり・生きがいづくりに関する活動	124	7.9%
高齢者福祉に関する活動	107	6.8%
障害者福祉に関する活動	54	3.4%
子育てに関する活動	105	6.7%
教育・文化・スポーツに関する活動	174	11.1%
草むしり、ゴミ拾い等の清掃活動	593	37.7%
防犯、防災などの活動	362	23.0%
交通安全に関する活動	104	6.6%
運動会やお祭りなどのイベント活動	620	39.4%
その他	33	2.1%
活動したことがない	516	32.8%
無回答	80	5.1%
合計	2,872	182.5%



参加したことがある地域・ボランティア活動は、「運動会やお祭りなどのイベント活動」(39.4%)、「草むしり、ゴミ拾い等の清掃活動」(37.7%)が多く、以下「防犯、防災などの活動」(23.0%)、「教育・文化・スポーツに関する活動」(11.1%)と続いている。

問23 今後地域・ボランティア活動に参加するにはどのような条件が揃うと良いですか。〔〇は3つまで〕  
 (n = 1,574)

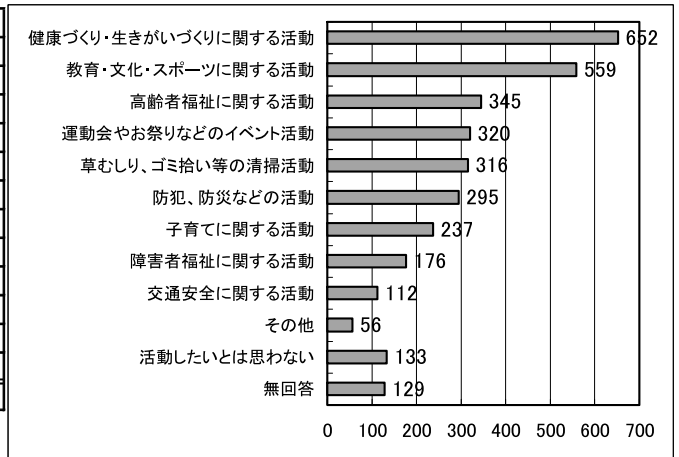
	件数	比率
特別な技術や資格がなくても誰にでも参加できる	661	42.0%
趣味や特技が活かせる	434	27.6%
友人や知人と一緒に参加できる	293	18.6%
自分一人でも参加できる	415	26.4%
金銭的な報酬がある	118	7.5%
交通費などの実費が支払われる	161	10.2%
わずかな時間を利用して参加できる	571	36.3%
研修や講習会有一些ある	192	12.2%
活動上の事故等に対する保険が整備されている	169	10.7%
情報がいつでも入手できる	311	19.8%
その他	75	4.8%
無回答	141	9.0%
合計	3,541	225.0%



地域・ボランティア活動の参加に必要な条件は、「特別な技術や資格がなくても誰にでも参加できる」(42.0%)が最も多く、以下「わずかな時間を利用して参加できる」(36.3%)、「趣味や特技が活かせる」(27.6%)と続いている。

問24 上記問23のような条件が揃った場合、今後積極的に参加したい、または継続したい地域・ボランティア活動はどのようなものですか。〔あてはまるものすべて○〕  
(n = 1,574)

	件数	比率
健康づくり・生きがいづくりに関する活動	652	41.4%
高齢者福祉に関する活動	345	21.9%
障害者福祉に関する活動	176	11.2%
子育てに関する活動	237	15.1%
教育・文化・スポーツに関する活動	559	35.5%
草むしり、ゴミ拾い等の清掃活動	316	20.1%
防犯、防災などの活動	295	18.7%
交通安全に関する活動	112	7.1%
運動会やお祭りなどのイベント活動	320	20.3%
その他	56	3.6%
活動したいとは思わない	133	8.4%
無回答	129	8.2%
合計	3,330	211.6%

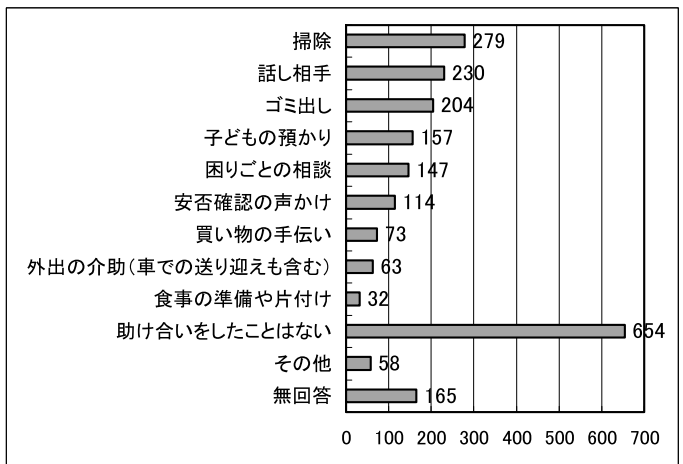


参加に必要な条件が揃った場合、今後積極的に参加したい地域・ボランティア活動は、「健康づくり・生きがいづくりに関する活動」(41.4%)が最も多く、以下「教育・文化・スポーツに関する活動」(35.5%)、「高齢者福祉に関する活動」(21.9%)と続いている。

○ 地域でのつながりについて

問25 今までに、以下のような地域での助け合いを互いにしたり、されたりしたことがありますか。  
〔○は3つまで〕  
(n = 1,574)

	件数	比率
話し相手	230	14.6%
困りごとの相談	147	9.3%
買い物の手伝い	73	4.6%
ゴミ出し	204	13.0%
掃除	279	17.7%
食事の準備や片付け	32	2.0%
子どもの預かり	157	10.0%
外出の介助(車での送り迎えも含む)	63	4.0%
安否確認の声かけ	114	7.2%
助け合いをしたことはない	654	41.6%
その他	58	3.7%
無回答	165	10.5%
合計	2,176	138.2%

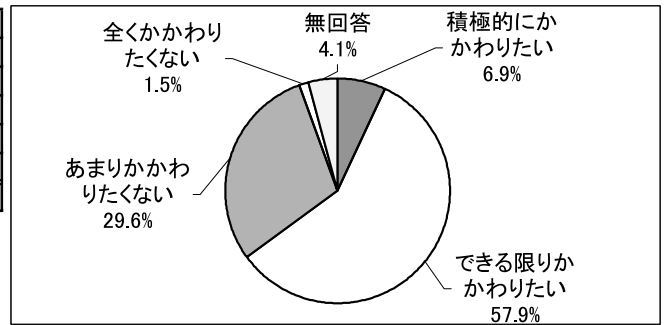


したり、されたりしたことがある地域での助け合いの種類は、「掃除」(17.7%)が最も多く、以下「話し相手」(14.6%)、「ゴミ出し」(13.0%)と続いている。その他、「助け合いをしたことはない」との回答も41.6%を占めている。

問26 今後、地域の方々とどの様にかかわりを持ちたいと考えていますか。  
 [最もあてはまるもの1つに○]

(n = 1,574)

	件数	比率
積極的にかかわりたい	109	6.9%
できる限りかかわりたい	912	57.9%
あまりかかわりたくない	466	29.6%
全くかかわりたくない	23	1.5%
無回答	64	4.1%
合計	1,574	100.0%



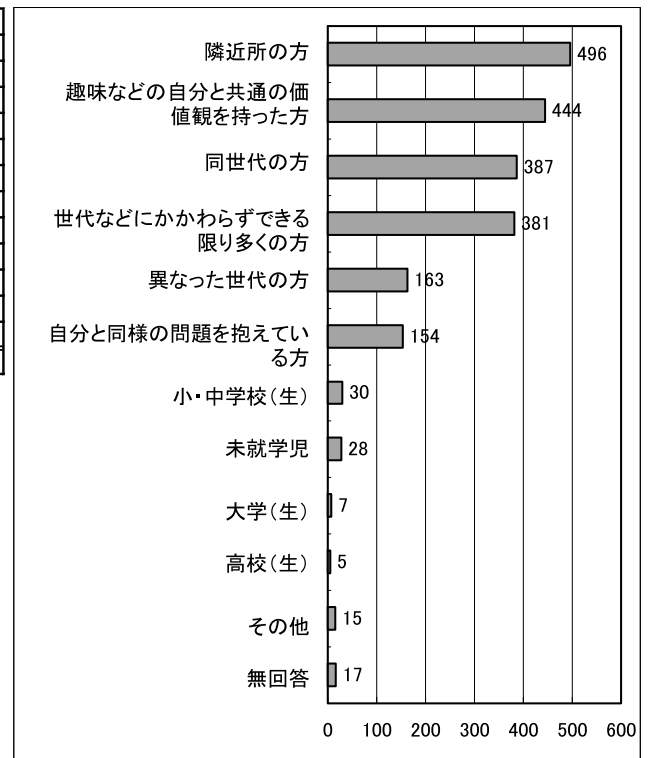
今後の地域の方々とのかかわりについては、「積極的にかかわりたい」(6.9%)と「できる限りかかわりたい」(57.9%)を合わせたかかわりたいとする回答が64.8%で、「あまりかかわりたくない」(29.6%)、「全くかかわりたくない」(1.5%)を合わせたかかわりたくないとする回答31.1%を上回っている。

【問26で「積極的にかかわりたい」、「できる限りかかわりたい」と回答された方への設問】

問27 今後、地域のどの様な方とかかわりを持ちたいと考えていますか。 [○は3つまで]

(n = 1,021)

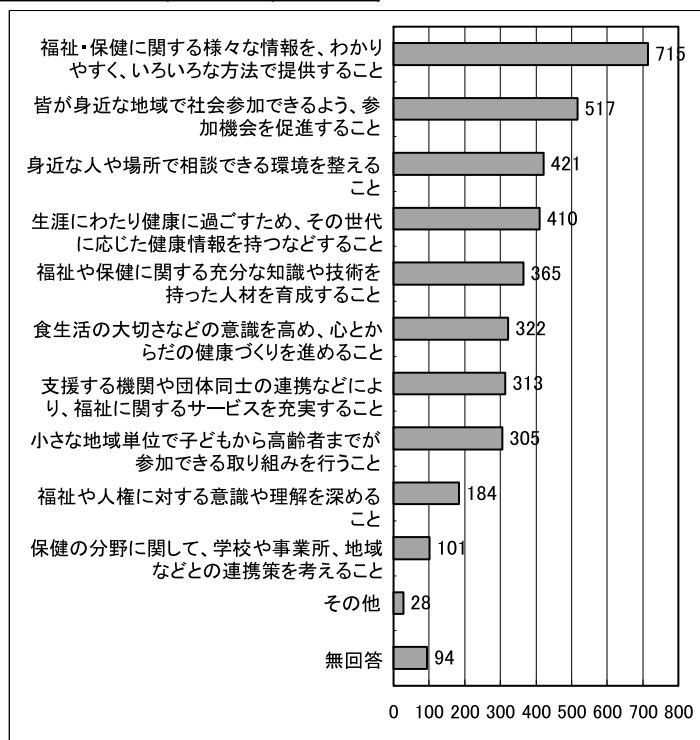
	件数	比率
同世代の方	387	37.9%
異なった世代の方	163	16.0%
自分と同様の問題を抱えている方	154	15.1%
隣近所の方	496	48.6%
未就学児	28	2.7%
小・中学校(生)	30	2.9%
高校(生)	5	0.5%
大学(生)	7	0.7%
趣味などの自分と共通の価値観を持った方	444	43.5%
世代などにかかわらずできる限り多くの方	381	37.3%
その他	15	1.5%
無回答	17	1.7%
合計	2,127	208.3%



今後の地域の方々とのかかわりについて「積極的にかかわりたい」「できる限りかかわりたい」という人(全体の64.8%)に、どのような方とかかわりたいかを聞いたところ、「隣近所の方」が48.6%と最も多く、以下「趣味などの共通の価値観を持った方」(43.5%)、「同世代の方」(37.9%)と続いている。

問28 今後、地域福祉を推進していくために、区民、事業者、行政などが共に取り組んでいくものとして、どのようなことが重要だと思いますか。〔〇は3つまで〕  
(n = 1,574)

	件数	比率
皆が身近な地域で社会参加できるよう、参加機会を促進すること	517	32.8%
小さな地域単位で子どもから高齢者までが参加できる取り組みを行うこと	305	19.4%
食生活の大切さなどの意識を高め、心とからだの健康づくりを進めること	322	20.5%
生涯にわたり健康に過ごすため、その世代に応じた健康情報を持つなどすること	410	26.0%
福祉・保健に関する様々な情報を、わかりやすく、いろいろな方法で提供すること	715	45.4%
身近な人や場所で相談できる環境を整えること	421	26.7%
支援する機関や団体同士の連携などにより、福祉に関するサービスを充実すること	313	19.9%
保健の分野に関して、学校や事業所、地域などとの連携策を考えること	101	6.4%
福祉や人権に対する意識や理解を深めること	184	11.7%
福祉や保健に関する十分な知識や技術を持った人材を育成すること	365	23.2%
その他	28	1.8%
無回答	94	6.0%
合計	3,775	239.8%

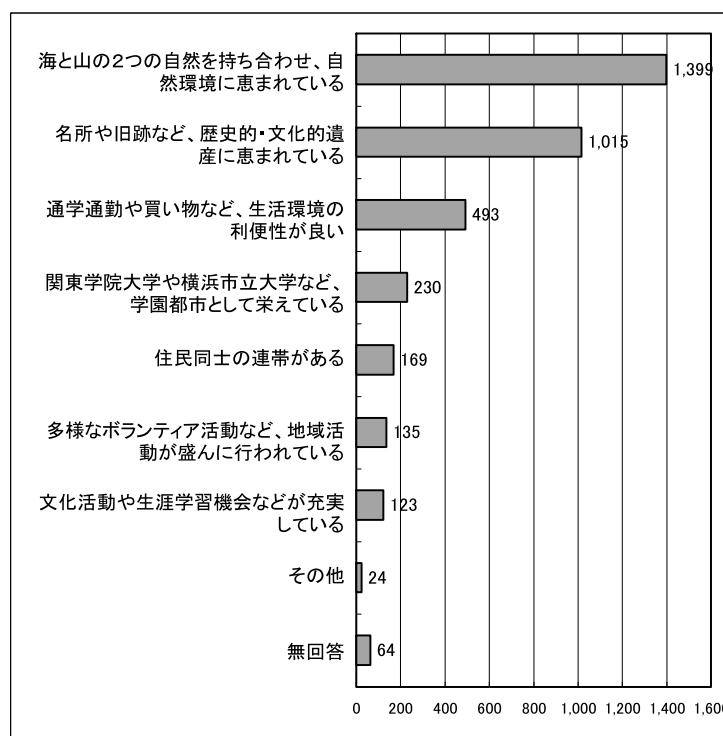


今後の地域福祉推進のために重要なことについては、「福祉・保健に関する様々な情報を、わかりやすく、いろいろな方法で提供すること」が45.4%と最も多く、以下「皆が身近な地域で社会参加できるよう、参加機会を促進すること」(32.8%)、「身近な人や場所で相談できる環境を整えること」(26.7%)と続いている。

○ 今後必要な取り組みについて

問29 あなたが思う「金沢区らしさ」とはどのようなものですか。〔○は3つまで〕  
(n = 1,574)

	件数	比率
海と山の2つの自然を持ち合わせ、自然環境に恵まれている	1,399	88.9%
名所や旧跡など、歴史的・文化的遺産に恵まれている	1,015	64.5%
関東学院大学や横浜市立大学など、学園都市として栄えている	230	14.6%
通学通勤や買い物など、生活環境の利便性が良い	493	31.3%
多様なボランティア活動など、地域活動が盛んに行われている	135	8.6%
住民同士の連帯がある	169	10.7%
文化活動や生涯学習機会などが充実している	123	7.8%
その他	24	1.5%
無回答	64	4.1%
合計	3,652	232.0%



「金沢区らしさ」については、「海と山の2つの自然を持ち合わせ、自然環境に恵まれている」が88.9%と最も多く、以下「名所や旧跡など、歴史的・文化的遺産に恵まれている」(64.5%)、「通学通勤や買い物など、生活環境の利便性が良い」(31.3%)と続いている。



問 30 今後計画づくりを進めるにあたり、ご意見等がありましたらご自由にお書きください。〔自由回答〕(n=1,574)

◆意見の種類

- 地域づくりについて（安心・環境・駅周辺の整備・交通機関の整備）【77件】
- 地域福祉計画について【40件】
- 地域施設の設置・整備について【32件】
- 地域住民等の交流について【30件】
- 広報・啓発について【29件】
- 子育てについて（援助・環境・教育・講習・交流・施設の設置及び整備・情報提供）【28件】
- 福祉・保健について（計画・講習会・サービス・情報提供・自立支援）【27件】
- 行政への要望等について【24件】
- 「金沢区らしさ」について【17件】
- 高齢者について（楽しめる企画提案・地域活動参加）【17件】
- 道路・交通等の基盤整備について【13件】
- 健康づくりについて【10件】
- 窓口について【10件】
- 地域ボランティアについて（活動通知・参加）【9件】
- ゴミ問題について【9件】
- 本アンケートについて【8件】
- 犯罪・防災について【6件】
- 障がい者について（施設の設置&整備・道路整備）【6件】
- 人材育成について【5件】
- 退職者の地域活動参加について【2件】
- その他【9件】

## 50の提言

今後計画づくりを進めるにあたりいただいたご意見等がから主なものをご紹介します。

### 地域づくり

1. 児童を守るために登下校の時などリタイヤされた元気な年寄りの方が協力して子供達を守ってあげたい。防犯についても隣同士声掛け合ってパトロールしたり、ちょっとした事でも関心を持って見届けてあげたい。子供達は将来の宝。事故のないよう明るく育つよう地域の皆で守ってあげたい。町内の方が知らない人でも挨拶をできるような環境にできたらよいと思う
2. 高齢者にやさしい街づくりをして欲しい。一人暮らしや老夫婦だけの2人暮らし、一人で親の介護をしている家などが安心して暮らせるような町へ。NHKのご近所の底力は町のために頑張る方が出ていて感心させられる。
3. 高齢社会になり、慣れ親しんだ土地で最後まで暮らし続けられるよう願う人が多くなると思うがまだ安心して暮らし続けられる組織ができているとは思わない。どうか、この素晴らしい恵まれた地で最後まで暮らし続けられるような環境作りを願う
4. 自分の置かれている環境に障害をもっている人、高齢者などがいないとなかなか興味もわかず人ごとになってしまいがち。あらゆる世代の人が参加でき興味ももてるようにするのは大変難しいことだと思うが、それぞれの世代の人が役割意識を持ち地域活動できればよいと思う
5. できれば運転できるものが何人かおり、車も夜間は常にあるという、私の家族のような世帯を気軽に頼ってほしいと思っている。お年寄りの発作などの急病は一刻を争うものです。こんな時お隣の若い人に頼んでみよとの関係プレーがスムーズにできたら、私たちもうれしいと思っている
6. 金沢区を良く知ってもらうため、ほとんどのバスを定期的に出して、楽しみながら金沢区の名所旧跡、海、山など回って知らない金沢区をもっと知ってもらいたい。またそれを利用して地域の人の交流を図る
7. 150年の歴史しかない横浜市の中にあって、金沢地区は鎌倉時代から栄えた所。日本全国に行政全体で文化福祉保健をPRして欲しい。文化では称名などを中心とした金沢文庫、福祉保健では寺内の薬師寺で庶民の福祉を熱心に推進していたこと。近江八景にも匹敵する金沢八景が存在することも併せ、金沢区の特異な要素を福祉保健の分野にも反映させてほしい
8. 学生が多い町でもあるので、学生も買い物をするようなファッションビルなどもあってもよいのでは。若い世代は横浜駅周辺まで買い物に出ているだろうから、卒業しても金沢区に住みたいと思える町にすれば地域に根付いて地域活動も活発になるのではないか
9. 私は、現在3歳と1歳の子供を持つ母親です。金沢区の子育て支援はすごく充実していて交流の場もたくさんあって、実家が遠くて全く子育ての助けがない私にとっていつも支えです。ただ、そういう活動にたくさん参加したい私だが、交通面での肉体的、精神的な疲れがいつもネック。
10. 私は高齢で足腰に不安がある。いきいきセンターなどの生涯学習や老人会の集まりも、年に数回タクシーを利用している。できれば送迎車で有料でもいいから出してくれるともっと高齢者、特に老人会の集まりには多数出席できると思う

### 地域福祉保健計画について

11. 計画作りは官だけでなく住民が積極的に参加し、計画作りと、その後の行動に結びつくよう官民協同の形ですすめてほしい
12. すべて行政に頼るのでなく住民参加、主導でやっていくべきだと考える。地域における住民の主体的な生き方を大切にする環境作りが重要

13. 地域密着を最重要にして欲しい。青年をもっと地域に貢献できるよう意識を高めることが重要。青年に積極的にはたらきかけることが重要。そうすれば金沢区は更に良い区になる。青年が活躍しない限り、区の発展はない
14. 職員の方に「サービス業であること」「専門知識が必要な仕事であること」をぜひ自覚して頂き、その上で金沢区地域福祉保健計画を進めて欲しい

#### 地域施設の設置・整備について

15. 誰でも休憩できる施設、お茶を飲んだりリラックスできるような場。コミュニティは稽古や習い事の場に使われる事が多いようなので、和室でぼんやりできるスペース。本を読んだりできると良いと思う。老人施設などを訪ねて一緒に懐かしい歌などを歌ってあげたらよいとも思っている。そういう活動の呼びかけがあれば参加したい
16. 義母が手押し車で毎日散歩をするが、数年前に私共と同居を始めたので、この地域に知り合いがなく近所の方と話をする機会がない。それぞれの自治会の中に、一箇所散歩の途中に気軽に立寄る所があって、誰かれなくその時にそこに居合わせた人と話ができる場所が欲しいと思う。遠くわざわざ乗り物に乗ったり迎えに来てもらうのではなく、安心して気軽に自分の都合のよい時に寄れる場所は、年寄りにとって必要だと思う。私も時間があればそんな場所でお年よりのお世話をしたいと思う

#### 地域住民の交流について

17. 地域住民の交流が盛んに行われる事により、ごく自然に助け合える社会、困っている人に自然に手が差し伸べられる社会になってくれると良い。そのためには何が・・・どういう事が必要なのか。
18. 金沢区は子供の数が減り高齢化が進んでいると思う。だからこそ、地域の中での助け合いやそれに伴うシステム作りは必要。地元の町内会では少し前から防犯、防災の声かけ、夜回りが始まり少しずつ安心して暮らせる場所になってきていると思う。若者は周囲に地域に対する関心が薄れているが、地域活動に参加できる体制ができれば良いのかもしれない。
19. 結婚前にも金沢区に住んでいた。結婚して住んだ町は地域活動はあまりなく、自分が子供の頃楽しみにしていた子供会や色々な活動がなかったので、金沢の良さが改めて感じられた。子供が生まれ金沢区に住んでこれから色々な活動に参加できて楽しみにしている
20. 新住人ですが町自体がまだ若く小さな子供のいる世代。まだ現役の世代(特に共働きが多い)、リタイヤ組と概ね三世代の方が住んでいるので、なかなか交流も難しいと思っている。金沢区の中心から外れた新興住宅地として、なかなか情報が届きにくいような気がする。私は子供を通して学校からとか親のつながりによる情報が入らない年齢なので、余計に情報が届きにくいと思っているのかもしれない。
21. 核家族化、各個人がバラバラに暮らしている世の中、地域としての一体性や交流を促進させていくにはかなりの努力がいるだろう。できるだけ多くの人との接点を作るキッカケを作れば、行動(例えばボランティア)を本音では何かしたいと思う若者の行動を引き起こせるかもしれない
22. 人間らしく生きるためにも地域福祉について、みんなで考え協力していく必要がある。もっともっと地域での人の交流を基盤にして、福祉について取り組めるとよいと思う
23. 普段から地域の方々との交流を持つことは、様々な面で必要であり、大切なことであると思う。しかし、人と接することが苦手な人や、仕事以外ではなるべく関わりを持ちたくないという人もいると思う。そのような人のために、もっと気軽に参加でき自分自身にも役立つような取り組みが、自治会や町内会などで行われるとよいと思う

#### 広報・啓発について

24. 地域のケーブルTVや町会の掲示板等を活用し情報の発信を多くし、目に触れる機会を増やして欲しい。簡単な行事、企画で参画しやすいものからやり始めていけるようにして下さい。一度参画すれば抵抗感もなくなるので、繰り返しながらレベルアップして欲しい
25. 月～金は都心への通勤のため地域にいない。色々な事をやる機会があるみたいだが、参加方法など情報不足。区役所などで土日に情報を得る手段などであると良い。
26. 現在は会社の仕事で福祉保健に関わりがなく過ごしてきたが、会社退職などで時間が出来れば若干なりとも地域活動に参画できればと考えている。その時に、どこに問い合わせればよいのか今はわからない。PRをお願いします
27. 福祉の手を必要としている人と、時間に余裕のある人たちが、もっと身近につながり助け合えるような情報提供や交流の場を大きく宣伝し増やしてほしい。関心のある人は多いのに、それを生かせる機会がないように思う
28. 私の家庭は子供もある程度大きくなり、お年寄りもいない保健と福祉にうとい世代だと思う。今回私も答えるにあたり色々と考えさせられたので、私たちのような世代にも最つと最つと伝わるよう工夫してほしい
29. 地域活動やボランティア活動に積極的に取組みたいと思っても、地域活動がどのように行われているか情報が伝わっていない。どのように伝え、参加したいと思っている人を取り込んでいくかが重要な課題。参加したいがよく分からないので、参加できないという人はかなり多いと思う

#### 子育てについて

30. 少子高齢化社会となり、皆様方の努力により高齢者に対する施策はほぼ充分と思うが、国家を支えていくためには、育児サークルなどへの援助など子供を育てる環境作り、食育の方面へも一段の配慮が必要と思う。その為にも老人パワーを活用することも大切と思う
31. 児童虐待の防止。子供一人一人が尊重され、個性と能力を生かして自立した大人として成長していくことができること。児童養護施設からグループホームを形成して、小規模で地域から守られる施設にしてほしい
32. 出産してすぐに保健師さんが来てくれて色々な話をしたのは、とても心が楽になり今では良かったと思っている。ベテランの方が回って親としてあるべき姿、子供に対しての色々なアドバイスの話をしてもらえたら良い。
33. 町内の地域ケアとして、10年ほど前に立ち上ったボランティア活動に参加している。これからは夫婦あるいは老人一人の世帯が増えると思う。この地域では・食事作りは買い物から献立と大変だが人間に欠かせないので、お弁当の配達をもっと充実すればと思う。年金で入れるホームが近くにできればと願っている。元気なお年よりが、昼間母親と赤ちゃんや幼児と二人だけの家庭の子育て支援を手伝えたら・・・
34. 小さな子供を持つ母親は、ボランティアなどの地域活動に参加したくてもできない人が多くいると思う。活動の間に気軽に託児できるような場があるとよいと思う

#### 行政への要望等について

35. 私は今、教育福祉の分野で自ら起業することを考えているが、行政がそのような起業家の人達に色々な情報や支援策を打ち出してくれるともっと活性化していくのではないかと
36. 税金利用や行政がサービスを囲う時代は終わった。区だけでなく市も囲っているサービスを民間へ出し低予算で質の高いサービスを実現すべき。

37. 計画を考えるのに若い人たち中心でやってほしい。未来は今の若者が中心となっていく時代だから。頭の固い高齢の人たちの案では、若者は共感しないし、新しいものは生まれないと思う。そして新しい挑戦をしてほしい
38. 行政と共に一般の大人の意識を少しずつ変えていく。参加したいと思う企画を小中高大学生も参加して若い力が発揮できる「金沢区らしさ」を出せたらと願う
39. 私は今まで会社人間として過ごしてきた。地域との関わりは専ら妻任せで、リタイヤした今は近くに友人もなく出歩くのも好きでなく趣味もない身では、時間ばかりが余って使い道に苦慮している。妻は地域に馴染んだ生活を生き生きと過ごしているが、その中に入り込むのはとても無理で、独自の道を探さねばと思っている。私のような我儘な者が気楽に参加できるような催し等があればありがたいと思う
40. 高齢者が増えていく世の中で、高齢者自身が社会に貢献できる機会を増やしていくべきだと思う。各世代のニーズを把握することが大切だと思う。情報入手量の多い少ないが、二極化していると思うので、インターネットだけでなく紙での情報提供も必要
41. これから高齢化が進む中、不安のないようにまた、生き生きとすごしていけるような環境を作っていければよいと思っている。生涯現役でいられるように、色々な分野で活躍(ボランティア、学習参加など)できる場がたくさん必要と感じる。自分自身の老後について何がやりたいのか?何ができるのかを一人一人考えておかなければいけないと思った
42. 高齢化社会を迎えるにあたり、年をとってもできるだけ自力で健康に暮らしていけるような体作りを、様々な形で中年以上の人たちに呼びかけ、寝たきりや認知症などの年寄りを減らしていきたい
43. 若いうちは健康づくりをと考えていても、仕事に子育てにと時間的に大変だと思うが、年を老いてから(定年後)運動したり…かえって筋肉を痛める結果になると思う。自分に適した運動をしていた方が、老いても健康保持できると思う。私は40代からヨガを始めて現在68歳。腰も膝も元気。そして今もヨガと仲良くしている。
44. 色々な相談事をどこに相談したらよいか、分かりやすい窓口にしてほしい。
45. 気軽にボランティアができるような企画が沢山あって時間や方法、期間、内容など選んで少しでも参加できたという気持ちになれる人が増えると、広がって行ってよいのではないかと思う
46. ゴミ拾いなど回覧などで呼びかけて欲しい。今まで働いていたので、今後地域と関わりあっていきたい。見た目は健康だが体にハンデがあるので、ボランティアなどどんな事に参加できるかわかるとよい
47. 私は今、知的障害を持つ娘と二人で生活しているが、横浜市、金沢区それぞれに素敵なサポートを受けている。そのことによって私も、社会に貢献できる仕事、ボランティアをしている。感謝している。今までは健康であっても悩みはあるもの。ましてや障害児を持つ家族は悩みが付きない。相談できる人、スタッフ、そしてその人たちには「相手を理解する力」を持った人材をあてて欲しい。
48. 近隣世帯での協力には限度がある。従って福祉機関、団体の充実が必要。また、これらの福祉に従事する専門家の育成と共に、ボランティア等で協力できるシステム作りを検討して欲しい
49. 定年退職した人のパワー(第一線で働いていた人、専門職等)を地域の活動に活かせたら。そのためには直接本人に声を掛けなければ第一歩を踏み出さないと。第一歩が大切
50. これからは高齢者時代と言われている。心ない人が多くなった世の中。電車などでも若い人たちは見て見ぬふりをしたり、本当に悲しくなる。我が家は娘たちには人のために尽すことを話し掛けている。一人一人が思いやりの心があったら、良い地域活動ができ、生活環境や住民同士手を取り合い良い奉仕活動ができるのではと考えている。家族仲良く、夫婦仲良く、親子仲良く、それが社会にもつながる

◆ クロス集計結果

○ 問8クロス

計画づくりを行っていることをご存じでしたか。〔〇は1つ〕

問3  
年齢は満何歳ですか。〔〇は1つ〕  
(平成十七年六月一日現在)

問8

問3	合計	知っていた	知らなかった	無回答
合計	1574	279	1286	9
	100.0%	17.7%	81.7%	0.6%
1. 20～29歳	145	7	138	0
	100.0%	4.8%	95.2%	0.0%
2. 30～39歳	271	35	235	1
	100.0%	12.9%	86.7%	0.4%
3. 40～49歳	189	28	161	0
	100.0%	14.8%	85.2%	0.0%
4. 50～59歳	330	46	284	0
	100.0%	13.9%	86.1%	0.0%
5. 60～69歳	336	81	252	3
	100.0%	24.1%	75.0%	0.9%
6. 70～79歳	211	62	149	0
	100.0%	29.4%	70.6%	0.0%
7. 80歳以上	83	19	62	2
	100.0%	22.9%	74.7%	2.4%
無回答	9	1	5	3
	100.0%	11.1%	55.6%	33.3%

問6  
職業は主にどれに該当しますか。〔〇は1つ〕

問8

問6	合計	知っていた	知らなかった	無回答
合計	1574	279	1286	9
	100.0%	17.7%	81.7%	0.6%
1. 就業している (パート・アルバイト含む)	764	96	665	3
	100.0%	12.6%	87.0%	0.4%
2. 学生	26	0	26	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
3. 無職	693	163	527	3
	100.0%	23.5%	76.0%	0.4%
4. その他	81	19	62	0
	100.0%	23.5%	76.5%	0.0%
無回答	10	1	6	3
	100.0%	10.0%	60.0%	30.0%

○ 問9クロス

【問8で「知っていた」と回答された方だけの設問】  
 計画づくりを行っていることを何でお知りになりましたか。〔〇は3つまで〕

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在)〔〇は1つ〕

問9

問3	母数	合計	広報よこは ま金沢区版	自治会・町内会 の回覧板・掲示 板	団体等 の会合	区役所 ホームページ	口コミ	その他	無回答
合計	279	399	235	107	23	7	13	13	1
		143.0%	84.2%	38.4%	8.2%	2.5%	4.7%	4.7%	0.4%
1. 20～29歳	7	11	5	3	0	0	1	2	0
		157.1%	71.4%	42.9%	0.0%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%
2. 30～39歳	35	42	30	5	2	1	2	2	0
		120.0%	85.7%	14.3%	5.7%	2.9%	5.7%	5.7%	0.0%
3. 40～49歳	28	40	26	7	4	0	0	3	0
		142.9%	92.9%	25.0%	14.3%	0.0%	0.0%	10.7%	0.0%
4. 50～59歳	46	60	37	16	2	2	1	1	1
		130.4%	80.4%	34.8%	4.3%	4.3%	2.2%	2.2%	2.2%
5. 60～69歳	81	123	66	40	10	1	5	1	0
		151.9%	81.5%	49.4%	12.3%	1.2%	6.2%	1.2%	0.0%
6. 70～79歳	62	94	53	31	5	2	2	1	0
		151.6%	85.5%	50.0%	8.1%	3.2%	3.2%	1.6%	0.0%
7. 80歳以上	19	26	17	5	0	0	1	3	0
		136.8%	89.5%	26.3%	0.0%	0.0%	5.3%	15.8%	0.0%
無回答	1	3	1	0	0	1	1	0	0
		300.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%

○ 問10クロス

地区懇談会が開催されたことをご存じでしたか。〔〇は1つ〕

問3  
年齢は満何歳ですか。〔〇は1つ〕  
(平成十七年六月一日現在)

問10

問3	合計	知っていた	知らなかった	無回答
合計	1574	123	1420	31
	100.0%	7.8%	90.2%	2.0%
1. 20～29歳	145	2	140	3
	100.0%	1.4%	96.6%	2.1%
2. 30～39歳	271	11	256	4
	100.0%	4.1%	94.5%	1.5%
3. 40～49歳	189	12	173	4
	100.0%	6.3%	91.5%	2.1%
4. 50～59歳	330	25	301	4
	100.0%	7.6%	91.2%	1.2%
5. 60～69歳	336	38	292	6
	100.0%	11.3%	86.9%	1.8%
6. 70～79歳	211	25	183	3
	100.0%	11.8%	86.7%	1.4%
7. 80歳以上	83	9	70	4
	100.0%	10.8%	84.3%	4.8%
無回答	9	1	5	3
	100.0%	11.1%	55.6%	33.3%



○ 問11クロス

現在、健康ですか。〔〇は1つ〕

問3  
年齢は満何歳ですか。(〇は1つ)  
(平成十七年六月一日現在)

問11

問3	合計	健康である	健康でない	どちらともいえない	無回答
合計	1574	1083	155	326	10
	100.0%	68.8%	9.8%	20.7%	0.6%
1. 20～29歳	145	119	5	21	0
	100.0%	82.1%	3.4%	14.5%	0.0%
2. 30～39歳	271	223	12	35	1
	100.0%	82.3%	4.4%	12.9%	0.4%
3. 40～49歳	189	152	7	30	0
	100.0%	80.4%	3.7%	15.9%	0.0%
4. 50～59歳	330	236	28	65	1
	100.0%	71.5%	8.5%	19.7%	0.3%
5. 60～69歳	336	222	36	76	2
	100.0%	66.1%	10.7%	22.6%	0.6%
6. 70～79歳	211	104	41	64	2
	100.0%	49.3%	19.4%	30.3%	0.9%
7. 80歳以上	83	24	25	33	1
	100.0%	28.9%	30.1%	39.8%	1.2%
無回答	9	3	1	2	3
	100.0%	33.3%	11.1%	22.2%	33.3%

問6  
職業は主にどれに該当しますか。  
(〇は1つ)

問11

問6	合計	健康である	健康でない	どちらともいえない	無回答
合計	1574	1083	155	326	10
	100.0%	68.8%	9.8%	20.7%	0.6%
1. 就業している (パート・アルバイト含む)	764	593	42	127	2
	100.0%	77.6%	5.5%	16.6%	0.3%
2. 学生	26	23	2	1	0
	100.0%	88.5%	7.7%	3.8%	0.0%
3. 無職	693	409	104	176	4
	100.0%	59.0%	15.0%	25.4%	0.6%
4. その他	81	52	7	21	1
	100.0%	64.2%	8.6%	25.9%	1.2%
無回答	10	6	0	1	3
	100.0%	60.0%	0.0%	10.0%	30.0%

問14  
毎年健康診断(または基本健康  
診査)を受けていますか。(〇は1つ)

問11

問14	合計	健康である	健康でない	どちらともいえない	無回答
合計	1574	1083	155	326	10
	100.0%	68.8%	9.8%	20.7%	0.6%
1. 受けている	950	670	91	186	3
	100.0%	70.5%	9.6%	19.6%	0.3%
2. 受けていない	369	245	43	79	2
	100.0%	66.4%	11.7%	21.4%	0.5%
3. 受けたり 受けなかったり	251	167	21	61	2
	100.0%	66.5%	8.4%	24.3%	0.8%
無回答	4	1	0	0	3
	100.0%	25.0%	0.0%	0.0%	75.0%

○ 問12クロス

現在、ストレスが溜まっていると感じますか。〔○は1つ〕

問2

性別はどちらですか。

〔○は1つ〕

問12

問2	合計	感じる	感じない	どちらともいえない	無回答
合計	1574	646	483	435	10
	100.0%	41.0%	30.7%	27.6%	0.6%
1. 男性	675	248	249	175	3
	100.0%	36.7%	36.9%	25.9%	0.4%
2. 女性	891	397	231	259	4
	100.0%	44.6%	25.9%	29.1%	0.4%
無回答	8	1	3	1	3
	100.0%	12.5%	37.5%	12.5%	37.5%

問3

年齢は満何歳ですか。〔○は1つ〕  
(平成十七年六月一日現在)

問12

問3	合計	感じる	感じない	どちらともいえない	無回答
合計	1574	646	483	435	10
	100.0%	41.0%	30.7%	27.6%	0.6%
1. 20～29歳	145	74	34	37	0
	100.0%	51.0%	23.4%	25.5%	0.0%
2. 30～39歳	271	147	48	76	0
	100.0%	54.2%	17.7%	28.0%	0.0%
3. 40～49歳	189	104	37	48	0
	100.0%	55.0%	19.6%	25.4%	0.0%
4. 50～59歳	330	139	101	88	2
	100.0%	42.1%	30.6%	26.7%	0.6%
5. 60～69歳	336	92	145	97	2
	100.0%	27.4%	43.2%	28.9%	0.6%
6. 70～79歳	211	56	92	60	3
	100.0%	26.5%	43.6%	28.4%	1.4%
7. 80歳以上	83	30	26	27	0
	100.0%	36.1%	31.3%	32.5%	0.0%
無回答	9	4	0	2	3
	100.0%	44.4%	0.0%	22.2%	33.3%

問6

職業は主にどれに該当しますか。

〔○は1つ〕

問12

問6	合計	感じる	感じない	どちらともいえない	無回答
合計	1574	646	483	435	10
	100.0%	41.0%	30.7%	27.6%	0.6%
1. 就業している (パート・アルバイト含む)	764	367	201	196	0
	100.0%	48.0%	26.3%	25.7%	0.0%
2. 学生	26	13	3	10	0
	100.0%	50.0%	11.5%	38.5%	0.0%
3. 無職	693	236	247	205	5
	100.0%	34.1%	35.6%	29.6%	0.7%
4. その他	81	28	27	24	2
	100.0%	34.6%	33.3%	29.6%	2.5%
無回答	10	2	5	0	3
	100.0%	20.0%	50.0%	0.0%	30.0%

○ 問13クロス

規則的に1日3回食事をとっていますか。〔○は1つ〕

問3 年齢は満何歳ですか。〔○は1つ〕  
(平成十七年六月一日現在)

問13

問3	合計	とっている	とっていない	どちらともいえない	無回答
合計	1574	1256	207	105	6
	100.0%	79.8%	13.2%	6.7%	0.4%
1. 20～29歳	145	80	43	22	0
	100.0%	55.2%	29.7%	15.2%	0.0%
2. 30～39歳	271	199	59	13	0
	100.0%	73.4%	21.8%	4.8%	0.0%
3. 40～49歳	189	148	30	11	0
	100.0%	78.3%	15.9%	5.8%	0.0%
4. 50～59歳	330	266	33	29	2
	100.0%	80.6%	10.0%	8.8%	0.6%
5. 60～69歳	336	299	24	13	0
	100.0%	89.0%	7.1%	3.9%	0.0%
6. 70～79歳	211	188	13	9	1
	100.0%	89.1%	6.2%	4.3%	0.5%
7. 80歳以上	83	72	3	8	0
	100.0%	86.7%	3.6%	9.6%	0.0%
無回答	9	4	2	0	3
	100.0%	44.4%	22.2%	0.0%	33.3%

問6 職業は主にどれに該当しますか。〔○は1つ〕

問13

問6	合計	とっている	とっていない	どちらともいえない	無回答
合計	1574	1256	207	105	6
	100.0%	79.8%	13.2%	6.7%	0.4%
1. 就業している (パート・アルバイト含む)	764	575	137	51	1
	100.0%	75.3%	17.9%	6.7%	0.1%
2. 学生	26	13	9	4	0
	100.0%	50.0%	34.6%	15.4%	0.0%
3. 無職	693	599	51	41	2
	100.0%	86.4%	7.4%	5.9%	0.3%
4. その他	81	63	10	8	0
	100.0%	77.8%	12.3%	9.9%	0.0%
無回答	10	6	0	1	3
	100.0%	60.0%	0.0%	10.0%	30.0%

問14 毎年健康診断(または基本健康診査)をうけていますか。〔○は1つ〕

問13

問14	合計	とっている	とっていない	どちらともいえない	無回答
合計	1574	1256	207	105	6
	100.0%	79.8%	13.2%	6.7%	0.4%
1. 受けている	950	790	112	47	1
	100.0%	83.2%	11.8%	4.9%	0.1%
2. 受けていない	369	274	64	30	1
	100.0%	74.3%	17.3%	8.1%	0.3%
3. 受けたり 受けなかったり	251	192	31	27	1
	100.0%	76.5%	12.4%	10.8%	0.4%
無回答	4	0	0	1	3
	100.0%	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%

○ 問14クロス

毎年健康診断（または基本健康診断）を受けていますか。〔○は一つ〕

問14

問1  
あなたのお住まいの場所をご記入ください。  
〔○は一つ〕

問1	合計	受けている	受けていない	受けたり受けなかったり	無回答
合計	1574	950	369	251	4
	100.0%	60.4%	23.4%	15.9%	0.3%
1. 富岡ブロック	205	129	37	39	0
	100.0%	62.9%	18.0%	19.0%	0.0%
2. 長浜・堀口・西柴・柴ブロック	147	95	30	22	0
	100.0%	64.6%	20.4%	15.0%	0.0%
3. 並木・臨海ブロック	147	77	45	24	1
	100.0%	52.4%	30.6%	16.3%	0.7%
4. 能見台ブロック	150	92	31	27	0
	100.0%	61.3%	20.7%	18.0%	0.0%
5. 金沢ブロック	267	153	65	49	0
	100.0%	57.3%	24.3%	18.4%	0.0%
6. 六浦ブロック	135	73	43	19	0
	100.0%	54.1%	31.9%	14.1%	0.0%
7. 六浦西ブロック	187	116	43	28	0
	100.0%	62.0%	23.0%	15.0%	0.0%
8. 釜利谷ブロック	241	154	58	29	0
	100.0%	63.9%	24.1%	12.0%	0.0%
9. 不明・無回答	95	61	17	14	3
	100.0%	64.2%	17.9%	14.7%	3.2%

問14

問2  
性別はどちらですか。  
〔○は一つ〕

問2	合計	受けている	受けていない	受けたり受けなかったり	無回答
合計	1574	950	369	251	4
	100.0%	60.4%	23.4%	15.9%	0.3%
1. 男性	675	484	112	79	0
	100.0%	71.7%	16.6%	11.7%	0.0%
2. 女性	891	463	255	172	1
	100.0%	52.0%	28.6%	19.3%	0.1%
無回答	8	3	2	0	3
	100.0%	37.5%	25.0%	0.0%	37.5%

問14

問3	合計	受けている	受けていない	受けたり受けなかったり	無回答
合計	1574	950	369	251	4
	100.0%	60.4%	23.4%	15.9%	0.3%
1. 20～29歳	145	79	50	15	1
	100.0%	54.5%	34.5%	10.3%	0.7%
2. 30～39歳	271	146	75	50	0
	100.0%	53.9%	27.7%	18.5%	0.0%
3. 40～49歳	189	115	48	26	0
	100.0%	60.8%	25.4%	13.8%	0.0%
4. 50～59歳	330	214	67	49	0
	100.0%	64.8%	20.3%	14.8%	0.0%
5. 60～69歳	336	202	65	69	0
	100.0%	60.1%	19.3%	20.5%	0.0%
6. 70～79歳	211	140	40	31	0
	100.0%	66.4%	19.0%	14.7%	0.0%
7. 80歳以上	83	51	23	9	0
	100.0%	61.4%	27.7%	10.8%	0.0%
無回答	9	3	1	2	3
	100.0%	33.3%	11.1%	22.2%	33.3%

問3 年齢は満何歳ですか。〔〇は1〕  
〔平成十七年六月一日現在〕

問14

問6	合計	受けている	受けていない	受けたり受けなかったり	無回答
合計	1574	950	369	251	4
	100.0%	60.4%	23.4%	15.9%	0.3%
1. 就業している (パート・アルバイト含む)	764	547	122	94	1
	100.0%	71.6%	16.0%	12.3%	0.1%
2. 学生	26	19	5	2	0
	100.0%	73.1%	19.2%	7.7%	0.0%
3. 無職	693	346	215	132	0
	100.0%	49.9%	31.0%	19.0%	0.0%
4. その他	81	33	26	22	0
	100.0%	40.7%	32.1%	27.2%	0.0%
無回答	10	5	1	1	3
	100.0%	50.0%	10.0%	10.0%	30.0%

問6 職業は主にどれに該当しますか。〔〇は1〕

問14

問11	合計	受けている	受けていない	受けたり受けなかったり	無回答
合計	1574	950	369	251	4
	100.0%	60.4%	23.4%	15.9%	0.3%
1. 健康である	1083	670	245	167	1
	100.0%	61.9%	22.6%	15.4%	0.1%
2. 健康でない	155	91	43	21	0
	100.0%	58.7%	27.7%	13.5%	0.0%
3. どちらともいえない	326	186	79	61	0
	100.0%	57.1%	24.2%	18.7%	0.0%
無回答	10	3	2	2	3
	100.0%	30.0%	20.0%	20.0%	30.0%

問11 現在、健康ですか。〔〇は1〕

○ 問15クロス

日頃からかかりつけにしている医師（ホームドクター）はいますか。〔○は一つ〕

問2  
性別はどちらですか。  
〔○は一つ〕

問15

問2	合計	いる	いない	無回答
合計	1574	816	749	9
	100.0%	51.8%	47.6%	0.6%
1. 男性	675	320	353	2
	100.0%	47.4%	52.3%	0.3%
2. 女性	891	493	394	4
	100.0%	55.3%	44.2%	0.4%
無回答	8	3	2	3
	100.0%	37.5%	25.0%	37.5%

問3  
年齢は満何歳ですか。〔○は一つ〕  
(平成十七年六月一日現在)

問15

問3	合計	いる	いない	無回答
合計	1574	816	749	9
	100.0%	51.8%	47.6%	0.6%
1. 20～29歳	145	35	109	1
	100.0%	24.1%	75.2%	0.7%
2. 30～39歳	271	87	184	0
	100.0%	32.1%	67.9%	0.0%
3. 40～49歳	189	80	108	1
	100.0%	42.3%	57.1%	0.5%
4. 50～59歳	330	160	168	2
	100.0%	48.5%	50.9%	0.6%
5. 60～69歳	336	213	122	1
	100.0%	63.4%	36.3%	0.3%
6. 70～79歳	211	168	42	1
	100.0%	79.6%	19.9%	0.5%
7. 80歳以上	83	71	12	0
	100.0%	85.5%	14.5%	0.0%
無回答	9	2	4	3
	100.0%	22.2%	44.4%	33.3%

問14  
診査) 毎年健康診断（または基本健康  
をうけていますか。〔○は一つ〕

問15

問14	合計	いる	いない	無回答
合計	1574	816	749	9
	100.0%	51.8%	47.6%	0.6%
1. 受けている	950	548	398	4
	100.0%	57.7%	41.9%	0.4%
2. 受けていない	369	141	228	0
	100.0%	38.2%	61.8%	0.0%
3. 受けたり 受けなかったり	251	127	122	2
	100.0%	50.6%	48.6%	0.8%
無回答	4	0	1	3
	100.0%	0.0%	25.0%	75.0%

○ 問16クロス

日頃から、健康のために心がけていることはありますか。〔あてはまるものすべて○〕

問2 性別はどちらですか。〔○は1つ〕

問16

問2	母数	合計	定期的に運動 するように心 がけている	規則正しい食 生活を心がけ ている	十分な睡眠を 心がけている	その他	心がけて いない	無回答
合計	1574	2815	665	972	833	133	188	24
		178.8%	42.2%	61.8%	52.9%	8.4%	11.9%	1.5%
1. 男性	675	1181	315	357	336	55	109	9
		175.0%	46.7%	52.9%	49.8%	8.1%	16.1%	1.3%
2. 女性	891	1623	346	612	494	78	79	14
		182.2%	38.8%	68.7%	55.4%	8.8%	8.9%	1.6%
無回答	8	11	4	3	3	0	0	1
		137.5%	50.0%	37.5%	37.5%	0.0%	0.0%	12.5%

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在)〔○は1つ〕

問16

問3	母数	合計	定期的に運動 するように心 がけている	規則正しい食 生活を心がけ ている	十分な睡眠を 心がけている	その他	心がけて いない	無回答
合計	1574	2815	665	972	833	133	188	24
		178.8%	42.2%	61.8%	52.9%	8.4%	11.9%	1.5%
1. 20～29歳	145	214	45	52	61	12	43	1
		147.6%	31.0%	35.9%	42.1%	8.3%	29.7%	0.7%
2. 30～39歳	271	410	64	142	123	23	54	4
		151.3%	23.6%	52.4%	45.4%	8.5%	19.9%	1.5%
3. 40～49歳	189	304	61	107	93	20	22	1
		160.8%	32.3%	56.6%	49.2%	10.6%	11.6%	0.5%
4. 50～59歳	330	557	144	189	149	29	41	5
		168.8%	43.6%	57.3%	45.2%	8.8%	12.4%	1.5%
5. 60～69歳	336	689	192	245	200	32	17	3
		205.1%	57.1%	72.9%	59.5%	9.5%	5.1%	0.9%
6. 70～79歳	211	466	123	168	151	13	6	5
		220.9%	58.3%	79.6%	71.6%	6.2%	2.8%	2.4%
7. 80歳以上	83	165	34	65	54	4	4	4
		198.8%	41.0%	78.3%	65.1%	4.8%	4.8%	4.8%
無回答	9	10	2	4	2	0	1	1
		111.1%	22.2%	44.4%	22.2%	0.0%	11.1%	11.1%

○ 問19クロス

福祉・保健分野の情報をどのような手段で得ることが一番多いですか。〔〇は2つまで〕

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在)〔〇は1つ〕

問19

問3	母数	問19												
		合計	の広報よこはまなどの広報誌	自治会・町内会の回覧板	区役所などの窓口	市・区役所のホームページ	その他ホームページ	民生委員・児童委員や保険活動推進員からの情報	口コミ	新聞・雑誌	テレビ・ラジオ	入手していない	その他	無回答
合計	1574	2504	989	650	65	46	18	28	109	184	121	142	29	123
		159.1%	62.8%	41.3%	4.1%	2.9%	1.1%	1.8%	6.9%	11.7%	7.7%	9.0%	1.8%	7.8%
1. 20～29歳	145	208	55	31	6	4	5	2	9	22	22	40	4	8
		143.4%	37.9%	21.4%	4.1%	2.8%	3.4%	1.4%	6.2%	15.2%	15.2%	27.6%	2.8%	5.5%
2. 30～39歳	271	415	168	96	10	18	3	3	30	18	12	30	6	21
		153.1%	62.0%	35.4%	3.7%	6.6%	1.1%	1.1%	11.1%	6.6%	4.4%	11.1%	2.2%	7.7%
3. 40～49歳	189	295	132	78	6	9	2	1	13	19	7	10	1	17
		156.1%	69.8%	41.3%	3.2%	4.8%	1.1%	0.5%	6.9%	10.1%	3.7%	5.3%	0.5%	9.0%
4. 50～59歳	330	540	229	139	17	6	7	3	23	42	26	27	7	14
		163.6%	69.4%	42.1%	5.2%	1.8%	2.1%	0.9%	7.0%	12.7%	7.9%	8.2%	2.1%	4.2%
5. 60～69歳	336	555	228	167	14	4	0	9	15	41	22	24	7	24
		165.2%	67.9%	49.7%	4.2%	1.2%	0.0%	2.7%	4.5%	12.2%	6.5%	7.1%	2.1%	7.1%
6. 70～79歳	211	350	133	101	6	1	1	5	12	30	20	9	2	30
		165.9%	63.0%	47.9%	2.8%	0.5%	0.5%	2.4%	5.7%	14.2%	9.5%	4.3%	0.9%	14.2%
7. 80歳以上	83	125	39	35	6	1	0	5	6	12	10	1	2	8
		150.6%	47.0%	42.2%	7.2%	1.2%	0.0%	6.0%	7.2%	14.5%	12.0%	1.2%	2.4%	9.6%
無回答	9	16	5	3	0	3	0	0	1	0	2	1	0	1
		177.8%	55.6%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	11.1%



○ 問20クロス

福祉や保健に関する情報で、知りたいと思う情報はどのようなものですか。〔○は3つまで〕

問1 あなたのお住まいの場所をご記入ください。〔○は1つ〕

問20

問1	母数	合計	地域の情報	地域でのサークル活動	講座や教室等の学習機会	健康づくりに関する情報	高齢者に関する情報	障害者に関する情報	子育てに関する情報	福祉や保健に関する情報	介護保険などの制度	各種相談窓口について	その他	無回答
合計	1574	3497	424	440	623	505	99	234	223	422	369	22	136	
		222.2%	26.9%	28.0%	39.6%	32.1%	6.3%	14.9%	14.2%	26.8%	23.4%	1.4%	8.6%	
1. 富岡ブロック	205	457	45	54	89	72	17	17	27	59	56	1	20	
		222.9%	22.0%	26.3%	43.4%	35.1%	8.3%	8.3%	13.2%	28.8%	27.3%	0.5%	9.8%	
2. 長浜・堀口・西柴・柴ブロック	147	317	38	44	51	46	7	24	23	35	31	6	12	
		215.6%	25.9%	29.9%	34.7%	31.3%	4.8%	16.3%	15.6%	23.8%	21.1%	4.1%	8.2%	
3. 並木・臨海ブロック	147	327	43	46	63	44	8	17	29	42	25	1	9	
		222.4%	29.3%	31.3%	42.9%	29.9%	5.4%	11.6%	19.7%	28.6%	17.0%	0.7%	6.1%	
4. 能見台ブロック	150	337	43	44	56	44	11	33	17	37	40	2	10	
		224.7%	28.7%	29.3%	37.3%	29.3%	7.3%	22.0%	11.3%	24.7%	26.7%	1.3%	6.7%	
5. 金沢ブロック	267	581	70	69	93	72	15	65	41	65	63	3	25	
		217.6%	26.2%	25.8%	34.8%	27.0%	5.6%	24.3%	15.4%	24.3%	23.6%	1.1%	9.4%	
6. 六浦ブロック	135	304	38	39	60	47	7	22	14	33	34	1	9	
		225.2%	28.1%	28.9%	44.4%	34.8%	5.2%	16.3%	10.4%	24.4%	25.2%	0.7%	6.7%	
7. 六浦西ブロック	187	426	62	59	82	67	12	12	24	54	37	4	13	
		227.8%	33.2%	31.6%	43.9%	35.8%	6.4%	6.4%	12.8%	28.9%	19.8%	2.1%	7.0%	
8. 釜利谷ブロック	241	543	63	68	90	77	14	37	41	67	58	3	25	
		225.3%	26.1%	28.2%	37.3%	32.0%	5.8%	15.4%	17.0%	27.8%	24.1%	1.2%	10.4%	
9. 不明・無回答	95	205	22	17	39	36	8	7	7	30	25	1	13	
		215.8%	23.2%	17.9%	41.1%	37.9%	8.4%	7.4%	7.4%	31.6%	26.3%	1.1%	13.7%	

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在)〔〇は1つ〕

問20

問3	母数	合計	地域の情報	地域でのサークル活動	講座や教室等の学習機会	ついでに利用する方法	健康づくりに関する情報	高齢者に関する情報	高齢者に関する情報	障害者に関する情報	子育てに関する情報	福祉や保健に関する情報	介護保険などの制度情報	各種相談窓口について	その他	無回答
合計	1574	3497	424	440	623	505	99	234	223	422	369	22	136			
		222.2%	26.9%	28.0%	39.6%	32.1%	6.3%	14.9%	14.2%	26.8%	23.4%	1.4%	8.6%			
1. 20～29歳	145	280	39	40	45	15	6	45	11	27	35	2	15			
		193.1%	26.9%	27.6%	31.0%	10.3%	4.1%	31.0%	7.6%	18.6%	24.1%	1.4%	10.3%			
2. 30～39歳	271	584	74	79	92	26	18	141	43	27	61	5	18			
		215.5%	27.3%	29.2%	33.9%	9.6%	6.6%	52.0%	15.9%	10.0%	22.5%	1.8%	6.6%			
3. 40～49歳	189	424	37	76	84	40	8	35	31	46	55	3	9			
		224.3%	19.6%	40.2%	44.4%	21.2%	4.2%	18.5%	16.4%	24.3%	29.1%	1.6%	4.8%			
4. 50～59歳	330	747	92	87	149	113	28	6	38	109	98	4	23			
		226.4%	27.9%	26.4%	45.2%	34.2%	8.5%	1.8%	11.5%	33.0%	29.7%	1.2%	7.0%			
5. 60～69歳	336	789	120	105	159	134	16	4	57	97	61	6	30			
		234.8%	35.7%	31.3%	47.3%	39.9%	4.8%	1.2%	17.0%	28.9%	18.2%	1.8%	8.9%			
6. 70～79歳	211	484	50	43	77	125	14	0	28	76	45	0	26			
		229.4%	23.7%	20.4%	36.5%	59.2%	6.6%	0.0%	13.3%	36.0%	21.3%	0.0%	12.3%			
7. 80歳以上	83	169	8	6	13	51	9	0	14	40	12	2	14			
		203.6%	9.6%	7.2%	15.7%	61.4%	10.8%	0.0%	16.9%	48.2%	14.5%	2.4%	16.9%			
無回答	9	20	4	4	4	1	0	3	1	0	2	0	1			
		222.2%	44.4%	44.4%	44.4%	11.1%	0.0%	33.3%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	11.1%			

問4 金沢区に何年住んでいますか。(平成17年6月1日現在)〔〇は1つ〕

問20

問4	母数	合計	地域の情報	地域でのサークル活動	講座や教室等の学習機会	ついでに利用する方法	健康づくりに関する情報	高齢者に関する情報	高齢者に関する情報	障害者に関する情報	子育てに関する情報	福祉や保健に関する情報	介護保険などの制度情報	各種相談窓口について	その他	無回答
合計	1574	3497	424	440	623	505	99	234	223	422	369	22	136			
		222.2%	26.9%	28.0%	39.6%	32.1%	6.3%	14.9%	14.2%	26.8%	23.4%	1.4%	8.6%			
1. 1年未満	55	118	23	16	26	7	3	16	5	8	9	1	4			
		214.5%	41.8%	29.1%	47.3%	12.7%	5.5%	29.1%	9.1%	14.5%	16.4%	1.8%	7.3%			
2. 1～5年	193	415	52	62	73	31	10	85	26	33	37	1	5			
		215.0%	26.9%	32.1%	37.8%	16.1%	5.2%	44.0%	13.5%	17.1%	19.2%	0.5%	2.6%			
3. 6～10年	161	365	48	57	60	36	8	48	22	34	36	6	10			
		226.7%	29.8%	35.4%	37.3%	22.4%	5.0%	29.8%	13.7%	21.1%	22.4%	3.7%	6.2%			
4. 11年以上	1160	2589	298	304	462	431	78	84	170	347	286	14	115			
		223.2%	25.7%	26.2%	39.8%	37.2%	6.7%	7.2%	14.7%	29.9%	24.7%	1.2%	9.9%			
無回答	5	10	3	1	2	0	0	1	0	0	1	0	2			
		200.0%	60.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	40.0%			

○ 問2 1クロス

福祉や保健に関する困りごとがある場合、誰に相談しますか。〔○は1つ〕

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在)〔○は1つ〕

問2 1

問3	合計	家族・親戚	近友人・知人や	児童委員・児童	区役所の窓口	地域のケアプラザの窓口	区社会福祉協議会の窓口	病院や薬局	介護保険のケアマネジャー	その他	特にな	らないか	誰に相談したくない	相談したくない	無回答
合計	1574	596	148	24	271	17	32	55	51	14	110	87	3	166	
	100.0%	37.9%	9.4%	1.5%	17.2%	1.1%	2.0%	3.5%	3.2%	0.9%	7.0%	5.5%	0.2%	10.5%	
1. 20～29歳	145	95	9	0	6	1	0	0	1	3	5	4	0	21	
	100.0%	65.5%	6.2%	0.0%	4.1%	0.7%	0.0%	0.0%	0.7%	2.1%	3.4%	2.8%	0.0%	14.5%	
2. 30～39歳	271	128	36	0	35	0	1	5	2	6	11	15	0	32	
	100.0%	47.2%	13.3%	0.0%	12.9%	0.0%	0.4%	1.8%	0.7%	2.2%	4.1%	5.5%	0.0%	11.8%	
3. 40～49歳	189	62	22	4	38	2	0	4	5	2	11	17	1	21	
	100.0%	32.8%	11.6%	2.1%	20.1%	1.1%	0.0%	2.1%	2.6%	1.1%	5.8%	9.0%	0.5%	11.1%	
4. 50～59歳	330	96	40	2	71	2	6	13	13	1	29	26	1	30	
	100.0%	29.1%	12.1%	0.6%	21.5%	0.6%	1.8%	3.9%	3.9%	0.3%	8.8%	7.9%	0.3%	9.1%	
5. 60～69歳	336	101	29	9	78	5	11	19	4	2	38	15	1	24	
	100.0%	30.1%	8.6%	2.7%	23.2%	1.5%	3.3%	5.7%	1.2%	0.6%	11.3%	4.5%	0.3%	7.1%	
6. 70～79歳	211	81	10	4	35	4	11	9	14	0	13	8	0	22	
	100.0%	38.4%	4.7%	1.9%	16.6%	1.9%	5.2%	4.3%	6.6%	0.0%	6.2%	3.8%	0.0%	10.4%	
7. 80歳以上	83	29	1	5	7	3	3	5	12	0	3	2	0	13	
	100.0%	34.9%	1.2%	6.0%	8.4%	3.6%	3.6%	6.0%	14.5%	0.0%	3.6%	2.4%	0.0%	15.7%	
無回答	9	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	100.0%	44.4%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	

問4 金沢区に何年住んでいますか。(平成17年6月1日現在)〔○は1つ〕

問2 1

問4	合計	家族・親戚	近友人・知人や	児童委員・児童	区役所の窓口	地域のケアプラザの窓口	区社会福祉協議会の窓口	病院や薬局	介護保険のケアマネジャー	その他	特にな	らないか	誰に相談したくない	相談したくない	無回答
合計	1574	596	148	24	271	17	32	55	51	14	110	87	3	166	
	100.0%	37.9%	9.4%	1.5%	17.2%	1.1%	2.0%	3.5%	3.2%	0.9%	7.0%	5.5%	0.2%	10.5%	
1. 1年未満	55	26	4	0	10	0	1	2	1	0	2	4	0	5	
	100.0%	47.3%	7.3%	0.0%	18.2%	0.0%	1.8%	3.6%	1.8%	0.0%	3.6%	7.3%	0.0%	9.1%	
2. 1～5年	193	87	22	0	34	2	1	2	1	5	14	4	0	21	
	100.0%	45.1%	11.4%	0.0%	17.6%	1.0%	0.5%	1.0%	0.5%	2.6%	7.3%	2.1%	0.0%	10.9%	
3. 6～10年	161	63	18	2	29	0	2	4	3	4	10	8	1	17	
	100.0%	39.1%	11.2%	1.2%	18.0%	0.0%	1.2%	2.5%	1.9%	2.5%	6.2%	5.0%	0.6%	10.6%	
4. 11年以上	1160	417	104	22	198	15	28	47	46	5	84	71	2	121	
	100.0%	35.9%	9.0%	1.9%	17.1%	1.3%	2.4%	4.1%	4.0%	0.4%	7.2%	6.1%	0.2%	10.4%	
無回答	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	100.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	

○ 問22クロス

以下のような地域・ボランティア活動に参加したことがありますか。〔あてはまるものすべて○〕

問1 あなたのお住まいの場所をご記入ください。〔○は1つ〕

問22

問1	母数	合計	に生健康づくりに関する活動	動に高年齢者福祉	動に障害者福祉	する子育てに関する活動	るボ教育・文化・スポーツに関する活動	のゴミ拾い等の清掃活動	草むしり、などの活動	防犯、防災などの活動	関する交通安全活動	交通活動	運動会やお祭りなどのイベント	その他	と活動したこ	無回答
合計	1574	2872	124	107	54	105	174	593	362	104	620	33	516	80		
		182.5%	7.9%	6.8%	3.4%	6.7%	11.1%	37.7%	23.0%	6.6%	39.4%	2.1%	32.8%	5.1%		
1. 富岡ブロック	205	378	16	14	11	14	25	81	48	11	73	4	70	11		
		184.4%	7.8%	6.8%	5.4%	6.8%	12.2%	39.5%	23.4%	5.4%	35.6%	2.0%	34.1%	5.4%		
2. 長浜・堀口・西柴・柴ブロック	147	255	12	8	4	9	15	38	36	8	51	4	67	3		
		173.5%	8.2%	5.4%	2.7%	6.1%	10.2%	25.9%	24.5%	5.4%	34.7%	2.7%	45.6%	2.0%		
3. 並木・臨海ブロック	147	285	11	8	4	10	24	75	43	3	61	2	37	7		
		193.9%	7.5%	5.4%	2.7%	6.8%	16.3%	51.0%	29.3%	2.0%	41.5%	1.4%	25.2%	4.8%		
4. 能見台ブロック	150	255	13	8	4	4	16	54	35	4	54	0	56	7		
		170.0%	8.7%	5.3%	2.7%	2.7%	10.7%	36.0%	23.3%	2.7%	36.0%	0.0%	37.3%	4.7%		
5. 金沢ブロック	267	453	14	21	11	28	20	68	47	21	92	9	110	12		
		169.7%	5.2%	7.9%	4.1%	10.5%	7.5%	25.5%	17.6%	7.9%	34.5%	3.4%	41.2%	4.5%		
6. 六浦ブロック	135	225	5	8	1	9	12	45	26	9	55	2	41	12		
		166.7%	3.7%	5.9%	0.7%	6.7%	8.9%	33.3%	19.3%	6.7%	40.7%	1.5%	30.4%	8.9%		
7. 六浦西ブロック	187	374	18	20	6	13	23	77	47	19	93	6	40	12		
		200.0%	9.6%	10.7%	3.2%	7.0%	12.3%	41.2%	25.1%	10.2%	49.7%	3.2%	21.4%	6.4%		
8. 釜利谷ブロック	241	492	29	15	10	15	32	121	67	19	107	4	65	8		
		204.1%	12.0%	6.2%	4.1%	6.2%	13.3%	50.2%	27.8%	7.9%	44.4%	1.7%	27.0%	3.3%		
9. 不明・無回答	95	155	6	5	3	3	7	34	13	10	34	2	30	8		
		163.2%	6.3%	5.3%	3.2%	3.2%	7.4%	35.8%	13.7%	10.5%	35.8%	2.1%	31.6%	8.4%		

問2 性別はどちらですか。〔○は1つ〕

問22

問2	母数	合計	に生健康づくりに関する活動	動に高年齢者福祉	動に障害者福祉	する子育てに関する活動	るボ教育・文化・スポーツに関する活動	のゴミ拾い等の清掃活動	草むしり、などの活動	防犯、防災などの活動	関する交通安全活動	交通活動	運動会やお祭りなどのイベント	その他	と活動したこ	無回答
合計	1574	2872	124	107	54	105	174	593	362	104	620	33	516	80		
		182.5%	7.9%	6.8%	3.4%	6.7%	11.1%	37.7%	23.0%	6.6%	39.4%	2.1%	32.8%	5.1%		
1. 男性	675	1146	48	32	15	21	82	232	146	34	233	11	261	31		
		169.8%	7.1%	4.7%	2.2%	3.1%	12.1%	34.4%	21.6%	5.0%	34.5%	1.6%	38.7%	4.6%		
2. 女性	891	1715	76	75	39	84	90	360	216	69	384	22	252	48		
		192.5%	8.5%	8.4%	4.4%	9.4%	10.1%	40.4%	24.2%	7.7%	43.1%	2.5%	28.3%	5.4%		
無回答	8	11	0	0	0	0	2	1	0	1	3	0	3	1		
		137.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	37.5%	12.5%		

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在)〔〇は1つ〕

問22

問3	母数	合計	に生健康づくりに関する活動	動に高年齢者福祉	動に障害者福祉	する子育てに関する活動	るポ教育・文化・スポーツに関する活動	のゴミ拾い等	草むしり、防犯、防災などの活動	関する交通安全に	交通活動	運動会やお祭りなどのイベント	その他	と活動したこ	無回答
合計	1574	2872	124	107	54	105	174	593	362	104	620	33	516	80	
		182.5%	7.9%	6.8%	3.4%	6.7%	11.1%	37.7%	23.0%	6.6%	39.4%	2.1%	32.8%	5.1%	
1. 20～29歳	145	190	4	3	3	7	10	33	10	1	42	1	71	5	
		131.0%	2.8%	2.1%	2.1%	4.8%	6.9%	22.8%	6.9%	0.7%	29.0%	0.7%	49.0%	3.4%	
2. 30～39歳	271	404	5	7	8	32	10	83	32	12	86	4	116	9	
		149.1%	1.8%	2.6%	3.0%	11.8%	3.7%	30.6%	11.8%	4.4%	31.7%	1.5%	42.8%	3.3%	
3. 40～49歳	189	375	6	5	4	27	24	78	45	22	107	2	50	5	
		198.4%	3.2%	2.6%	2.1%	14.3%	12.7%	41.3%	23.8%	11.6%	56.6%	1.1%	26.5%	2.6%	
4. 50～59歳	330	691	26	26	12	23	52	157	107	25	164	5	86	8	
		209.4%	7.9%	7.9%	3.6%	7.0%	15.8%	47.6%	32.4%	7.6%	49.7%	1.5%	26.1%	2.4%	
5. 60～69歳	336	672	41	36	18	10	41	135	102	25	140	12	95	17	
		200.0%	12.2%	10.7%	5.4%	3.0%	12.2%	40.2%	30.4%	7.4%	41.7%	3.6%	28.3%	5.1%	
6. 70～79歳	211	388	31	20	9	4	27	73	54	13	58	6	69	24	
		183.9%	14.7%	9.5%	4.3%	1.9%	12.8%	34.6%	25.6%	6.2%	27.5%	2.8%	32.7%	11.4%	
7. 80歳以上	83	136	10	10	0	0	10	30	11	5	19	3	27	11	
		163.9%	12.0%	12.0%	0.0%	0.0%	12.0%	36.1%	13.3%	6.0%	22.9%	3.6%	32.5%	13.3%	
無回答	9	16	1	0	0	2	0	4	1	1	4	0	2	1	
		177.8%	11.1%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	44.4%	11.1%	11.1%	44.4%	0.0%	22.2%	11.1%	

問6 職業は主にどれに該当しますか。〔〇は1つ〕

問22

問6	母数	合計	に生健康づくりに関する活動	動に高年齢者福祉	動に障害者福祉	する子育てに関する活動	るポ教育・文化・スポーツに関する活動	のゴミ拾い等	草むしり、防犯、防災などの活動	関する交通安全に	交通活動	運動会やお祭りなどのイベント	その他	と活動したこ	無回答
合計	1574	2872	124	107	54	105	174	593	362	104	620	33	516	80	
		182.5%	7.9%	6.8%	3.4%	6.7%	11.1%	37.7%	23.0%	6.6%	39.4%	2.1%	32.8%	5.1%	
1. 就業している (パート・アルバイト含む)	764	1361	38	36	19	50	84	294	167	56	317	10	264	26	
		178.1%	5.0%	4.7%	2.5%	6.5%	11.0%	38.5%	21.9%	7.3%	41.5%	1.3%	34.6%	3.4%	
2. 学生	26	39	1	2	1	0	1	9	2	1	9	0	13	0	
		150.0%	3.8%	7.7%	3.8%	0.0%	3.8%	34.6%	7.7%	3.8%	34.6%	0.0%	50.0%	0.0%	
3. 無職	693	1310	81	65	26	47	81	257	174	45	257	20	206	51	
		189.0%	11.7%	9.4%	3.8%	6.8%	11.7%	37.1%	25.1%	6.5%	37.1%	2.9%	29.7%	7.4%	
4. その他	81	145	3	3	8	8	7	29	18	2	32	3	31	1	
		179.0%	3.7%	3.7%	9.9%	9.9%	8.6%	35.8%	22.2%	2.5%	39.5%	3.7%	38.3%	1.2%	
無回答	10	17	1	1	0	0	1	4	1	0	5	0	2	2	
		170.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	40.0%	10.0%	0.0%	50.0%	0.0%	20.0%	20.0%	

○ 問23クロス

今後地域・ボランティア活動に参加するにはどのような条件が揃うと良いですか。〔〇は3つまで〕

問2 性別はどちらですか。〔〇は1つ〕

問2	問23													
	母数	合計	加 な で 可 る	特 別 な 技 術 や 資 格 が な く て も 誰 に で も 参 加 可 能	せ る 趣 味 や 特 技 が 生 か せ る	に 参 加 可 能 な 友 人 や 知 人 と 一 緒	で 可 能 な 自 分 一 人 で も 参 加	る 金 銭 的 な 報 酬 が あ る	が 交 通 費 な ど の 実 費 が 支 払 わ れ る	用 わ ず か な 時 間 を 利 用 し て 参 加 可 能	る 研 修 や 講 習 会 が あ る	活 動 上 の 事 故 等 に 対 し て 保 険 が 整 備 さ れ て い る	手 情 報 が い つ で も 入 手 可 能	そ の 他
合計	1574	3541	661	434	293	415	118	161	571	192	169	311	75	141
		225.0%	42.0%	27.6%	18.6%	26.4%	7.5%	10.2%	36.3%	12.2%	10.7%	19.8%	4.8%	9.0%
1. 男性	675	1500	265	236	101	178	53	66	225	82	73	133	36	52
		222.2%	39.3%	35.0%	15.0%	26.4%	7.9%	9.8%	33.3%	12.1%	10.8%	19.7%	5.3%	7.7%
2. 女性	891	2026	392	197	192	236	64	94	345	109	96	176	38	87
		227.4%	44.0%	22.1%	21.5%	26.5%	7.2%	10.5%	38.7%	12.2%	10.8%	19.8%	4.3%	9.8%
無回答	8	15	4	1	0	1	1	1	1	1	0	2	1	2
		187.5%	50.0%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	25.0%	12.5%	25.0%

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在)〔〇は1つ〕

問3	問23													
	母数	合計	加 な で 可 る	特 別 な 技 術 や 資 格 が な く て も 誰 に で も 参 加 可 能	せ る 趣 味 や 特 技 が 生 か せ る	に 参 加 可 能 な 友 人 や 知 人 と 一 緒	で 可 能 な 自 分 一 人 で も 参 加	る 金 銭 的 な 報 酬 が あ る	が 交 通 費 な ど の 実 費 が 支 払 わ れ る	用 わ ず か な 時 間 を 利 用 し て 参 加 可 能	る 研 修 や 講 習 会 が あ る	活 動 上 の 事 故 等 に 対 し て 保 険 が 整 備 さ れ て い る	手 情 報 が い つ で も 入 手 可 能	そ の 他
合計	1574	3541	661	434	293	415	118	161	571	192	169	311	75	141
		225.0%	42.0%	27.6%	18.6%	26.4%	7.5%	10.2%	36.3%	12.2%	10.7%	19.8%	4.8%	9.0%
1. 20～29歳	145	338	40	49	39	26	22	28	60	11	13	35	9	6
		233.1%	27.6%	33.8%	26.9%	17.9%	15.2%	19.3%	41.4%	7.6%	9.0%	24.1%	6.2%	4.1%
2. 30～39歳	271	616	99	65	57	49	32	33	131	36	27	60	14	13
		227.3%	36.5%	24.0%	21.0%	18.1%	11.8%	12.2%	48.3%	13.3%	10.0%	22.1%	5.2%	4.8%
3. 40～49歳	189	459	78	56	26	44	29	28	88	28	27	44	4	7
		242.9%	41.3%	29.6%	13.8%	23.3%	15.3%	14.8%	46.6%	14.8%	14.3%	23.3%	2.1%	3.7%
4. 50～59歳	330	788	157	87	40	109	20	34	137	53	47	79	10	15
		238.8%	47.6%	26.4%	12.1%	33.0%	6.1%	10.3%	41.5%	16.1%	14.2%	23.9%	3.0%	4.5%
5. 60～69歳	336	789	183	109	72	119	12	27	97	41	36	61	8	24
		234.8%	54.5%	32.4%	21.4%	35.4%	3.6%	8.0%	28.9%	12.2%	10.7%	18.2%	2.4%	7.1%
6. 70～79歳	211	412	82	54	43	56	2	8	49	19	16	24	17	42
		195.3%	38.9%	25.6%	20.4%	26.5%	0.9%	3.8%	23.2%	9.0%	7.6%	11.4%	8.1%	19.9%
7. 80歳以上	83	119	16	12	16	12	0	1	6	1	3	7	13	32
		143.4%	19.3%	14.5%	19.3%	14.5%	0.0%	1.2%	7.2%	1.2%	3.6%	8.4%	15.7%	38.6%
無回答	9	20	6	2	0	0	1	2	3	3	0	1	0	2
		222.2%	66.7%	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	22.2%	33.3%	33.3%	0.0%	11.1%	0.0%	22.2%

○ 問24クロス

問23のような条件が揃った場合、今後積極的に参加したい、または継続したい地域・ボランティア活動はどのようなものですか。〔あてはまるものすべて○〕

問1 あなたのお住まいの場所をご記入ください。〔○は1つ〕

		問24														
問1	母数	合計	関き健康 すが いる づく り・ に生	高 齢 者 福 祉 に 関	障 害 者 福 祉 に 関	活 動 育 て に 関 する	活 動 育 つ に 文 化 す る	教 育 に 関 する	拾 い 等 の 清 掃 活	草 む し り の 活 動	防 犯 、 防 災 な ど	交 通 安 全 に 関 する	活 動 の 会 や 祭 り	そ の 他	思 わ な い と は	無 回 答
合計	1574	3330	652	345	176	237	559	316	295	112	320	56	133	129		
		211.6%	41.4%	21.9%	11.2%	15.1%	35.5%	20.1%	18.7%	7.1%	20.3%	3.6%	8.4%	8.2%		
1. 富岡ブロック	205	419	84	45	27	20	72	40	39	9	35	7	20	21		
		204.4%	41.0%	22.0%	13.2%	9.8%	35.1%	19.5%	19.0%	4.4%	17.1%	3.4%	9.8%	10.2%		
2. 長浜・堀口・西柴・柴ブロック	147	314	52	37	15	28	59	23	36	9	33	3	10	9		
		213.6%	35.4%	25.2%	10.2%	19.0%	40.1%	15.6%	24.5%	6.1%	22.4%	2.0%	6.8%	6.1%		
3. 並木・臨海ブロック	147	304	65	29	13	21	56	32	22	11	29	4	9	13		
		206.8%	44.2%	19.7%	8.8%	14.3%	38.1%	21.8%	15.0%	7.5%	19.7%	2.7%	6.1%	8.8%		
4. 能見台ブロック	150	308	66	24	18	22	59	23	29	9	30	6	16	6		
		205.3%	44.0%	16.0%	12.0%	14.7%	39.3%	15.3%	19.3%	6.0%	20.0%	4.0%	10.7%	4.0%		
5. 金沢ブロック	267	564	100	46	25	50	105	54	46	19	59	14	27	19		
		211.2%	37.5%	17.2%	9.4%	18.7%	39.3%	20.2%	17.2%	7.1%	22.1%	5.2%	10.1%	7.1%		
6. 六浦ブロック	135	288	60	35	19	20	48	23	23	8	22	2	15	13		
		213.3%	44.4%	25.9%	14.1%	14.8%	35.6%	17.0%	17.0%	5.9%	16.3%	1.5%	11.1%	9.6%		
7. 六浦西ブロック	187	407	81	54	26	24	53	43	35	15	39	7	16	14		
		217.6%	43.3%	28.9%	13.9%	12.8%	28.3%	23.0%	18.7%	8.0%	20.9%	3.7%	8.6%	7.5%		
8. 釜利谷ブロック	241	544	104	59	24	43	81	63	51	24	56	10	14	15		
		225.7%	43.2%	24.5%	10.0%	17.8%	33.6%	26.1%	21.2%	10.0%	23.2%	4.1%	5.8%	6.2%		
9. 不明・無回答	95	182	40	16	9	9	26	15	14	8	17	3	6	19		
		191.6%	42.1%	16.8%	9.5%	9.5%	27.4%	15.8%	14.7%	8.4%	17.9%	3.2%	6.3%	20.0%		

問2 性別はどちらですか。〔○は1つ〕

		問24														
問2	母数	合計	関き健康 すが いる づく り・ に生	高 齢 者 福 祉 に 関	障 害 者 福 祉 に 関	活 動 育 て に 関 する	活 動 育 つ に 文 化 す る	教 育 に 関 する	拾 い 等 の 清 掃 活	草 む し り の 活 動	防 犯 、 防 災 な ど	交 通 安 全 に 関 する	活 動 の 会 や 祭 り	そ の 他	思 わ な い と は	無 回 答
合計	1574	3330	652	345	176	237	559	316	295	112	320	56	133	129		
		211.6%	41.4%	21.9%	11.2%	15.1%	35.5%	20.1%	18.7%	7.1%	20.3%	3.6%	8.4%	8.2%		
1. 男性	675	1484	269	108	59	76	293	152	157	73	166	27	59	45		
		219.9%	39.9%	16.0%	8.7%	11.3%	43.4%	22.5%	23.3%	10.8%	24.6%	4.0%	8.7%	6.7%		
2. 女性	891	1832	381	236	117	161	265	163	137	38	150	29	73	82		
		205.6%	42.8%	26.5%	13.1%	18.1%	29.7%	18.3%	15.4%	4.3%	16.8%	3.3%	8.2%	9.2%		
無回答	8	14	2	1	0	0	1	1	1	1	4	0	1	2		
		175.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%	50.0%	0.0%	12.5%	25.0%		

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在) [〇は1つ]

問24

問3	母数	合計	関が健康する活動	きづくり・に生	す高齢者福祉に	す障害者福祉に	活動子育てに	活動ボ教育・文化	活動ポ教育・文化	活動拾い等の清掃	活動草むしり、ゴミ	活動防犯、防災など	活動交通安全に	活動な会のイベント	活動運動会やお祭り	その他	活動思わな	活動思わな	無回答
合計	1574	3330	652	345	176	237	559	316	295	112	320	56	133	129					
		211.6%	41.4%	21.9%	11.2%	15.1%	35.5%	20.1%	18.7%	7.1%	20.3%	3.6%	8.4%	8.2%					
1. 20～29歳	145	287	36	21	13	33	65	20	14	11	50	4	14	6					
		197.9%	24.8%	14.5%	9.0%	22.8%	44.8%	13.8%	9.7%	7.6%	34.5%	2.8%	9.7%	4.1%					
2. 30～39歳	271	606	66	43	34	103	110	50	58	20	83	8	21	10					
		223.6%	24.4%	15.9%	12.5%	38.0%	40.6%	18.5%	21.4%	7.4%	30.6%	3.0%	7.7%	3.7%					
3. 40～49歳	189	433	76	36	25	40	88	39	43	12	53	6	11	4					
		229.1%	40.2%	19.0%	13.2%	21.2%	46.6%	20.6%	22.8%	6.3%	28.0%	3.2%	5.8%	2.1%					
4. 50～59歳	330	698	166	85	46	23	130	63	65	18	47	8	30	17					
		211.5%	50.3%	25.8%	13.9%	7.0%	39.4%	19.1%	19.7%	5.5%	14.2%	2.4%	9.1%	5.2%					
5. 60～69歳	336	757	201	100	36	28	107	83	70	27	55	10	20	20					
		225.3%	59.8%	29.8%	10.7%	8.3%	31.8%	24.7%	20.8%	8.0%	16.4%	3.0%	6.0%	6.0%					
6. 70～79歳	211	404	90	46	18	7	46	47	36	16	23	10	19	46					
		191.5%	42.7%	21.8%	8.5%	3.3%	21.8%	22.3%	17.1%	7.6%	10.9%	4.7%	9.0%	21.8%					
7. 80歳以上	83	121	14	14	4	1	9	11	6	5	4	10	18	25					
		145.8%	16.9%	16.9%	4.8%	1.2%	10.8%	13.3%	7.2%	6.0%	4.8%	12.0%	21.7%	30.1%					
無回答	9	24	3	0	0	2	4	3	3	3	5	0	0	1					
		266.7%	33.3%	0.0%	0.0%	22.2%	44.4%	33.3%	33.3%	33.3%	55.6%	0.0%	0.0%	11.1%					



○ 問25クロス

今までに、以下のような地域での助け合いを互いにしたり、されたりしたことがありますか。  
〔〇は3つまで〕

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在)〔〇は1つ〕

問25

問3	母数	合計	話し相手	困りごとの相談	手買い物の	ゴミ出し	掃除	食事の準備や片付け	子どもの預かり	含む)での送り迎え(車)	外出の介助(車)	安否確認の声かけ	助け合いをしたことはない	その他	無回答
合計	1574	2176	230	147	73	204	279	32	157	63	114	654	58	165	
		138.2%	14.6%	9.3%	4.6%	13.0%	17.7%	2.0%	10.0%	4.0%	7.2%	41.6%	3.7%	10.5%	
1. 20～29歳	145	176	29	9	3	13	12	0	4	4	5	92	3	2	
		121.4%	20.0%	6.2%	2.1%	9.0%	8.3%	0.0%	2.8%	2.8%	3.4%	63.4%	2.1%	1.4%	
2. 30～39歳	271	376	40	28	8	29	43	4	51	13	14	127	3	16	
		138.7%	14.8%	10.3%	3.0%	10.7%	15.9%	1.5%	18.8%	4.8%	5.2%	46.9%	1.1%	5.9%	
3. 40～49歳	189	259	26	22	9	21	34	2	43	8	9	63	10	12	
		137.0%	13.8%	11.6%	4.8%	11.1%	18.0%	1.1%	22.8%	4.2%	4.8%	33.3%	5.3%	6.3%	
4. 50～59歳	330	448	41	23	19	37	59	7	33	15	18	157	10	29	
		135.8%	12.4%	7.0%	5.8%	11.2%	17.9%	2.1%	10.0%	4.5%	5.5%	47.6%	3.0%	8.8%	
5. 60～69歳	336	490	42	37	19	52	72	12	20	14	41	125	14	42	
		145.8%	12.5%	11.0%	5.7%	15.5%	21.4%	3.6%	6.0%	4.2%	12.2%	37.2%	4.2%	12.5%	
6. 70～79歳	211	300	32	23	8	43	45	5	5	6	19	70	10	34	
		142.2%	15.2%	10.9%	3.8%	20.4%	21.3%	2.4%	2.4%	2.8%	9.0%	33.2%	4.7%	16.1%	
7. 80歳以上	83	117	19	5	7	9	12	2	1	3	8	16	7	28	
		141.0%	22.9%	6.0%	8.4%	10.8%	14.5%	2.4%	1.2%	3.6%	9.6%	19.3%	8.4%	33.7%	
無回答	9	10	1	0	0	0	2	0	0	0	0	4	1	2	
		111.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.4%	11.1%	22.2%	

○ 問26クロス

今後、地域の方々とどの様にかかわりを持ちたいと考えていますか。

〔最もあてはまるもの1つに○〕

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在)〔○は1つ〕

問26

問3	合計	積極的にか かわりたい	できる限りか かわりたい	あまりかかわ りたくない	全くかかわり たくない	無回答
合計	1574	109	912	466	23	64
	100.0%	6.9%	57.9%	29.6%	1.5%	4.1%
1. 20～29歳	145	12	76	55	2	0
	100.0%	8.3%	52.4%	37.9%	1.4%	0.0%
2. 30～39歳	271	30	169	63	3	6
	100.0%	11.1%	62.4%	23.2%	1.1%	2.2%
3. 40～49歳	189	7	125	53	0	4
	100.0%	3.7%	66.1%	28.0%	0.0%	2.1%
4. 50～59歳	330	21	191	103	4	11
	100.0%	6.4%	57.9%	31.2%	1.2%	3.3%
5. 60～69歳	336	23	207	88	7	11
	100.0%	6.8%	61.6%	26.2%	2.1%	3.3%
6. 70～79歳	211	9	109	74	4	15
	100.0%	4.3%	51.7%	35.1%	1.9%	7.1%
7. 80歳以上	83	6	30	28	3	16
	100.0%	7.2%	36.1%	33.7%	3.6%	19.3%
無回答	9	1	5	2	0	1
	100.0%	11.1%	55.6%	22.2%	0.0%	11.1%

問7 該当するものがありますか。〔あてはまるものすべて○〕

問26

問7	合計	積極的にか かわりたい	できる限りか かわりたい	あまりかかわ りたくない	全くかかわり たくない	無回答
合計	1781	118	1043	526	24	70
	100.0%	6.6%	58.6%	29.5%	1.3%	3.9%
1. 家族の中に65歳以上の方がいる	553	33	313	174	8	25
	100.0%	6.0%	56.6%	31.5%	1.4%	4.5%
2. 家族の中に介護認定を受けている方がいる	125	7	71	41	1	5
	100.0%	5.6%	56.8%	32.8%	0.8%	4.0%
3. 家族の中に就学前の子どもがいる	186	22	128	29	1	6
	100.0%	11.8%	68.8%	15.6%	0.5%	3.2%
4. 家族の中に障害がある方がいる	92	6	60	23	1	2
	100.0%	6.5%	65.2%	25.0%	1.1%	2.2%
5. 自身が障害者手帳(身体・療育・精神保健福祉)の交付を受けている	54	2	24	20	2	6
	100.0%	3.7%	44.4%	37.0%	3.7%	11.1%
6. いずれにも該当しない	742	46	430	232	11	23
	100.0%	6.2%	58.0%	31.3%	1.5%	3.1%
無回答	29	2	17	7	0	3
	100.0%	6.9%	58.6%	24.1%	0.0%	10.3%

○ 問27クロス

【問26で「積極的にかかわりたい」、「できる限りかかわりたい」と回答された方のみ設問】  
 今後、地域のどの様な方とかかわりをもちたいと考えていますか。〔〇は3つまで〕

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在)〔〇は1つ〕

問3	問27													
	母数	合計	同世代の方	異なった世代の方	自分と同等の問題を抱えている方	隣近所の方	未就学児	小・中学校(生)	高校(生)	大学(生)	共通の価値観を持った方	趣味などの自分とくらずでできる限り多世代などにかかわ	その他	無回答
合計	1021	2127	387	163	154	496	28	30	5	7	444	381	15	17
		208.3%	37.9%	16.0%	15.1%	48.6%	2.7%	2.9%	0.5%	0.7%	43.5%	37.3%	1.5%	1.7%
1. 20～29歳	88	178	46	17	8	34	4	3	2	2	33	27	2	0
		202.3%	52.3%	19.3%	9.1%	38.6%	4.5%	3.4%	2.3%	2.3%	37.5%	30.7%	2.3%	0.0%
2. 30～39歳	199	437	89	36	45	95	17	12	0	0	72	64	4	3
		219.6%	44.7%	18.1%	22.6%	47.7%	8.5%	6.0%	0.0%	0.0%	36.2%	32.2%	2.0%	1.5%
3. 40～49歳	132	255	38	25	16	61	3	4	3	2	53	46	3	1
		193.2%	28.8%	18.9%	12.1%	46.2%	2.3%	3.0%	2.3%	1.5%	40.2%	34.8%	2.3%	0.8%
4. 50～59歳	212	428	67	32	34	84	2	2	0	1	104	98	1	3
		201.9%	31.6%	15.1%	16.0%	39.6%	0.9%	0.9%	0.0%	0.5%	49.1%	46.2%	0.5%	1.4%
5. 60～69歳	230	494	75	41	31	120	2	8	0	1	120	90	3	3
		214.8%	32.6%	17.8%	13.5%	52.2%	0.9%	3.5%	0.0%	0.4%	52.2%	39.1%	1.3%	1.3%
6. 70～79歳	118	254	54	8	15	76	0	1	0	1	52	42	1	4
		215.3%	45.8%	6.8%	12.7%	64.4%	0.0%	0.8%	0.0%	0.8%	44.1%	35.6%	0.8%	3.4%
7. 80歳以上	36	69	16	3	4	24	0	0	0	0	8	12	1	1
		191.7%	44.4%	8.3%	11.1%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	33.3%	2.8%	2.8%
無回答	6	12	2	1	1	2	0	0	0	0	2	2	0	2
		200.0%	33.3%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%

問7 該当するものがありますか。〔あてはまるものすべて○〕

問27

問7	母数	合計	同世代の方	異なった世代の方	自分と同等の方を抱えている方	隣近所の方	未就学児	小・中学校(生)	高校(生)	大学(生)	共通の価値観を持った方	趣味などの自分とくらずでできる限り多	世代などにかかわ	その他	無回答
合計	1161	2438	440	180	192	567	33	34	5	7	515	431	17	17	
		210.0%	37.9%	15.5%	16.5%	48.8%	2.8%	2.9%	0.4%	0.6%	44.4%	37.1%	1.5%	1.5%	
1. 家族の中に65歳以上の方がいる	346	733	122	56	55	180	3	6	0	2	164	135	3	7	
		211.8%	35.3%	16.2%	15.9%	52.0%	0.9%	1.7%	0.0%	0.6%	47.4%	39.0%	0.9%	2.0%	
2. 家族の中に介護認定を受けている方がいる	78	161	31	9	16	35	0	1	0	0	38	30	1	0	
		206.4%	39.7%	11.5%	20.5%	44.9%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	48.7%	38.5%	1.3%	0.0%	
3. 家族の中に就学前の子どもがいる	150	324	74	17	35	69	20	5	0	0	55	44	4	1	
		216.0%	49.3%	11.3%	23.3%	46.0%	13.3%	3.3%	0.0%	0.0%	36.7%	29.3%	2.7%	0.7%	
4. 家族の中に障害がある方がいる	66	150	22	9	26	34	3	2	0	0	32	21	1	0	
		227.3%	33.3%	13.6%	39.4%	51.5%	4.5%	3.0%	0.0%	0.0%	48.5%	31.8%	1.5%	0.0%	
5. 自身が障害者手帳(身体・療育・精神保健福祉)の交付を受けている	26	52	9	4	9	9	1	1	0	0	9	9	1	0	
		200.0%	34.6%	15.4%	34.6%	34.6%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	34.6%	34.6%	3.8%	0.0%	
6. いずれにも該当しない	476	975	175	80	50	231	5	18	5	5	208	183	7	8	
		204.8%	36.8%	16.8%	10.5%	48.5%	1.1%	3.8%	1.1%	1.1%	43.7%	38.4%	1.5%	1.7%	
無回答	19	43	7	5	1	9	1	1	0	0	9	9	0	1	
		226.3%	36.8%	26.3%	5.3%	47.4%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%	47.4%	47.4%	0.0%	5.3%	

○ 問28クロス

今後、地域福祉を推進していくために、区民、事業者、行政などが共に取り組んでいくものとして、どのようなことが重要だと思いますか。〔〇は3つまで〕

問2 性別はどちらですか。〔〇は1つ〕

問2	問28		る こと	皆 が 身 近 な 地 域 で 社 会 参 加 す る こ と	組 み を 行 う こ と	高 齢 者 ま で 参 加 で き る こ と	小 さ な 地 域 単 位 で 子 ど も か ら 取 り か ら な こ と	高 め 、 心 と か ら さ な だ の 健 康 づ く を 進 め る こ と	食 生 活 の 大 切 さ な だ の 意 識 づ く を 進 め る こ と	報 を 持 つ た り に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	め、 そ の 世 代 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	生 涯 に わ た り 健 康 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	る な 方 法 で 提 供 す る こ と	報 を 、 わ か り に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	福 祉 ・ 保 健 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	環 境 を 整 え る こ と	身 近 な 人 や 場 所 で 相 談 で き る こ と	サ ー ビ ス を 充 実 す る こ と	支 援 す る 機 関 や 団 体 同 士 の 連 携 を 促 す こ と	事 業 所 、 地 域 な ど の 連 携 策 を 考 え る こ と	保 健 の 分 野 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	解 を 深 め る こ と	福 祉 や 人 権 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	識 や 技 術 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	福 祉 や 保 健 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	そ の 他	無 回 答
	母 数	合 計																									
合計	1574	3775	517	305	322	410	715	421	313	101	184	365	28	94													
		239.8%	32.8%	19.4%	20.5%	26.0%	45.4%	26.7%	19.9%	6.4%	11.7%	23.2%	1.8%	6.0%													
1. 男性	675	1582	248	136	124	170	285	177	106	50	67	164	16	39													
		234.4%	36.7%	20.1%	18.4%	25.2%	42.2%	26.2%	15.7%	7.4%	9.9%	24.3%	2.4%	5.8%													
2. 女性	891	2181	266	169	198	239	428	243	206	51	117	201	12	51													
		244.8%	29.9%	19.0%	22.2%	26.8%	48.0%	27.3%	23.1%	5.7%	13.1%	22.6%	1.3%	5.7%													
無回答	8	12	3	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	4													
		150.0%	37.5%	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%													

問3 年齢は満何歳ですか。(平成17年6月1日現在)〔〇は1つ〕

問3	問28		る こと	皆 が 身 近 な 地 域 で 社 会 参 加 す る こ と	組 み を 行 う こ と	高 齢 者 ま で 参 加 で き る こ と	小 さ な 地 域 単 位 で 子 ど も か ら 取 り か ら な こ と	高 め 、 心 と か ら さ な だ の 健 康 づ く を 進 め る こ と	食 生 活 の 大 切 さ な だ の 意 識 づ く を 進 め る こ と	報 を 持 つ た り に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	め、 そ の 世 代 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	生 涯 に わ た り 健 康 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	る な 方 法 で 提 供 す る こ と	報 を 、 わ か り に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	福 祉 ・ 保 健 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	環 境 を 整 え る こ と	身 近 な 人 や 場 所 で 相 談 で き る こ と	サ ー ビ ス を 充 実 す る こ と	支 援 す る 機 関 や 団 体 同 士 の 連 携 を 促 す こ と	事 業 所 、 地 域 な ど の 連 携 策 を 考 え る こ と	保 健 の 分 野 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	解 を 深 め る こ と	福 祉 や 人 権 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	識 や 技 術 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	福 祉 や 保 健 に あ ら ず に 健 康 づ く を 進 め る こ と	そ の 他	無 回 答
	母 数	合 計																									
合計	1574	3775	517	305	322	410	715	421	313	101	184	365	28	94													
		239.8%	32.8%	19.4%	20.5%	26.0%	45.4%	26.7%	19.9%	6.4%	11.7%	23.2%	1.8%	6.0%													
1. 20～29歳	145	339	37	34	26	27	67	41	21	16	25	32	6	7													
		233.8%	25.5%	23.4%	17.9%	18.6%	46.2%	28.3%	14.5%	11.0%	17.2%	22.1%	4.1%	4.8%													
2. 30～39歳	271	655	77	84	44	50	134	76	59	41	36	39	9	6													
		241.7%	28.4%	31.0%	16.2%	18.5%	49.4%	28.0%	21.8%	15.1%	13.3%	14.4%	3.3%	2.2%													
3. 40～49歳	189	492	57	48	24	45	102	59	57	20	25	50	1	4													
		260.3%	30.2%	25.4%	12.7%	23.8%	54.0%	31.2%	30.2%	10.6%	13.2%	26.5%	0.5%	2.1%													
4. 50～59歳	330	799	122	51	58	93	158	95	67	12	46	82	5	10													
		242.1%	37.0%	15.5%	17.6%	28.2%	47.9%	28.8%	20.3%	3.6%	13.9%	24.8%	1.5%	3.0%													
5. 60～69歳	336	837	139	49	92	112	151	86	67	10	25	86	2	18													
		249.1%	41.4%	14.6%	27.4%	33.3%	44.9%	25.6%	19.9%	3.0%	7.4%	25.6%	0.6%	5.4%													
6. 70～79歳	211	464	70	25	51	63	78	47	26	1	19	56	1	27													
		219.9%	33.2%	11.8%	24.2%	29.9%	37.0%	22.3%	12.3%	0.5%	9.0%	26.5%	0.5%	12.8%													
7. 80歳以上	83	170	12	14	27	19	20	14	13	1	8	18	4	20													
		204.8%	14.5%	16.9%	32.5%	22.9%	24.1%	16.9%	15.7%	1.2%	9.6%	21.7%	4.8%	24.1%													
無回答	9	19	3	0	0	1	5	3	3	0	0	2	0	2													
		211.1%	33.3%	0.0%	0.0%	11.1%	55.6%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	22.2%													

○ 問29クロス

あなたが思う「金沢区らしさ」とはどのようなものですか。〔〇は3つまで〕

問1 あなたのお住まいの場所をご記入ください。〔〇は1つ〕

		問29																			
問1	母数	合計	まち合わせ、自然環境に恵まれる	海と山の2つの自然環境を恵まれる	的・文化的遺産に恵まれる	名所や跡など、歴史	大学など、学歴	関東学院や横浜市立	生活環境の利便性が良い	通学通勤の買い物が良い	行われていて盛り活気に動	多様なボランティア活動がある	住民同士の連帯がある	文化活動や生涯学習機会	その他	無回答					
合計	1574	3652	1399	1015	230	493	135	169	123	24	64	232.0%	88.9%	64.5%	14.6%	31.3%	8.6%	10.7%	7.8%	1.5%	4.1%
1. 富岡ブロック	205	471	174	131	25	60	24	25	14	6	12	229.8%	84.9%	63.9%	12.2%	29.3%	11.7%	12.2%	6.8%	2.9%	5.9%
2. 長浜・堀口・西柴・柴ブロック	147	343	138	106	14	43	14	12	11	3	2	233.3%	93.9%	72.1%	9.5%	29.3%	9.5%	8.2%	7.5%	2.0%	1.4%
3. 並木・臨海ブロック	147	345	131	86	13	61	17	13	17	3	4	234.7%	89.1%	58.5%	8.8%	41.5%	11.6%	8.8%	11.6%	2.0%	2.7%
4. 能見台ブロック	150	343	138	95	11	49	14	12	17	2	5	228.7%	92.0%	63.3%	7.3%	32.7%	9.3%	8.0%	11.3%	1.3%	3.3%
5. 金沢ブロック	267	640	241	174	47	117	13	25	12	2	9	239.7%	90.3%	65.2%	17.6%	43.8%	4.9%	9.4%	4.5%	0.7%	3.4%
6. 六浦ブロック	135	293	116	85	27	23	9	14	11	1	7	217.0%	85.9%	63.0%	20.0%	17.0%	6.7%	10.4%	8.1%	0.7%	5.2%
7. 六浦西ブロック	187	438	170	130	36	48	16	17	11	2	8	234.2%	90.9%	69.5%	19.3%	25.7%	8.6%	9.1%	5.9%	1.1%	4.3%
8. 釜利谷ブロック	241	565	216	157	38	71	17	35	20	4	7	234.4%	89.6%	65.1%	15.8%	29.5%	7.1%	14.5%	8.3%	1.7%	2.9%
9. 不明・無回答	95	214	75	51	19	21	11	16	10	1	10	225.3%	78.9%	53.7%	20.0%	22.1%	11.6%	16.8%	10.5%	1.1%	10.5%

## 「金沢区地域福祉保健計画」策定のための区民アンケート

金沢区では、平成16・17年度の2か年で、社会福祉法に基づく「金沢区地域福祉保健計画」を住民参加のもと策定しています。この計画は、福祉の制度だけでなく、身近な人の助け合いなども含め、誰もが、いつまでも、安心して住み続けられるまちにしていくためのしくみをつくり、区民、事業者、行政などが共に考え、取り組んでいくための計画です。平成16年度には、策定委員会での検討のほか、地区懇談会も開催し、計画における重点的なテーマを明確にしました。

今年度は、その計画における重点的なテーマにかかわる項目について、改めて区民の皆さまの意識や関心、実態などについて把握させていただくために、3,500人を対象に区民アンケートを実施することになりました。

調査対象者は、20歳以上の金沢区在住の方から無作為に選ぶこととし、その結果、本調査票をあなた宛に郵送いたしました。あなたの率直なご意見をお聞かせいただき、計画づくりの資料とさせていただきますので、ご協力をお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容に関しましては、コンピューターで統計的に処理し、調査目的以外に使用することは一切ございません。

大変お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、アンケートに回答くださるよう、重ねてご協力をお願い申し上げます。

平成17年6月

横浜市金沢区長 横松 進一郎

### ご記入・ご返送にあたってのお願い

- ★ ご記入にあたっては、封筒の宛名にあるご本人様がお答えください。
- ★ 本調査は無記名ですので、氏名や住所等をご記入いただく必要はありません。また、個人の特定ができる事項（個人情報）に関しては、ご記入なさらないでください。
- ★ 回答は枠内の選択肢の番号を○で囲んでください。設問によっては「その他」の回答などで〔 〕内へご記入いただくこともあります。
- ★ ご記入いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**7月14日(木)までに郵便ポストにご投函ください。**

### このアンケートに関するお問い合わせ先

金沢区地域福祉保健計画策定共同事務局（金沢区役所福祉保健課事業企画係 担当：〇〇、〇〇、〇〇）

電話：788-7824 FAX：784-4600

eメール：kz-chifukuplan@city.yokohama.jp







問16 あなたは日頃から、健康のために心がけていることはありますか。

〔あてはまるものすべて〇〕

- |                     |
|---------------------|
| 1 定期的に運動するように心がけている |
| 2 規則正しい食生活を心がけている   |
| 3 十分な睡眠を心がけている      |
| 4 その他〔              |
| 5 心がけていない           |

問17 あなたは今後、健康のために何かしたいと思っていることはありますか。

健康のためにしたいと思っていることを具体的にご記入ください。

問18 あなたは以下の疾病が、いわゆる生活習慣病といわれていることを知っていますか。

〔知っているものすべて〇〕

- |       |             |       |            |
|-------|-------------|-------|------------|
| 1 高血圧 | 2 高脂血症      | 3 糖尿病 | 4 心筋梗塞・狭心症 |
| 5 脳卒中 | 6 悪性新生物（がん） |       |            |

## ○ 福祉・保健に関する情報の取得や相談相手についておうかがいします。

問19 あなたは子育てや高齢者福祉等の制度の利用や催し物など、福祉・保健分野の情報をどのような手段で得ることが一番多いですか。〔〇は2つまで〕

- |                |                          |           |
|----------------|--------------------------|-----------|
| 1 広報よこはまなどの広報誌 | 2 自治会・町内会の回覧板            |           |
| 3 区役所などの窓口     | 4 市・区役所のホームページ           |           |
| 5 その他ホームページ    | 6 民生委員・児童委員や保健活動推進員からの情報 |           |
| 7 口コミ          | 8 新聞・雑誌                  | 9 テレビ・ラジオ |
| 10 入手していない     | 11 その他〔                  |           |

問20 あなたが福祉や保健に関する情報で、知りたいと思う情報はどのようなものですか。

〔〇は3つまで〕

- |                             |
|-----------------------------|
| 1 地域でのサークル活動やグループ活動についての情報  |
| 2 講座や教室等の学習機会についての情報        |
| 3 健康づくりに関するサービスや利用方法についての情報 |
| 4 高齢者に関するサービスや利用方法についての情報   |
| 5 障害者に関するサービスや利用方法についての情報   |
| 6 子育てに関するサービスや利用方法についての情報   |
| 7 福祉や保健に関するイベントについての情報      |
| 8 介護保険などの制度や利用方法についての情報     |
| 9 各種相談窓口についての情報             |
| 10 その他〔                     |

問21 あなたは福祉や保健に関する困りごとがある場合、誰に相談しますか。〔〇は1つ〕

1	家族・親戚	2	友人・知人や近所の人
3	民生委員・児童委員	4	区役所の窓口
5	地域ケアプラザの窓口	6	区社会福祉協議会の窓口
7	病院や薬局	8	介護保険のケアマネジャー
9	その他〔 〕	10	特にいない
11	誰に相談したらよいかわからない	12	相談したくない

### 〇 地域活動やボランティア活動についておうかがいします

問22 あなたはこれまでに自治会・町内会などが行う、以下のような地域活動やボランティア活動に参加したことがありますか。〔あてはまるものすべて〇〕

1	健康づくり・生きがいつくりに関する活動	2	高齢者福祉に関する活動
3	障害者福祉に関する活動	4	子育てに関する活動
5	教育・文化・スポーツに関する活動	6	草むしり、ゴミ拾い等の清掃活動
7	防犯、防災などの活動	8	交通安全に関する活動
9	運動会やお祭りなどのイベント活動	10	その他〔 〕
11	活動したことがない		

問23 あなたが今後地域活動やボランティア活動に、より積極的に参加するにはどのような条件が揃うと良いですか。〔〇は3つまで〕

1	特別な技術や資格がなくても誰にでも参加できる		
2	趣味や特技が活かせる	3	友人や知人と一緒に参加できる
4	自分一人でも参加できる	5	金銭的な報酬がある
6	交通費などの実費が支払われる	7	わずかな時間を利用して参加できる
8	研修や講習会がある	9	活動上の事故等に対する保険が整備されている
10	情報がいつでも入手できる	11	その他〔 〕

問24 あなたは上記問23のような条件が揃った場合、今後積極的に参加したい、または継続したい地域活動やボランティア活動はどのようなものですか。〔あてはまるものすべて〇〕

1	健康づくり・生きがいつくりに関する活動	2	高齢者福祉に関する活動
3	障害者福祉に関する活動	4	子育てに関する活動
5	教育・文化・スポーツに関する活動	6	草むしり、ゴミ拾い等の清掃活動
7	防犯、防災などの活動	8	交通安全に関する活動
9	運動会やお祭りなどのイベント活動	10	その他〔 〕
11	活動したいとは思わない		

○ 地域でのつながりについておうかがいします。

問25 あなたは今までに、以下のような地域での助け合いを互いにしたり、されたりしたことがありますか。【〇は3つまで】

1 話し相手	2 困りごとの相談	3 買い物の手伝い
4 ゴミ出し	5 掃除	6 食事の準備や片付け
7 子どもの預かり	8 外出の介助（車での送り迎えも含む）	
9 安否確認の声かけ	10 助け合いをしたことはない	
11 その他〔		〕

問26 あなたは今後、地域の方々とどの様にかかわりを持ちたいと考えていますか。

【最もあてはまるもの1つに〇】

1 積極的にかかわりたい	2 できる限りかかわりたい
3 あまりかかわりたくない	4 全くかかわりたくない

問27は、問26で「1 積極的にかかわりたい」、または「2 できる限りかかわりたい」と回答された方におうかがいします

問27 あなたは今後、地域のどの様な方とかかわりを持ちたいと考えていますか。【〇は3つまで】

1 同世代の方	2 異なった世代の方	
3 自分の同様の問題を抱えている方	4 隣近所の方	
5 未就学児	6 小・中学校（生）	7 高校（生）
8 大学（生）	9 趣味などの自分と共通の価値観を持った方	
10 世代などにかかわらずできる限り多くの方		
11 その他〔		〕

○ 今後必要な取り組みについておうかがいします

問28 今後、地域福祉を推進していくために、区民、事業者、行政などが共に取り組んでいくものとして、どのようなことが重要だと思えますか。【〇は3つまで】

1 皆が身近な地域で社会参加できるよう、参加機会を促進すること	
2 小さな地域単位で子どもから高齢者までが参加できる取り組みを行うこと	
3 食生活の大切さなどの意識を高め、心とからだの健康づくりを進めること	
4 生涯にわたり健康に過ごすため、その世代に応じた健康情報を持つなどすること	
5 福祉・保健に関する様々な情報を、わかりやすく、いろいろな方法で提供すること	
6 身近な人や場所で相談できる環境を整えること	
7 支援する機関や団体同士の連携などにより、福祉に関するサービスを充実すること	
8 保健の分野に関して、学校や事業所、地域などとの連携策を考えること	
9 福祉や人権に対する意識や理解を深めること	
10 福祉や保健に関する十分な知識や技術を持った人材を育成すること	
11 その他〔	〕

問29 横浜市18区では各区で計画の策定にあたっており、金沢区では今後計画づくりを進めるにあたり、「金沢区らしさ」のある計画にしていきたいと考えています。あなたが思う「金沢区らしさ」とはどのようなものですか。〔〇は3つまで〕

- 1 海と山の2つの自然を持ち合わせ、自然環境に恵まれている
- 2 名所や旧跡など、歴史的・文化的遺産に恵まれている
- 3 関東学院大学や横浜市立大学など、学園都市として栄えている
- 4 通学通勤や買い物など、生活環境の利便性が良い
- 5 多様なボランティア活動など、地域活動が盛んに行われている
- 6 住民同士の連帯がある
- 7 文化活動や生涯学習機会などが充実している
- 8 その他 [ ]

### 〇 計画づくり全般についておうかがいします（自由意見）

問30 今後計画づくりを進めるにあたり、ご意見等がありましたらご自由にお書きください。頂戴した貴重なご意見は計画づくりの資料とさせていただきます、あらかじめご了承ください。

ご協力いただき、誠にありがとうございました。

このアンケート調査票は、恐れ入りますが同封の返信用封筒に入れ、7月14日（木）までに郵便ポストにご投函ください。

横浜市金沢区福祉保健課

平成 17年 11月発行

〒 2 3 6 - 0 0 2 1 横浜市金沢区泥亀 2 - 9 - 1

電話 0 4 5 ( 7 8 8 ) 7 8 2 4

FAX 0 4 5 ( 7 8 4 ) 4 6 0 0

横浜市広報印刷物登録 第 1 7 0 4 5 7 号

類別・分類 A - Q A 1 0 1

